

## 第4章 2次教員採用選考試験対策

### 第1節 2次教員採用選考試験対策の傾向と対策

#### 1 「選考基準例」の把握が勝利の鍵

まず、令和3年度 ○○市公立学校教員採用選考試験の2次試験選考基準例を紹介します。是非、受験自治体の選考基準などを把握して対策を考えましょう。まずは1次選考試験対策と考えず教師になるという覚悟と決意を持って1次と2次を一体とした学習計画を進めましょう。特に、重要ポイントであるあなたの受験自治体の選考基準・評価規準について、調べましょう。

#### ○○市2次試験選考基準例

※ ○○県・○○市は1次教員採用選考試験で「論作文」を実施し、2次教員採用選考試験に生かしている自治体です。

1 選考基準							
各試験の評定結果をそれぞれ100点満点に換算し、受験区分ごとの評定比率を掛けて合計（小数点第2位四捨五入）する。この合計点を受験者の得点とする。合計点は100点満点とする。							
受験者を高得点から順に並べ、必要数にあたる順位の者まで合格とする。ただし、次の(1)、(2)のうちいずれか一つでも該当する者は不合格とする。							
(1) 個人面接及び模擬授業の各面接インの評定において、「E」がある者、又は「D」が2つ以上ある者							
(2) 実技試験の評定が「E」の者							
2 設定比率							
受験区分	小学校	中学・高校 実技なし	中学・高校 実技あり	特別支援 学校	養護教諭	高等学校 (商業)	
個人面談	55%	55%	55%	55%	55%	55%	
模擬授業	45%	45%	35%	45%	45%	45%	
実技試験	—	—	10	—	—	—	
3 試験の評定							
(1) 個人面談 面接員2名の評定(A～E)の平均点を得点とする。							
(2) 模擬授業 面接員2名の評定(A～E)の平均点を得点とする。							
評定	A	B	C	C	C	D	E
得点	100	80	60	50	40	20	10
※各試験の得点に、受験区分ごとの「2 評定比率」を掛けて合計する。この合計点を受験者の得点とする。							
(3) 実技試験							
各実技試験の総合得点（音楽：15点満点、美術：10点満点、保健体育：30点満点、英語：25点満点）をAからEの5段階で評定し得点化する。							
評定	A	B	C	D	E		
得点	100	80	50	20	10		
4 育児休業代替任期付き教員選考基準							
教員採用候補者選考試験の不合格者のうち、成績上位者かつ受験申込時に任期付き教員を併願した者の中から、名簿登載する。ただし、次の(1)、(2)のうちいずれか一つでも該当する場合は名簿登載しない。							
(1) 個人面接及び模擬授業の各面接員の評定において「E」がある者、又は「D」が2つ以上ある者							
(2) 実技試験の評定が「E」の者							

2次教員採用選考試験では、教員の資質として欠くことのできない「他者とのコミュニケーション能力」を評価します。特に、集団討論の評価の観点から、①テーマを正しく理解し、目的意識や問題意識を持ち、建設的な内容で討議できるか。②他者とのコミュニケーションを円滑に行うことができる力を備えているか、を評価しています。対応策を考えましょう。

私が受験する自治体の対策として、1次・2次の「選考基準」について調べましょう。

## 2 個人・集団面接、模擬授業、論作文などを一体とした対策が勝利の鍵

面接官は、「校長として、自分の学校経営の中で1つのクラスの子どもをこの教員に任せられるかどうか、任せるに値する人物であるか」という観点を可否のポイントとして評価を行ってくださいと言われていたとの報告があります。このことを踏まえて、受験者の皆さんは、個人・集団面接、模擬授業、論作文などを一体とした練習を進めましょう。

(参考事例) ○○県の面接例です。

	〈個人面接全体時間 40分〉	対策ポイントを調べよう。
5分	1. 個人に関する質問と自己PR 5分 <ul style="list-style-type: none"> <li>・教員の志望動機 (校種についても)</li> <li>・この自治体を選んだ理由 (志望理由)</li> <li>・公立学校を選んだ理由 (志望理由)</li> <li>・教員としての適性—自己PR 1～2分</li> </ul>	
15分	2. <b>単元指導計画の作成～模擬授業 15分</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元を選び、指導計画を作成</li> <li>・模擬授業があることを予告</li> </ul> ○指導計画を2分程度で説明させる 質疑応答質問例 ①なぜこの単元を選んだのか ②この単元の狙いは何か ③その狙いを理解させるための工夫は ④分かりやすく学習させるための工夫は ⑤理解できない子供への指導は ⑥興味関心を示さない子供への指導は ⑦つまずきやすいところはどこか <b>○模擬授業 5分</b>	
10分	3. <b>場面指導 10分</b> 子どもに対する場面1 場面設定 保護者に対する場面1 場面設定 ○場面例 <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが努力してできたとき、どのように褒めるか</li> <li>・仲間外れになっている子供を見たら</li> <li>・おしゃべりを止めない子供への指導</li> <li>・保護者から、子どもが学校に行きたくないと言っていると相談されたら</li> <li>・先生の教え方は分からない、と保護者から言われたら</li> </ul>	
10分	4. <b>一般的な質問 (ボランティア、大学生活など) 10分</b> 〈集団面接5人1組 全体時間 45分〉 視点 <ul style="list-style-type: none"> <li>・説得力、表現力、調整力、協調性などがあるか</li> <li>・意欲、態度、行動、応答などを評価</li> <li>・人間的魅力があるか</li> </ul> ①問題を見て自分の考えをまとめる ②自分の考えを発表 ③グループとしてまとめる	

### 3 二次教員採用候補者選考試験の「面接」について知ることが勝利の鍵

#### (1) 教員とは

教員の職務は、これから大人になっていく児童・生徒の人格形成に大きな影響を与えるものであるため、その責任は重大である。中途半端な志で教員になってはいけない。いい人だけでは教員は勤まらないし周囲に迷惑をかけることになる。

ただし、最初から完璧にできる人はいない。組織として職務に専念し、教員相互により経験を積むことのできる人であって欲しい。それが優秀な人であり、学校現場では優秀な人に教員になって欲しいし自校に来て欲しい。新たなことに挑戦する意志や情熱がない教員、自分の都合を優先する人は学校現場に必要とは言えない。

#### (2) 二次選考の面接は知識をみるのではなく人物をみる。

受験者の態度、行動、質問に対する回答内容、その応答の様子

①この人を教員にさせて大丈夫か。	②この人は子どもが好きか。	
③この人は子どものことを優先して考える人か。	④この人は困難なことにも立ち向かう人か。	
⑤この人は周囲の人とうまくやれるか。	⑥この人は周囲の人とコミュニケーションがとれるか。	
⑦この人は前向きに考え進もうとする人なのか。		
・自信がなさそうなのは×	・自分の考えがないのは×	・自分で判断できないのは×
・行動力がないのは×	・調子がよすぎるのは×	・自分の都合を優先するのは××

#### (3) 教員採用選考試験対策1 (答えるポイント)

(1) 正対する。	(2) 聞かれたことは短く答える(聞こえない時は開きなおす)
(3) 「あなたの考えは」と問われた時は、「結論」から始め「理由」を説明するように展開する。	
(4) 幾つも答えがある時は、「○あります。一つは・・・、二つ目は・・・。」という具合に述べる。	
(5) わからない時や忘れた時はごまかさない。・・・「わかりません」を爽やかに言う、いい加減は相手を損ねる。	(6) 国の課題、東京都の課題、今日的な課題を捉えておく。

#### (4) 面接の中で何が試されるか。

- ・表現力
  - ・問題の理解と判断
  - ・責任感。
  - ・課題意識
  - ・積極性があるか(評論家はダメ)
  - ・教員としてまかせられるか
  - ・耐えられるか
  - ・打たれ強いのか
  - ・説得力、表現力、判断力、主体性をもった専門職として、指導力が発揮できるか
- ◎最後は人間性 それは自然と出るもの 自分に自信をもって勝負すること

### 5 面接票の書き方

- (1) 自分がPRできる内容を工夫して書く。
- (2) 質問されても対応できる内容を書く。
- (3) 誤字脱字は厳禁、字は枠の中へ丁寧に書く。

### 6 面接の基本

- (1) 質問に正対し素直に本音で答える。

- (2) 明朗、潔に答える。
- (3) 確たる信念をもつ。
- (4) 平素から教員としての目で学校を見る。
- (5) 指導力があるかどうか。
- (6) 信条・趣味について。
- (7) 第一印象が大切。(第一の質問までで第一印象が決まる)

## 6 面接の問題

### (1) 教師として

- ・ 東京都の教員を志望した理由は。
- ・ 憧れの先生はどんな人ですか。
- ・ 保健体育の教員を志望した理由は。
- ・ 自己アピールを一分間でお願いします。
- ・ そのアピールが教育現場で生かすことができますか。
- ・ 教員のストレス解消法はありますか。
- ・ 教員がどうして問題を起こすと思いますか。
- ・ 教員を辞めないで続けていく自信がありますか。
- ・ 自分を採用すると東京都はどんなメリットがありますか。
- ・ 教師はとても忙しいですが、どのようにリフレッシュをしますか。

### (2) 生徒理解と指導(場面指導)について

- ・ 携帯電話が授業中に鳴った時にどう対応しますか。
- ・ 髪の毛を金色に染めてきた生徒の対応をどうしますか。
- ・ 国歌・国旗に反発的な生徒の指導はどのようにしますか。
- ・ 夜中に生徒が問題を起こしたので、警察に呼び出されました。その生徒の指導はどうしますか。
- ・ 薬物に興味があると、生徒が言ってきた場合どう対応しますか。
- ・ 社会奉仕体験を通して、生徒たちに伝えたいことは何ですか。
- ・ 生徒がいじめで学校にこなくなったらどうしますか。また、保護者からクレームがきたら。
- ・ 教育実習以外で、子どもと接した経験、またそこでどんな成果をあげましたか。
- ・ 教室に入ると、あなたの授業がつまらないとある生徒が言い出し、何人かの生徒もそれに同調して、騒ぎ出しました。どう対応しますか。
- ・ 数人の生徒が授業をボイコットしました。どう対応しますか。
- ・ 授業に遅刻してきた生徒の指導はどうしたらよいか。
- ・ 学校から生徒が途中でいなくなったらどうしますか。
- ・ 教室に入ったら喧嘩をしている生徒がいました。どう対応したらよいか。

### (3) 保護者や地域の対応について

- ・ 保護者から、成績のつけ方についてクレームがきたらどうしますか。
- ・ また、その生徒は授業態度が真面目で一生懸命なのに技術が足りないからと言って、なぜ、評価が悪いのか、本人、保護者からクレームがきた場合。
- ・ 保護者から、あなたの授業がわからない、あるいはつまらないという苦情の電話がありました。ど

うしますか。

- ・保護者からのクレームに対する対応について。
- ・学校でいじめられているという母親からの電話がありました。本当かどうか調査してほしい。どう

しますか。

・地域の公園でお宅の学校の生徒が悪態をついていると電話がありました。職員室には副校長先生と女性の先生が数人残っており、あなたが電話をとりました。対応は。

地域の方から公園の屋根に登って遊んでいる子どもがいると通報がありました対応をどうしますか。

- ・家庭を訪問する際に注意することはどんなことですか。

#### (4) 単元指導計画と授業について

- ・学習指導要領の改訂について。
- ・単元設定の理由を述べてください。
- ・単元のねらい。
- ・単元の中で工夫しているポイントはどこですか。
- ・単元の達成目標をどこに設定していますか。
- ・評価規準と評価基準の違いについて教えてください。
- ・授業で気をつけることはなんですか。
- ・勉強の苦手な生徒への指導はどうするか。
- ・生徒に授業がつまらないと言われたらどうしますか。
- ・なぜ、この教材を選んだのか。
- ・どんなところが大事だと考えられるか。
- ・この単元の前後との関わりは。
- ・日々の授業で心がけていることはなんですか。
- ・それぞれの評価をどのようにして行っているか。
- ・授業参観後、保護者から子どもによってやっていることが違うのはなぜかという質問に対する対応をどうしますが。(学力の差があるのでは)

・子どもが宿題をやらなくてもよいと先生が言っていたのは本当かという質問に対してどう対応しますか。

- ・授業に集中しない。マット運動中に跳び箱の練習をしていた子どもがいた。どう対応しますか。
- ・障害のある子どもがいたらどのように指導しますか。
- ・小学校の教材の中で特に教える自信のあるものは。

#### (5) その他

- ・講師をしていて、授業で工夫して成功したことはありますか。
- ・講師をして生徒の態度はどうですか。
- ・特別支援学級についての質問。
- ・発達障害の生徒に対する指導で配慮する点について。
- ・総合的な学習の時間と授業の関係について。
- ・百人一首大会にどんな意義がありますか。(面接票の中から)
- ・何か目に見える形での成長はあったか。(面接票の中から)

## 7 面接方法について

集団面接 (40分) 受験者 5名 面接委員 3名

- ・入室から説明まで 約 2分
- ・話合いの課題の提示及び考えの発表(説明含む) 約 9分

《話合いの課題》皆さんは、ある学校の同じ学年の学級担任で、あったとします。

面接官が、6つの課題(生活指導や学習指導)から選んで読み上げる  
あなたは、状況となっている理由としてどのようなことが考えられると思いますか。自分の考えを1分程度で簡潔に発表(考えがまとまった人から挙手)

- ・指定された課題に基づく受験者間の話合いと質疑応答 約 27分

皆さんがある学校の同じ問題を抱えていることがわかりました。  
学年で協力してこの問題を解決するために皆さんはどのように取り組んでいきますか。解決のための方策について話し合ってください。

### (1) 評価の観点

- ①教職への理解
- ②教科等の指導力
- ③対応力
- ④将来性
- ⑤心身の健康と人間的な魅力

### (2) 評価規準

- ①表現力…話合い等において、自分の考えを簡潔に整理して述べている
- ②説得力…広い視野から考え、客観的で説得力のある意見を述べている
- ③調整力…議題を整理したり、新たな視点を提示したりするなど、効果的な発言ができる
- ④協調性…相手の意見を傾聴する姿勢があり、質問に対し誠実な受け答えをしている

個人面接 (30分) 受験者 1名 面接委員 3名

### (1) 質疑の分類

- ・志望動機に関する質疑 約 5分
- ・面接票等に基づく質疑 約 10分
- ・教科等の指導力に関する質疑(単元指導計画に基づく質疑を含む) 約 8分(4分+4分)
- ・教員としての対応力に関する質疑 約 5分

## (2) 質疑内容

### ①志望動機に関する質疑（例）

- ・あなたが教師を志したのはなぜですか
- ・あなたが理想とする教師は。

### ②面接票等に基づく質疑（例）

- ・面接票に書いてある中身
- ・成果をあげた取り組みの確認
- ・工夫した点で、具体的な行動・事実の確認
- ・対立局面での具体的な行動・事実の確認
- ・経験から得たものと教員として生かす方策の確認

### ③単元指導計画に基づく質疑(単元指導計画 B4 縦横書き片面)（例）

- ・あなたが単元指導計画を作成する際に一番工夫した点は何ですか。
- ・習熟の個人差について。
- ・分かりやすく教えるために工夫は何か。

### ④教科等の指導力に関する質疑（例）

- ・児童・生徒に指導する上で、あなたが一番大切にしようと思うことは何ですか。
- ・児童・生徒に学ぶ力を身に付けさせるためにどのように工夫しますか。
- ・豊かな心(又は健やかな体)の育成のためにどのような指導を行いますか。

### ⑤教員としての対応力に関する質疑

- ・学校における様々な対応について
- ・保護者が教員に最も期待していることは何だと思えますか。
- ・今の学校教育で解決しなければならない最も重要な課題は何だと考えますか。
- ・不適応行動(暴力・非行・不登校・引きこもりなど)を起こした児童・生徒にどのよう

に対応  
しますか。

## (3) 評定の観点

- ①教職への理解…教育に対する熱意と使命感。児童・生徒の実態、課題を理解。
- ②教科等の指導力…指導内容の理解と指導の工夫。課題の理解と指導の工夫。
- ③対応力…課題解決に際して柔軟な発想や思考に基づいた対応。
- ④将来性…困難な課題や状況に直面しても乗り越えようとする意欲。
- ⑤心身の健康と人間的な魅力…誠実な人柄。子供に好かれる人間的な温かみ。

## 私の2次面接についての対策

--

## 第2節 論作文トレーニング

### 1 「面接・論作文」を一体とした学び

教員採用選考試験（[教員採用試験教育新聞 \(kyobun.co.jp\)](http://kyobun.co.jp)）は、「自治体が求める教師像」を目標として、未来の教師として自分自身の言葉で語れるように「教育像・授業像・学級像・学校像」を明らかにしていく学びです。このことについて、本テキストでは、「論理的思考力」を育むために論作文や面接などを一体とした学びを「論作文トレーニング」と呼んでいます。論作文を実施しない自治体を受験する人も、必ず、個人面接や集団討論などに参加し論理的思考力を高めてください。この考え方は、クラブ活動で言うと、個人技能から集団技能へと練習計画を立てるチームと練習試合を通して発見したチーム課題を解決するために個人技能と集団技能の課題を解決するため練習計画を立てていくチームとの違いであると考えてください。本テキストでは、後者の考え方を採用していると理解してください。

それでは、「いじめ、不登校」問題について、論じていきましょう。以下のテーマについて、面接官として、受験生への質問内容を考えてください。受験生は、学級担任として、個人面接、場面指導、集団討論・集団面接、論作文では、どのように回答するか考えていきましょう。ここでは、質問内容について考えます。

あなたは、いじめ、不登校への対策について、個人面接、場面指導、集団討論・集団面接、論作文では、どのように質問しますか。学級担任の立場から考えよう。

集団討論では、意見を2分でまとめて1分で発表、司会なし。必要性を感じたら、途中から司会を立ててよい」という方法で行ってください。（質問例は記入済みです。）

項目	問題行動等に関する具体的な面接の質問、論作文のテーマ
個人面接	<ul style="list-style-type: none"> <li>いじめの定義とその定義が載っている条文名を答えよ。</li> <li>いじめが起きる原因をどのようにお考えですか。学級担任として、述べてください。</li> <li>いじめ問題への対応として大切な事を述べよ。</li> <li>あなたが子ども時代に、いじめ・不登校に悩んでいる児童生徒が身近かにいたか。あなたはどのような対応をしたか。</li> <li>いじめに関して、学校ではどのような体制をとっていく必要があるか。</li> </ul>
場面指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者から、「子どもがいじめを受けていると言っている。子どもが学校に行きたくないと言ってきたらどうしたらよいか」と言われた。具体的に保護者に対応せよ。</li> <li>子どもが「絶対に秘密」と言って、昨日万引きをしたことを報告してきた。子どもにどう話すか対応せよ。</li> </ul>
集団討論	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者との面談で、「先生はこのクラスでいじめが起きているのを知っているか。今後、どのように取り組んだらよいと思っているのか」と言われた。その場でどのように答え、その後どのように対応するのか。</li> </ul>
論作文	<ul style="list-style-type: none"> <li>非行問題行動調査の結果、このような現状を踏まえ、いじめ問題を解決するために取り組むべき課題を3点あげ、それぞれについての方策を具体的に、自分のこれまでの経験に触れながら述べよ。</li> <li>児童生徒の暴力行為が問題になっている。どのような行為が課題となっていると思うか。教育現場に入ったらどのような対応と指導を行って改善を図ろうと思うか。具体的に述べよ。</li> </ul>

具体的に、取り組んでみましょう。まずは、キーワード、柱立てから、始めよう。

◎キーワード

◎柱立て

## 2 「真似て(マネて)書く」

論作文の始まりは、「よい文章を真似なさい」と言われています。まずは、論作文を徹底的に「真似て書く」ことが始まりです。「真似る」ができて書けなければ点数は取れないという厳しい現実が待っています。このことについて、「みんなのキャリア相談室」は、以下のとおり、述べています。

守破離とは、もともと武道や茶道で用いられた言葉で、古くからものごとを学ぶ基本的な姿勢、取り組む順序と考えられていました。その守破離の最初のステップとされている「守」は師から教えを忠実に学び、真似ることで基礎を固めること。守破離の中でも特に重要なステップとされてきました。[「真似る」は「学ぶ」の第一歩！人を真似するメリット・ポイント・注意点 | みんなのキャリア相談室 \(agent-network.com\)](http://agent-network.com)

昔から「真似て書く」ことの大切さについて、以下のとおり、考えています。

「真似て書く」力で、勝利の近道を掴もう。

「真似て書く」力とは、リサーチ、分析、発案、意思決定、資源分配、実行という複合スキルを発揮するための論理的な思考力を育むことであると捉えています。

論作文800字の自治体は60分が多い。内訳は、45分で書く。10分は構想、5分で見直すのが基本と考えてください。論作文1000字の自治体は70分が多い。内訳は、55分で書く。10分は構想、5分で見直すのが基本です。書く練習が重要ポイントです。東京都は論作文の配点が高くなります。徹底的に書いて書いて分かりやすく伝える力である論理的思考力を育ててください。

これまでの教員採用選考試験との大きな違いは、学習指導要領が「資質・能力三つの柱」・「主体的・対話的で深い学び」・「見方・考え方」で構成されたことが重要なポイントになります。このことについて、教育評価総合研究所代表理事 鈴木秀幸は、以下のとおり述べています。

用いる構成要素は、「深い学び」からは、構成主義の学習観（学習理論）です。これを簡単に説明しながら述べる必要があります。構成主義の学習観は、学習を知識の組み換えと考えていると要約します。余裕があれば「深い学び」は、古い知識の上に新しい知識を積み重ねることではないと付け加えます。二つ目の構成要素は「対話的な学習」から社会的構成主義を用います。これについては、知識の組み換えは他者（教師や他の生徒）との社会的交流、つまり対話によって起こると要約します。

「主体的な学習」からはメタ認知能力と自己評価を用います。メタ認知能力は、自分の学習について自己評価し、改善できる能力とします。これらを用いて次のように述べたら良いでしょう。

「新学習指導要領では、学習した知識などを応用したり、長く記憶に残ったりする特徴を持つ『深い学び』が求められている。このような学びの基盤には、学習を知識の組み換えであるとする構成主義の学習観がある。知識の組み換えが起こるためには、教師や他の生徒との社会的交流、すなわち対話が必要であると近年では考えられるようになった。このような対話の必要性を強調するのは、社会的構成主義の学習観に基づくものである。

また認知心理学の研究によれば、学習の進歩が著しい生徒の特徴として、学習について自己評価し、必要な修正ができる能力であるメタ認知能力が高いことが分かってきた。このようなメタ認知能力が発揮されるためには、学習に主体的に取り組む態度が必要であると考えられる。これは学習評価の観点ともなっている。新学習指導要領の『主体的・対話的で深い学び』は、このような構成主義や社会的構成主義の学習理論、認知心理学の成果を取り入れたものになっている点に意義がある。

[鈴木秀幸教育新聞 \(kyobun.co.jp\)](http://kyobun.co.jp)

【深い学び入門 (12)】教採試験で問われる…まとめ—どう答えるか | 教育新聞 (kyobun.co.jp) 2021. 11. 18

使命感、情熱を持った人物 教科等の専門的知識も重要 教委が求める教員像を探る | 教育新聞 (kyobun.co.jp)

### 3 論作文の情報分析力

「論作文・小論文試験」問題例と傾向は？どこから始めればよいのか見通しは？と不安に思う学生は多い。論作文（論作文・小論文）試験の問題は、学校教育に関わるものが一般的です。以下は、埼玉県の2018年実施試験で出された問題です。

#### (1) 埼玉県教員採用選考試験（2018年度実施）で出題された論作文の問題

第3期教育振興基本計画（平成30年6月15日閣議決定）では、2030年以降の社会像の展望を踏まえた個人と社会の目指すべき姿と教育の役割として、個人においては「自立した人間として、主体的に判断し、多様な人々と協働しながら新たな価値を創造する人材の育成」が挙げられている。このような人材を育成する上での課題について、あなたの考えを簡潔に述べなさい。また、あなたは教員としてその課題の解決のためにどのような実践をしていきますか。具体的に述べなさい（800字/60分）。

上記は、非常にオーソドックスな問題で、自身の「考え」と教員として行う「実践」を書くように指示しています。問題文の冒頭に、公表されたばかりの「第3期教育振興基本計画」が出てきていますが、このように時事的なテーマから出題されることもあります。

論作文試験において、よく出題されるのは、以下のようなテーマです。

#### (2) 全国でよく見られる論作文試験のテーマ

- ・ 目指す「教師像」に関わる問題
- ・ 作りたい「学級像」に関わる問題
- ・ 「いじめ」の防止・対応に関わる問題
- ・ 「不登校」の防止・対応に関わる問題
- ・ 「自己肯定感」の育成に関わる問題
- ・ 「規範意識」の醸成に関わる問題
- ・ 「確かな学力」の向上に関わる問題
- ・ 「学校安全」に関わる問題

また、各自治体の試験では、新学習指導要領の「社会に開かれた教育課程」や「主体的・対話的で深い学び」・「カリキュラム・マネジメント」、「令和の日本型学校教育」、「GIGAスクール構想」、「インクルーシブ教育システムの構築」などが出題されました。また、コロナ対策、教員不祥事の多発などを受け、コンプライアンスに関わる問題を出題した自治体もあります。

受験者としては、定番テーマから時事的なテーマまで、幅広いテーマで執筆練習を重ねておきたいところです。なお、自治体によっては、論文試験の問題をホームページ上で公開している所もあるので、「〇〇県 教員採用試験 論文問題」などのキーワードで検索をしてみてください。

【関連】【教員採用試験の勉強の進め方】論作文が苦手な人のために

【関連】「分かりやすい文章」15のポイント 論作文対策として 短文、単文を心がける

「論作文対策」の記事をもっと読む >を参照してください。

[論作文対策教育新聞 \(kyobun.co.jp\)](http://kyobun.co.jp) より、一部引用

私の受験自治体の特徴（情報を集めよう）

#### 4 論作文トレーニング全体計画（ワンフレーズ育成法）

##### — 3段構成法と黄金比率 —

##### (1) ステージ別キーワードづくりとめあて

キーワード	正対するキーワードづくり	めあて
ファースト ステージ (守)	まねる。課題ごとに序論・本論（柱立て）・結論の黄金比率と仕組み（論例策）を知る。 教育用語（教職教養・専門教養との関係性を知る）を生かした論作文。	正対Ⅰ（背景・課題・具体策） 具体策Ⅰ（ワンフレーズ） 解説（総則編）の活用
セカンド ステージ (破)	課題に合った引出し（柱立て）を創る。論作文、個人面接、集団討論、場面指導、模擬授業との関係性が深いことを知る。	正対Ⅱ 具体策Ⅱ（ワンフレーズ） 単元計画（指導案作成） 教材研究
ファイナル ステージ (離)	正対する。課題にあった序論、正対に合った仕掛けと仕組みを整え、熱く語り、採点者の心に伝わる具体策を提起する。	正対Ⅲ 具体策Ⅲ（ワンフレーズ） 単元計画（指導案作成） 教材研究

##### (2) 即戦力（実践的指導力）が高いと評価できる3つの柱立て

柱立て	授業づくり	学級づくり	チーム学校づくり
ファースト ステージ (守)	子どもが主役の授業づくり	学習の場であり生活の場である学級づくり	学校教育目標の具現化を図るため、校内研修を推進する。
セカンド ステージ (破)	主体的・対話的で深い学びの実現を図る授業改善	各教科、学校行事、部活動など全ての教育活動に生徒参加を位置づける。	カリキュラムマネジメントの考え方を取り入れた校内研修を推進する。
ファイナル ステージ (離)	すべての子どもたちの可能性を引き出す、個に応じた指導と協働的な学びを一体とした授業づくり	学級学年経営案を踏まえ、児童生徒が主体的に意図的・計画的に取り組む学習者の育成を推進する。	学校経営全体計画に基づいた主体的・対話的で深い学びの実現を図る授業改善を推進する。

##### (3) 論作文と面接を貫く「キーワード」と柱立て

キーワード	論作文 テーマ (観点・質問)	本論 (柱立て ①, ②, ③)	面接 (個人・集団)、場面指導、模擬授業
生きる力 ① 確かな学力	児童生徒の「確かな学力」を育むこととどう受け止め取りますか。	① 授業：「対話的な学び」を生かした授業 ② 学級：個別と協働を一体とした学級 ③ チーム学校：学校全体で「生徒主体」を生かした学校行事の取り組み	① 「確かな学力」について述べよ。 ② 学力調査の結果を踏まえて、どのように取りますか。 ③ 生徒に育成を目指す資質・能力を三つの柱で、述べてください。
生きる力 ② 豊かな人間性	学校教育において「豊かな人間性」を育むことが課題である。どのように受け止め、取りますか。	① 授業：失敗を許し合える元気な体育科授業 ② 学級：豊かな感性を高める道徳科授業 ③ チーム学校：児童生徒一人一人の個性や可能性を伸ばす学校行事の取り組み	① 豊かな人間性を育むために、具体的にどのような手立てが考えられるか。 ② なぜ、確かな学力とともに豊かな人間性が求められるのか、述べよ。 ③ 議論する道徳科となった背景には、なにがあるか、具体的に述べよ。
生きる力 ③ 健やかな体	「健やかな体」を育むことをどのように受け止め、取りますか。	① 授業：心身の健康、体力向上を自ら取り組む体育授業の活性化を図る。 ② 学級：心の不安や悩みを解決できるよう SOS を発信できる生徒指導	① 全ての教育活動に体育・健康・食育・安全について、具体的に述べよ。 ② 食育の必要性を学級担任として、どう取りますか。

		③ チーム学校：生涯、自ら進んで体育・健康に取り組む基礎を養う教員研修。	③ 今、学校教育では生徒の健康・安全を守ることが命題である。どのように受け止め、取り組みますか。
④ 信頼される教師	信頼される教師の条件をあげ、そのような教師になるためにどう取り組みますか。	① 授業：誰もが学ぶ楽しさを実感できる授業が出来る教師 ② 学級：認め合い、支え合う学級を実現する教師 ③ チーム学校：全ての教職員が信頼される学校実現のため、報告連絡相談の徹底	① 信頼される教師の条件を3つ挙げ、具体的に述べてください。 ② 信頼される教師になるために、あなたはどのように努力していますか。 ③ 児童生徒・地域・保護者が一体となった信頼される学校づくりを述べよ。
⑤ 主体的・対話的で深い学び	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善をどのように受け止め、取り組みますか。	① 授業：スモールティーチャーの活動や学習過程を重視した授業づくり ② 学級：学校行事に企画段階からの生徒参加を展開する学級経営 ③ チーム学校：学校全体で生徒主体の学習者育成を推進する校風づくり	① 主体的な学びを具体的にどのように取り組みますか。 ② 対話的な学びを具体的にどのように取り組みますか。 ③ 深い学びを具体的にどのように取り組みますか。
⑥ カリキュラムマネジメント	教育課程に基づき組織的かつ計画的に各学校の教育活動の質の向上をどのように受け止め取り組みますか。	① 授業：見通しと振り返りを通したわかりやすい授業 ② 学級：PDCAで生徒のやる気を育む学校行事への取り組み ③ チーム学校：学校教育目標の具現化を図る校内研修の取り組み	1 カリキュラムマネジメントの考え方を生かしてどう取り組みますか。 2 よりよい学級・学年集団をどのように取り組みますか。 3 特色ある学校づくりのため、どのように取り組みますか。
⑦ 令和の日本型学校教育	個別最適な学びと協働的な学びを一体とした令和の日本型学校教育をどのように受け止め取り組みますか。	① 授業：グループ活動のよさを生かした楽しい体育科授業 ② 学級：一人一人の家庭学習を習慣づける生活ノートを生かした学級経営 ③ チーム学校：道徳的価値を高める学校行事への取り組みのよさを育む校内研修	1 「すべての子どもたちの可能性を引き出す」ためにどう取り組むか。 2 個別最適な学びと協働的な学びを一体とした教育活動をどう取り組むか。 3 チーム学校として、どのように受け止め取り組みますか。
⑧ 道徳科・道徳教育	議論する道徳科の全面実施をどのように受け止め取り組みますか。	① 授業：議論する道徳科を行う授業での約束事を生徒と一緒に決定していく学習過程の工夫 ② 学級：学習カードを生かした自己評価のよさを育む道徳科授業 ③ チーム学校：道徳的価値を高める学校行事への取り組みのよさを育む校内研修	1 議論する道徳科を実際にどのように取り組みますか。 2 道徳科授業では、学習カードを生かした自己評価が重要ですがどのように取り組みますか。 3 全校で取り組む道徳科研究授業の研修の柱をどのように考えますか。
⑨ 育成すべき資質・能力三つの柱	予測困難な時代に生きる「育成すべき資質・能力三つの柱」をどのように受け止め取り組みますか。	① 授業：主体的な学習者を育てるための発問の工夫とねらいの示し方 ② 学級：学級行事・学年行事を通した表現力・判断力を育む指導法の工夫 ③ チーム学校：学校として指導と評価の一体化を育む学習指導の工夫	1 育成すべき資質・能力三つの柱について、どのように取り組みますか。 2 評価評定と通知表について、どのように受け止め取り組みますか。 3 指導要録と通知表について、どのように受け止め取り組みますか。
⑩ 社会に開かれた教育課程	「社会に開かれた教育課程」をどのように受け止め取り組みますか。	① 授業：教科を超えたカリキュラム作成 ② 学級：地域と一体に行うSDGs活動 ③ チーム学校：学校応援団を中核とした小中連携による生徒指導	1 社会に開かれた教育課程について、述べよ。 2 学校運営協議会について、述べよ。 3 学校応援団について、述べよ。

玉川大学教師育成リサーチセンター 編『2023年度必出テーマで押さえる教員採用試験のための論作文&面接対策』 2021年12月15日 株式会社時事通信社 より、引用

## 5 徹底的なパターン化を実現する三段構成法・黄金比・策の重視

—採点者（校長）は三段構成法の経験者—

### (1) 三段構成法

本テキストでは、論策文の基本構造を、物語に向いていると言われる四段構成法（起承転結）ではなく、論理的な文章に向いている「三段構成法（序論・本論・結論）」を採用しています。また、下記の柱立てや論例策の構成を求める自治体や例を設けない論・策を重視する自治体もあります。東京都の論作文の書き方（p.70 参照）や600字・400字の書き方については、それぞれ受験自治体を参考にしてください。

本テキストでは、第一に、「柱立て」は、結論から述べる習慣を身に付けるため、具体的な短文を「体言止め」で標記しています。体言止めにしない例もありますが、基本的な最終目的は一緒ですので、違いと共通する趣旨を理解し、自身で選択してください。受験者の教師としての魅力・よさを未来の教師像として、徹底的に伸ばしてください。

第二に、本テキストでは、論作文と面接・集団討論・場面指導・模擬授業とを一体化した学習プログラムを組んでいます。つまり、教職教養の知識を教育用語として徹底的に生かすとともに児童生徒・保護者に分かりやすく伝える力（論理的思考力、引出しづくり）を徹底的に育み、「面接官に伝える仕組みと仕掛け」を育みます。

### (2) 黄金比

多くの自治体の管理職選考試験では、三段構成法で論作文を書き、論理的思考力を高め分かりやすく説明する力を育てています。つまり、採点者である校長はこの三段構成法で論作文を記述した経験を基に採点していることを理解してください。試験当日は、回答用紙が配布された後、それぞれの黄金比に基づき、鉛筆でチェックを入れておくと書き進めやすくなります。

文字数	序論	本論 1	本論 2	結論
800～1200字	2	3	3	1
600字以内	2	4		1

論作文の黄金比

### (3) 策の重視

論作文は、解決策を提示するという意味で「論策文」とも言えます。「策」を具体的に述べるようになるためには、学習指導案と教材研究、学生であれば「模擬授業」であると理解しましょう。教員採用選考試験は、即戦力、実践的指導力を持っている人材か、を採用したいという観点で評価し選考を行っていると考えてください。論作文を通して、望ましい人材の発掘、その地域の教育を託すに足る有能な人物を**未来の教育を支える人材**と考えていることを理解してください。重要ポイントです。

重要ポイントは面接官・採点者は校長であり、管理職選考試験において「三段構成法」に基づいて、学校経営について論じています。「三段構成法」の経験者であることから受け入れやすいことを理解してください。採点の判断基準は、校長として一緒に働きたいと思える人材か否かという視点で評価するとも言われています。つまり、受験者がテーマを的確に捉え、教育課題の方策や解決策を具体的に提示するのが、教員採用選考試験における論作文です。この視点は、面接や集団討論・模擬授業・場面指導などの評価の観点と原則共通しています。

教育新聞 【実例で学ぶ論作文講座 (2)】 論作文の基本的な書き方 より、引用

明海大学外国語学部教授／教職課程センター副センター長 大池公紀 2021年10月6日

徹底的にパターン化するための方策について、述べよ。 学部 学科 氏名

--

## 6 論作文の評価の観点と課題

具体的に、神奈川県教員採用選考試験「論作文」の評価の観点について、以下のとおり、述べられています。

表現・・・文字数 600 字以上 825 字以下、文章の構成、分かりやすさ、表記の正確さ（誤字、脱字）
内容・・・着想、論旨・結論、自分の考え

また、令和 4 年度 2022 年度神奈川県「論作文」の課題は、以下のとおり、述べられています。

小中学校	神奈川県では、児童生徒や学校等の実態に応じ、教材・教具や学習ツールの一つとして ICT を積極的に活用し、必要な資質・能力を育成する主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に取り組んでいます。このことを踏まえ、あなたは、ICT 活用の利点を生かした授業実践にどのように取り組みますか。ICT を活用する意義やねらいとともに、あなたの考えを 600 字以上 825 字以下で具体的に述べなさい。
高等学校	神奈川県では、本県の教育の総合的な指針となる「かながわ教育ビジョン」に基づいた重点的な取り組みの一つとして、豊かな心と健やかな体を育む教育の推進を掲げています。その中に、「いのち」の尊重に関する教育の推進と人権教育の推進が挙げられています。これらのことを踏まえ、児童生徒等が自他の「命」や「人権」を尊重する意識を高めるために、どのような教育が大切だと考えますか。具体的な取組とともに、あなたの考えを 600 字以上 825 字以下で述べなさい。

令和 2 年度 2020 年度神奈川県「論作文」の課題については、以下のとおり、述べられています。

小中高 等学校	神奈川県では、共生社会の実現に向けて、これまでの支援教育をより一層充実させていく中で、すべての子どもができるだけ共に学び、共に育つインクルーシブ教育を推進しています。そのことを踏まえ、あなたは教師としてどのように取り組みますか。あなたの考えを 600 字以上、825 字以下で具体的に述べなさい。
特別支 援学校	神奈川県では、共生社会の実現に向けて、これまでの支援教育をより一層充実させていく中で、すべての子どもができるだけ共に学び、共に育つインクルーシブ教育を推進しています。また「社会に開かれた教育課程」の理念に基づき、「地域とともにある学校づくり」を進めることが求められています。これらのことを踏まえ、地域社会と連携し、教育活動を展開することにより、どのような教育的効果が期待できると考えますか。また、特別支援学校の教員としてどのように取り組みますか。あなたの考えを 600 字以上、825 字以下で具体的に述べなさい。

神奈川県の論作文の課題は、いかがですか。三段構成法による黄金比に基づき論述しましょう。

【実例で学ぶ論作文講座 (3)】例文を批判的にチェックする 2021 年 10 月 6 日  
明海大学外国語学部教授／教職課程センター副センター長 大池公紀より、一部引用

それでは、過去 5 ヶ年の受験自治体の論作文の課題について、分析しましょう。

## 7 論理的思考力（ロジカルシンキング）を育む「論作（策）文トレーニング」

—論理的思考力：筋道を立てて考え、分かりやすく伝える力を育む—

論作文は、論（策）文とも言われます。課題文は、テーマ型、資料読解型に分類されますが、主題に正対するために、序論の3要素では、問われていることは何か、出題者の意図は何か、「キーワード（主題）」を導き出します。本論ではその主題を解決するための柱立て2本それぞれに、論・例・策を述べ、結論の3要素で決意を述べます（800文字：25字×32行以内）。

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕

◎序論（8行）の3要素「**キーワード（主題）の背景・課題・方策**」

- 1 **「キーワード（主題）の背景**」⇒学校教育課題、児童生徒の実態など
- 2 なぜ、問題が起きたか。国や児童生徒の実態から分析する。 ⇒背景の分析
- 3 **「主題は～であると受け止める**」⇒～であると考え。
- 4 **「～が重要であると指摘されている**」 ⇒ キーワード（課題）の指摘
- 5 **そこで、私は、～科の教員として、主題解決の方策（Ⅰ授業づくり、Ⅱ学級・集団**
- 6 **づくり）について、述べる。**Ⅲチーム学校づくりは、結論で述べる。
- 7 **そこで私は、2つの柱立て（Ⅰ、Ⅱ）を述べる。**⇒キーワード（主題）解決の視点
- 8 **Ⅰ、Ⅱの視点から、以下に述べる。**⇒文体は「だ・である調」。

**柱立て1** 9 **1** 一人ひとりが生き生きと活動する授業づくり⇔「**体言止め**」（本論1）

- 10 **※論：**とは、「理論」「意見」「理想像」である。文末は **論**（3行）
- 11 「～べきである」「～でなければならない」「～と考える」「～が重要である」
- 12 ある程度、力強く言い切る。文末は、現在形で終える。
- 13 **※例：**私は、教育実習の体育科授業で**一例一**を行い、**例**（2行）
- 14 よかった。生徒は、**一例一**を取り組んでくれ感動した。
- 15 **※策：**中学校保健体育科教員として、道徳科、体育科授業では（策：3つ）
- 16 **※策：**自分が学級担任、教科担任になった時、⇔**教師の目線で（引出し）**（4行）
- 17 課題について、方策・実践計画を①②③を述べる。⇔**具体的に（+夢）**
- 18 ～していきたい。～を努力していく。～を取り組む。⇔**「夢」を語る**

**柱立て2** 19 **2** 地域・保護者に信頼される開かれた学校づくり⇔**体言止め**（本論2）

- (本論2) 20 **※論**とは、国や県の考え、「学び続ける教師」など
- 論** 21 「～することが重要である」、教育用語、教師の目線を忘れない。  
（3行） 22 （例えば、チーム学校：報告・連絡・相談のこと）
- 例** 23 **※例。**私は、学校ボランティア体験（具体的に）を通して、  
（2行） 24 「例」の文末は、「～であった」と過去形。～を実感した。
- 25 **※策。**学級担任として、何よりも大切なことは、①学力向上を目指し
- 策** 26 **※論**や例を受けて、策を述べる。一貫性が大事。  
（4行） 27 **※具体的に。**②総合学習では、③保護者会では、～と書くとよい  
（+夢） 28 全体的に説得力が生まれる。具体例がよい。「**夢**」を語る
- 結論** 29 前文から**本論まで一貫した「キーワード（主題）」を違う視点で総括する。**  
（4行） 30 さらに、**3**について、取り組む。（私は、～する、自分の意思を強く述べる）
- 31 私は、**各都道府県が求める教師像**を述べる。
- 32 教職に対する意欲を動詞で「～努める、～に励む」と締めくくる。

◎自己評価の3観点 —論理的思考力（ロジカルシンキング）の育成が即戦力を高める—

①教師の目線で、何を問われているのか（背景・主題・3本柱）を考え、「**正対**」しているか。

②柱立て**1**、**2**、**3**の課題解決の方策を「論・例・策」+夢で考えているか。

③序論・本論・結論へと「キーワード（主題）」となる一貫した教育用語を述べているか。

## 8 3段構成法と構想メモ

—どう書いたらいいの？途中で書けなくなった！困っている人への処方箋—

### (1) 3段構成法⇒正対し、論理的思考力（ロジカルシンキング）を育む「三本柱」

3段構成法	具体的な3要素	800文字 25字×32行以内	1000文字 35字×29行以内
序論 ⇒ <u>正対力</u> ⇒ <u>読解力</u> ⇒ <u>構想力</u>	<b>序論の3要素</b> （背景・課題・柱立て） ① テーマの背景を探りその重要性 ② テーマについて実態や課題を提起・指摘 ③ 課題解決の方策（第1, 2の柱立て）	8行×25=200字 背景 3行 課題 2行 柱立て 3行	9行×35=315字 背景 3行 課題 2行 柱立て 4行
本論（三本柱） 本論1 論・例・策＋ <b>夢</b> 本論2 論・例・策＋ <b>夢</b> 論理的思考力 ⇒ <u>構成力</u> ⇒ <u>文章力</u> ⇒ <u>表現力</u>	<b>本論の3要素</b> （論・例・策）＋夢 柱立て① 授業づくり ① 論国や県の考え、「学び続ける教師」など「～することが重要である」、教育用語・教師の目線を忘れない。 チーム学校：学校は校長を中心とした組織体である。具体的には、「報告・連絡・相談」 ② 例、教育実習では…を学んだ。 ③ 策、私は、教員（教師）として、…＋夢 柱立て② 学級づくり 論 例 策	20行×25字=500字 柱立て① 柱1行 論 2行 例 2行 策 5行（＋夢1行） 柱立て② 1行 論 2行 例 2行 策 5行（＋夢1行）	18行×35字=630字 柱立て① 柱1行 論 2行 例 2行 策 4行（＋夢1行） 柱立て② 1行 論 2行 例 2行 策 4行（＋夢1行）
結論 （評価力） ⇒ <u>考察力</u> ⇒ <u>表現力</u>	<b>結論の3要素</b> （キーワード、第3の柱、決意） ① キーワードの読み替え（視点の見直し） ② 第3の柱立て（チーム学校づくり）提起 ③ 求める教師像を入れ、決意・覚悟「～に努める覚悟である」	4行×25字=100字 キーワード 1.5行 第3の柱立て 1行 決意・抱負 1.5行	3行×35字=105字 キーワード 1.5行 第3の柱立て 1行 決意・抱負 1.5行

### (2) 正対の仕方と序論の書き方

重要ポイント **正対する**

例：出題された文章を読み、キーワード（主題・課題）を選出します。このことを「正対する」と呼んでいます。

例えば、「主体的・対話的で深い学び」の実現を図る授業改善に係る問題が出題された場合、キーワードを「授業改善は教師力」とします。

重要ポイント **本論の「柱立て3つの柱（課題解決の方策）」**

正対したキーワードに基づき「柱立て3つの柱立て（課題解決の方策）」、①授業づくり、②学級づくり、③チーム学校づくりの3つの柱を解決策とします。「三本柱」は短文にし体言止め。

序論では「主題に正対」し、本論では柱立て①、②で解決策（論例策）を示し、結論で柱立て③を踏まえて決意を述べる。結論の3要素に従い、「さらに、チーム学校として、・・・を取り組みます。〇〇県の教員として、「求める教師像〇〇〇〇」の教師として全力で尽くす決意である」と述べるという徹底したパターン化を行ってください。このことを、「引出しづくり」と呼んでいます。

## 9 構想メモ

「構想メモ」に基づいて、論理的思考力（筋道を立てて考え、分かりやすく伝える力）を育み、優れた現場での指導力・教師力を有する人材であることを伝える力を書き表そう。

《テーマ》（concept memo）

重要ポイント **正対する**

例：主体的・対話的で深い学びの実現を図る授業改善に係る問題が出題された場合、出題された文章を読み、キーワード（主題・課題）を選びます。このことを「正対する」といいます。

《序論》

序論を「背景・キーワード（主題・課題）の指摘・課題解決の視点（柱立て）」の3要素で構成しましょう。

**テーマの背景** とその重要性→そのテーマが出題された背景（きっとそれなりの理由がある）を考え、学校教育問題点、児童生徒の実態を示す（PISAや学校基本調査、学校読書調査、各都道府県のアンケートの数字が例示されると説得力があり効果が大きい）。

**課題の指摘** ①を踏まえて本論で述べる課題を示す。テーマに実態や三本柱（授業づくり・学級づくり・チーム学校づくり）

**課題解決の視点** 方策（第1、2の柱立て）第3の柱立ては、結論に生かす。  
序論の書き方の流れ

（出題の背景）は…であり、児童生徒の PISA の結果から「主体的…」は大変重要である。このことを踏まえると、…という課題が提起されていると受け止める。そこで、私は・・・教師として、この課題を解決するために、方策として、柱立て①, ②を実践する（柱立てそのままでもよいが短文で言い換えるとさらによい）。以下に述べる。

《本論》教師として、どう実践するか。（方策を短文15～20文字程度。体言止め）

**柱立て1** : **スモールティーチャーを活用し自ら運動の喜びを味わう体育授業づくり**

**論**・・・柱1の課題について、「～と考える」「～が重要である」（教育用語）と述べる。

課題解決に向けての方策について、自身の考えを示す。

**例**・・・論を裏付ける経験、「授業訪問で、スモールティーチャーの役割に気付いた」と述べる。策の具体性を高めるために教育実習（仕事・講師）での指導事例を挿入する。

**策1**・・・そこで、私は中学校保健体育科教師として…に取り組み、…が育まれる。 +夢  
策1として、課題解決に向けた具体的な実践事例を提示する。さらにその策によって児童生徒がどのように変容するか、予測された教育効果を示す。

**策2**・・・策2として、具体的な実践事例を、教科部会を通して、学校教育活動全体の取り組みに展開することにより、教師が変わらなければ、児童生徒が変わらないことを示す。

**柱立て2** : 生徒主体で企画・運営・総括を行い活力ある学級づくり

① **論**・・・柱2の課題について、「～と考える」「～が重要である」（教育用語）

② **例**・・・論を裏付ける経験、私は、教育実習で…学級経営の楽しさを学んだ。

③ **策**・・・そこで、私は学級担任として、～に取り組み、…が育まれる。 +夢

《結論》論文全体を総括する。序論・本論とキーワードで一貫しているか。

① キーワードの読み替え（視点の見直し）・・・さらに、「確かな学力」の育成も重要である。

② 第3の柱立て（チーム学校づくり）・・・チーム学校として、…を取り組み、…が育まれる。

③ 決意・・・自治体の求める教師像を入れ、その実現のため教育公務員としての抱負と全力で尽くす決意（覚悟・貢献する姿勢）を（～に努める覚悟である）と示す。

## 10 論作文記述上の留意事項

重要ポイントは、試験当日までに鉛筆書きになれる（H以下の薄い鉛筆は使わない）ことです。そして、課題ごとに、序論・本論・結論の「引出しづくり」をつくりましょう。以下の論作文記述上の留意事項について、再提案します。

- ① キーワード「授業改善」の場合、（視点の見直し）を達成するためには、「学習過程の見直し」・「単元計画の見直し」・「指導と評価の一体化」を序論、本論、結論に記載し、**正対している**と印象付ける。
- ② 第3の柱立て「チーム学校づくり」・・・幅広い視野から論じ、決意につなげていく。教師の目線で「以上、**1**と**2**の観点から私見を述べてきたが、この他にも**3**について考えていくことも重要である」と記述する。
- ③ 決意・抱負・・・「私は、東京都の教師として、**子どもの夢**を実現させるために、一人一人の・・・そのため校長の指導を仰ぎ、他の教師と協力し、家庭、地域と連携しながら・・・教師になる決意である」と記述する。
- ④ 先ず、定石。次に真似る。一本でよいから完成させる。**時間内に書く練習を始めよう。**
- ⑤ 800字なら45分で書く。10分は構想、5分で見直し。面接・場面指導にも使える新たな「引き出し」づくりを行なう。
- ⑥ 1000字なら55分で書く。10分は構想、5分で見直し。面接・場面指導にも使える新たな「引き出し」づくりを行なう。
- ⑦ **10分の構想中に、800字なら序論8行目の線を引く。9行目は、柱立て**1**を書く。論2行、例2行、策5行目に線を引く。19行目に、柱立て**2**を書く。論例策は同じように線を引く。結論は29行目から32行の4行とする。最初に、結論から4行を書き終えてから、柱立て**1**、柱立て**2**を短文・体言止めで記述。そして、序論に入るという手順を提案します。如何でしょうか。自分なりの手順を考えてみてください。**

それでは、具体的に考えましょう。論作文の課題の最後に「具体的に述べよ」とあります。つまり、「**論策文**」と言われる程、「策」つまり、実践的指導力を分かりやすく伝える力を持っているか評価したい、つまり、教材研究とは何かを理解しているかを評価しています。具体的には、「分かりやすい授業」を具体的に述べるのが重要です。

第1に、問題文が提示されたら問題文を数回読み、問われていることは何か、キーワードは何かと出題テーマに「正対」します。序論では、キーワードに基づいて、テーマの背景、課題の提起、課題解決策の3段階で整理します。

第2に、問題文のキーワード「○○○○」の背景をどのように考えているのか、その背景を踏まえた教育課題を提起し、その課題を解決するための方策を校種・教科に基づいて述べます。このことを「・・・と受け止める」とします。「そこで、私は中学校保健体育科教諭として、・・・のとおり、取り組みます。以下に述べる。」と強く論述します。

第3に、各自治体それぞれが「求める教師像」を踏まえるとともに教育者としての使命感、子どもに対する深い愛情、教科等に関する専門的知識をもっているか、論作文を通して、見極めようとしています。

以上の3項目を踏まえて、「教材研究」がよりよい授業づくりにつながり、「即戦力」が高いと評価されます。つまり、教師にとって「即戦力」の「本質」は何か、問いかけてみましょう。人によっては、「子どもが大好き」であることを示される方もおります。

2017（平成29）年3月31日に告示された学習指導要領改訂を踏まえた教員採用選考試験を分析していくと、チーム学校・授業・学級づくりを通して、児童生徒・地域・保護者の個々の願いや思いにも応えることができる「即戦力としての教師力」がますます求められていることが明らかになっていきます。これらの課題を解決する方策として、論作文の「作」を「策」と言い換える考え方も提案されているほどです。つまり、論作文の課題の文末には必ず「・・・について、具体的に述べなさい」とあることが背景にあります。そのために本論の「柱立て」に対して「論例策」と論述することは、次のページで学びましょう。

## 1 1 教育論作文の書き方（東京都版）

### （1）東京都論作文の書き方

学生の皆さん、教員採用選考試験に向けて、頑張っておられるものと思います。そこで、東京都教育委員会を事例として、東京都が求める教師像、東京都の教員が身に付けるべき4つの力、押さえておくべき法的根拠を踏まえた合格できる教育論作文の書き方について、皆さんと一緒に考えてみましょう。

最初に、東京都教育委員会が求めている教師像とは！ ①教育に対する熱意と使命感をもつ教師 ②豊かな人間性と思いやりのある教師 ③子どもの良さや可能性を引き出し伸ばすことができる教師④組織人としての責任感、協調性を有し、互いに高め合う教師を掲げています（HP より）。次に、東京都の教員が身に付けるべき4つの力とは！①学習指導力 ②生活指導力・進路指導力 ③外部との連携・折衝力 ④学校運営力・組織貢献力を掲げています（HP より）。

さらに、論作文を支える、押さえておくべき法的根拠とは！（1）教育基本法「教育の目的」：第1条「教育は人格完成…」第6条②「学校においては教育の目標…」（2）学校教育法「教育の目的」：第21条①「学校内における社会的…」～第21条⑩「職業に…」（3）学校教育法「学力の3要素」※これからの評価に関わる第30条、②「…必要な思考力、判断力、表現力その他の…」（4）学習指導要領改訂の基本的な考え方 ①確かな学力②豊かな人間性③健康と体力を掲げています（HP より）。

以上のことを踏まえて、合格論文の書き方について、説明します。教育論文とは、「与えられたテーマに対して、そのテーマを正面から捉え、限られた字数の中で自分の言葉で論理的に表現した文章」のことを言います。教育論作文を通して、教師としての資質・能力、即戦力の有無を評価しています。それでは、具体的に進めましょう。最初に、教育論作文構成上の注意事項について、考えましょう。

(1) 選択した問題の番号に○ (2) 指定された字数に注意 (3) 問題文に示された条件を漏らさない (4) 広い視野に立って論文を構成	(5) 「学習指導要領」に基づく (6) 学校が行う教育活動とは (7) 問題のキーワードで一貫性のある論述で (8) 教員を志す者が書く文章として適切に
--	--

次に、教育論作文の採点者を意識する①、②について、考えましょう。

教育論作文の採点者を意識する① (1) 誤字脱字、とめ、はね、はらいに注意 (2) 指定字数を守る(1050字以内910字を超える) ※漢字は舛目いっぱい、ひらがなは8割の大きさ (3) 課題把握で各答申の(根拠)の指摘 (4) 生徒と直接接した経験を述べる (5) 自分の考えを述べる	教育論作文の採点者を意識する② (6) 教師としての実践を広い視野で述べる (7) 3つの視点をもらさず述べる ①教科指導の内容と方法…個人 ②生徒指導の内容と方法…同僚と協働 ③保護者・地域との連携…地域と連携 (8) 論理的表現力・表記が適切である (9) 論文全体に一貫性がある (10) 教師としてふさわしい文章
---	--

それでは、合格できる論作文を書くためには、どのような事前準備をしたらよいか、考えましょう。

演習（その1）：生徒が生きていく「これからの社会」はどんな社会と捉えるか。

演習（その2）：その社会で生きていくためにあなたは教師としてどんな「生徒像」を目指すか

演習（その3）：あなたがこれまで生徒と直接接してきた経験をあげ、その経験から何を学んだか

演習（その4）：その経験を生かし、これから社会を生きぬく生徒を育成するために教師としてどのように指導していくか。（学習指導要領に即して）

事前準備を踏まえて、つまり、正対、柱立てと合格できる教育論作文の構成について、示します。基本である字数は、910字を超えることは、26行以上。1050字以内は30行以内です。従って、26行から30行の範囲内となります。字数は行単位で数えます。改行して余白があってもその余白は字数に入ります。具体的な教育論作文の構成は、三段論法で書きましょう！

A具体的な方策を2つ上げて述べる(315字以内)	○序論(字数3割：9行) 315字 ※起・承・転・結 (1)序論・・・課題に対して自分の考えを書く(9行) 【起】課題の重要性を述べる(2行) ※例「これからの未来を背負う生徒は…」(文部科学省、東京都教育委員会の時代把握) 【承】課題が重要な理由を述べる(2行) ※例「この課題が…何故重要なのか社会背景(理由)」
--------------------------	---

	<p>(各答申に基づく (OECD、PISA、中教審、都教育ビジョン))</p> <p>【転】生徒の実態を述べる(3行) ※例「しかしながら、生徒は…」 (生徒を接した経験を通して成果と課題) ※ここがポイントです!</p> <p>【結】自分の考えを述べる(2行)・2つの方策を述べる ※例「したがって、これらの学校では…と考える。」</p>
B問題意識やまとめを含めて述べる(735字以内)	<p>○本論(字数6割:18行)・630字 ※四段構成</p> <p>(2)本論・・・解決策を述べる(18行)</p> <p>【第一段落】校種、教科を書く(2行)</p> <p>※例「その上に立って私は、○○教師として新学習指導要領に即して…」</p> <p>【第二段落】教科領域から取組内容・方法(7行)</p> <p>※例「第一に、教科指導を通して学習意欲を引き出す…」・1本目の方策</p> <p>【第三段落】教科領域以外から取組内容・方法(7行)</p> <p>※例「第二に、学級経営を通して、…」・2本目の方策</p> <p>【第四段落】課題返し(2行)</p> <p>※例「このような指導を意図的、計画的に継続し実践して…できると確信する。」</p> <p>○結論(字数1割:3行)・105字※決意を述べる</p> <p>(3)結論・・・決意を述べる(3行)</p> <p>※例「私は、子供の夢を実現させるために、一人一人の…そのため校長の指導を仰ぎ、他の教師と協力し、家庭、地域と連携しながら…教師になる決意である。」</p> <p>論述の観点 ①東京都が求める教師像を踏まえる ②組織の一員として ③校長の経営方針に従って教育活動を行う決意 ④公教育としての国民の信託に答える ⑤教師としての自己研鑽を怠らない</p>

教員採用選考試験を実施している68の自治体のうち43自治体(63%)が論作文試験を実施しています。論作文の試験時間は、50～60分が72%、文字数は800～1000字が74%、そして2次試験での実施が74%です。実施される自治体を受験する際には、やはりそれなりの対応が求められます。

国士舘大学楓教育会 田代和正会長、特別寄稿「合格できる教育論作文」より、引用

### (9) 書き手の姿勢・文章のスタンス (チェックリスト1)

ア	文章構造のパターン化を徹底する。関与者(教師)である立場で記述する。
イ	読み手(採点者・校長)を意識した文章を書く。教育に関わっていく覚悟を訴える。
ウ	評論家・批評家のような部外者の文章を書かない(教育の専門家・組織の一人としての文章を意識する)。児童生徒への愛情が滲み出る文章を心がける。
エ	保護者・地域との連携、地域教育資源の活用を意識する。
オ	「(学校という)組織」で協働を意識した記述をする。
カ	「(仕事が)できる」人材である風が滲み出る文章を書く。
キ	少し危なっかしくても、この人物に賭けようと思わせる文章を書く。
ク	結論に都道府県の方々に「尽くす」姿勢を訴える。

### (10) 記述上の具体的テクニック (チェックリスト2)

ア	何よりも「強い」文章を書く(言い切り表現・使役表現「～させる」)。
イ	序論・本論・結論(決意)で統一。序論(テーマ)・本論(柱)の出題背景を必ず示す。
ウ	本論に「柱」を置き、各論の表現構造もパターン化する。
エ	出題された主題・テーマに正対する(「何を求めているか」を的確に捉え応える)
オ	テーマの繰り返し等分かり切っていることは記述しない。
カ	具体的に「(私は教師として)教育的取り組み」を挿入する。
ク	文体の統一を図る。(常体:だ・である体)で書く。敬体(です・ます)は使わない。
ケ	短文を心がける(長文はNG。複文は十分に検討できれば避ける)。
コ	主語・述語はねじれさせない。文字は「大きく」「丁寧に」書く。
サ	指定文字数の×0.9以上の記述と誤字脱字のない記述を心がける。
シ	試験当日までに鉛筆書きになれる(H以下の薄い鉛筆は使わない)。

教育新聞 【実例で学ぶ論作文講座(2)】論作文の基本的な書き方 より、引用

明海大学外国語学部教授/教職課程センター副センター長 大池公紀 2021年10月6日

(2) 東京都論作文模範例 (1000字)

序論 (9行)  
起：青 (2行)  
承：赤 (2行)  
転：緑 (3行)  
結：黒 (2行)

本論  
第① (2行)  
：青  
第② (8行)  
教科：赤

第③ (7.5行)  
生徒指導  
：緑

第④ (2.5行)  
：黒  
結論：青 (2行)

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲

1 急速かつ激しい変化が進行する現代社会では、学習や生活における児童の意起  
2 欲的な態度を育むことが重要である。なぜなら、学習指導要領総則において、  
3 学習や生活における児童の意欲的な態度を育むことが定められているからであ承  
4 る。しかしながら、私は教育実習で、意欲的で活動に取り組みない児童の姿を  
5 目の前にした。多くの児童は、自己肯定感の低さから活動においてどこか人ま転  
6 かせであり、意欲的に取り組むことのできる児童は限られていた。

7 したがって、学習や生活における児童の意欲的な態度を育むことが学校教育に  
8 求められる喫緊の課題であると私は考える。 結

9 その考えに立って、私は小学校第5学年担任の全科教師として学年主任の 第  
10 に従い学習指導要領に即して、次のように取り組んでいく。 ①

11 第1に、教科指導を通して児童の意欲的な態度を育む。まず、児童が見通し  
12 を持てるようにする。その授業における目標や活動内容を理解することで、児第  
13 童が見通しをもてるようにし、主体的学びを实践する。また、協働する場面設②  
14 定を多用する。他者との対話的な学びを通して、児童同士が協力しあえるよう教  
15 に指導する。児童1人で取り組むことが難しい活動も協力し合うことで意欲的科  
16 に取り組めるようにする。さらに、児童が自分の考えを発表できる場をつく  
17 る。発表をすることで児童が自分の考えを形成できるように指導する。そのこ  
18 とで、自己をより深く理解できるように指導し、深い学びを实践する。

19 第2に、生活指導全般を通して高学年に応じたきめ細かい指導を充実させ児  
20 童の意欲的な態度を育む。まず、学級活動において児童一人一人が役割をも第  
21 るようにする。児童が個性や特性に応じた役割をもつことで自己肯定感を高め③  
22 活動に意欲的に取り組めるように指導する。また、チーム学校として他の教生  
23 員と連携し、異学年との活動においても児童が高学年としての役割を持てるよ徒  
24 うに指導する。さらに、家庭や地域と連携し、学校で学んだことを実践できる指  
25 場をつくる。そのことで、家庭や地域においても児童が役割をもてるようにし導  
26 自己肯定感を高められるようにする。以上の2つの方策を取り上げた理由は、  
27 このような取り組みを意図的、計画的に継続して実践することにより児童の第  
28 意欲的な態度を育むことができると確信するからである。 ④

29 私は、校長の指導を仰ぎ常に他の教師と協力し家庭との連携を図りながら温結  
30 かい心をもって、東京都の教育に貢献できるよう自己研鑽に励む所存である。論

(1) 序論 課題に対して自分の考えを書く (9行)

【起】 課題に重要性を述べる (2行) 「これからの未来を背負う生徒は…」 (文科省・都教委の時代把握)

【承】 課題が重要な理由を述べる (2行) 「この課題が何故重要か社会背景 (理由)」 (各答申に基づく)

【転】 生徒の実態を述べる (3行) 「しかしながら、生徒は…」 (生徒と接した経験を通して、成果と課題)

【結】 自分の考えを述べる (2行) 「従って、これらの学校では…と考える。」 (2つの方策を述べる)

(2) 本論 解決策を述べる (18行)

【第一段落】 校種・教科を書く (2行) 例「その上に立って私は、〇〇教師として新学習指導要領に即して…」

【第二段落】 教科領域から取組内容・方法 (7行) 例「第一に、教科指導を通して、学習意欲を引き出す…」 ➡  
1 本目の方策

【第三段落】 教科領域以外から取組内容・方法 (7行) 例「第二に、学級経営を通して、…」 ➡ 2 本目の方策

【第四段落】 課題返し (2行) 例「このような指導を意図的・計画的に継続し実践して、…できると確信す  
る。」

(3) 結論 決意を述べる (2行)

論述の観点 ①東京都が求める教師像を踏まえる②組織の一員として③校長の経営方針に従って教育活動を行う  
決意④公教育としての国民の信託に応える⑤教師としての自己研鑽を怠らない

1 2 実際の論作文—「教育進化のための改革ビジョン」の視点から、見直そう—

これまでの論作文は、「主体的・対話的で深い学び」の実現を図る授業改善及び「令和の日本型学校教育」の視点から見直されてきました。新型コロナウイルス感染症を契機として、様々な生活様式が変わり、また、デジタル化が急速に進む中、今後どのように「令和の日本型学校教育」を進めたらよいか、文部科学省より「教育進化のための改革ビジョン」の視点が提起されました。これからの論作文は、この視点を加えて、具体的に見直していくことが推奨されます。重要ポイントです！

(1) 確かな学力

課題:子どもたちに「確かな学力」を身に着けさせるために、あなたはどのような取り組みをするか。校種・教科に応じて具体的に 800 字以内で述べよ。(25 字×32 行=800 字)

序論 8 行

赤:背景

青:課題提起

緑:具体策

本論 20 行

1 柱立て:黒

赤:論

青:例

緑:策

本論

2 柱立て:黒

赤:論

青:例

緑:策

結論 4 行

視点の見直し:赤

柱立て 3 :青

決意・覚悟 :緑

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕

Society5.0 及び予測困難な時代に「生きる力」として「確かな学力・豊かな心・健やかな体」を育むことを目指している。そのために、令和の日本型学校教育が提起され、主体的な「自立した学習者」は生きる力そのものであると考える。そこで、私は保健体育科教師として、運動の楽しさを味わわせ、三つの柱を育む授業、生徒が失敗や成功を生かし合う学級経営を手立てとして、以下に述べる。

1 スモールティーチャーを活用し、三つの柱を育む体育授業  
三つの柱を育む体育授業には、「主体的・対話的で深い学び」の実現を図る授業改善が求められる。現任校の研修会では、「見方・考え方」を自在に働かせることは教師の専門性にあると課題になっている。そこで、私が考える保健体育科授業では、「見方・考え方」を働かせるために、タブレット端末を活用し、数学科と連携して走高跳と 50m 走との「ヒストグラム」を活用し、グループで撮影し改善点を明確にするなどの深い学びを行い、楽しさを味わわせる。

2 生徒が失敗や成功を生かし合う学級経営  
学級とは学びの場であり生活の場である。何事にも挑戦するためには意見を言いやすい言語活動を大切に学級づくりが重要である。副担任として、生徒主体の取り組みは、よさを認め励ます機会であり信頼関係を深めることにつながることを学んだ。そこで、私は学級担任として、「人の話を最後まで静かに聴く」などのルール決め、ディスカッションなどの場で発言しやすい雰囲気をつくる。道徳科では、一つの答えを求めるのではなく、問題解決や体験的な学習を展開し、多面的・多角的な思考を促す。  
さらに、チーム学校として、自立した学習者育成をねらいとした授業研究を進める。管理職や諸先生方の指導を仰ぎ「豊かな学びで未来を拓く埼玉教育」を担う決意である。

(1) 確かな学力

題：子どもたちに「確かな学力」を身に着けさせるために、あなたはどのような取り組みをするか。校種・教科に応じて具体的に 800 字以内で述べよ。

序論

赤：背景

青：課題提起

緑：具体策

本論 ① 柱立て：黒

赤：論

青：例

緑：策

本論

② 柱立て：黒

赤：論

青：例

緑：策

結論

視点の見直し：赤

柱立て ③：青

決意・覚悟：緑

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕

来る Society5.0 及び予測困難な時代に「確かな学力」を身に付けることは、「資質・能力三つの柱」の育成に加えて「個性を生かし多様な人々との協働を促す」ことが令和の日本型学校教育の中核にある。このことは、自ら主体的に高める「自立した学習者」が課題であると提起する。そこで、私は中学校保健体育科教師として、運動の楽しさを味わわせ、三つの柱を育む体育授業、さまざまな失敗や成功を学びと捉える学級経営を手立てとして、以下に述べる。

① 運動の楽しさを味わわせ、三つの柱を育む体育授業  
 資質・能力三つの柱を育む体育授業には、「主体的・対話的で深い学び」の実現を図る授業改善が求められる。これまで、私は、ペアやグループで学び合いや学習シートを活用したが「見方・考え方」を働かせることは課題だった。そこで、私は、マット運動発表会を通して、運営・審判・演技の楽しさを味わわせる。また、数学科と連携して走高跳と 50m走との「ヒストグラム」を活用し、グループで撮影し改善点を明確にするなどの深い学びを行う。これにより、質の高い体育授業を目指し、運動好きを増やしたい。

② さまざまな失敗や成功を学びと捉える学級経営  
 学級とは学びの場であり生活の場である。何事にも挑戦するためには意見を言いやすい言語活動を大切にしたい学級づくりが重要である。これまで、生徒主体の取り組みは、生徒一人一人のよさを認め励ます機会であることを学んだ。そこで、私は学級担任として、「人の話を最後まで静かに聴く」などのルール決め、ディスカッションなどの場で発言しやすい雰囲気をつくる。道徳科では問題解決的学習や体験的学習を展開し、多面的・多角的な思考を促す。これにより、生徒一人一人の個性を引き出していきたい。

全ての子どもたちを優れた問題解決者にまで育てるためには、チーム学校を理念とした教育活動が必要である。管理職を始め諸先生方に指導を仰ぎながら日々全力で教育活動に励み「豊かな学びで未来を拓く埼玉教育」を担う教師であり続ける決意である。

(1) 確かな学力 (埼玉県論作文)

日本の令和型教育の在り方として、インクルーシブ教育システムの構築の観点から、全ての子どもたちの可能性を引き出すために、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現を図ることが求められている。特別支援教育の担当者として、このことをどのように受け止めますか。ICTを特別支援教育にどのように活用するか具体的に述べよ。(25字×32行=800文字)

序論

赤：背景

青：課題提起

緑：具体策

本論 ① 柱立て：黒

赤：論

青：例

緑：策

本論

② 柱立て：黒

赤：論

青：例

緑：策

結論

視点の見直し：赤

柱立て ③：青

決意・覚悟：緑

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕

人生100年時代を迎え、全ての人が能力を生かして活躍できる社会の構築が重要な課題となっている。また、急速な技術革新により情報技術は人々の生活にますます身近になりつつある。学校教育には、子どもに持続可能な社会の担い手として「生きる力」を育むとともに、情報活用能力を育成することが求められる。私は、情報手段を活用して子どもに確実に学力を身につける授業や子ども同士が共に学ぶ協働学習を行い、以上の課題を解決する。以下に述べる。

① 基礎的・基本的な知識技能を活用する授業

多様な子どもたちに確実に学力を身につけさせるために、ICTを活用した個別最適化した学びの充実が重要である。私の国語の授業では、アプリを使用しイラストを見て発音を聞いたり平仮名を並べ替えたりする活動を行う。実態に応じ形が難しい文字や文字数を増やして取り組む。また、身近な単語を入力する活動を通して情報手段に慣れ親しませる。これらの活動を通して言語活動を充実させ、全ての学習の基盤となる力も育てたい。

② 子どもたちが力を合わせる協働的な学習

様々な人と共に生きる共生社会の一員となるためには、協働的な学習機会の充実が重要である。そこで私は、カメラアプリを使用し学校探検を行う。子ども同士で協力しながら目的地へ行き写真を撮る。最後に、撮った写真を見て振り返り達成感を味わわせる。さらにこの学習を通して、学校の環境について知り、安心して学校生活を送れるようにしたい。

情報活用能力は学習の基盤となる資質能力である。チーム学校として、ICT環境の整備や遠隔システムを活用した教育の質の向上や機会均等に努めることは欠かせない視点である。私は、「教育に対する情熱と使命感を持つ教師」として、全ての子どもたちの可能性を引き出す教育に努める覚悟である。

## (2) 豊かな人間性

題：埼玉県教育委員会が求める教師像3つの中の1つに「健康で明るく人間性豊かな教師」があります。あなたはこのことをどのようにとらえますか。あなたの考えを述べなさい。また、あなたは「健康で明るく人間性豊かな教師」であるために、日々どのような努力をし、どのような教育実践をしていますか。具体的に述べなさい。 25字×32行=800字

序論

赤：背景

青：課題提起

緑：具体策

本論 ① 柱立て：黒

赤：論

青：例

緑：策

本論 ② 柱立て：黒

赤：論

青：例

緑：策

結論

視点の見直し：赤

柱立て ③ :青

決意・覚悟 :緑

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕

Society5.0及び予測困難な時代に、令和の日本型学校教育が求められる。その教育を通し、「自立した学習者」の育成を行う必要がある。私は信頼される教師として、自ら笑顔を絶やさず、叱る時と褒める時のメリハリをしっかりと行うことが大切であると考え。そこで私はルールやマナーを守り、皆が主体的に楽しく学べる体育授業と豊かな心を育て自己肯定感を育む学級経営を行う。以下に述べる。

① ルールやマナーを守り皆が楽しく学べる体育授業

生徒主体の体育授業では、生徒と話し合ったルールや学習内容、指導と評価の一体化などを共有する必要がある。現在は、一方的・画一的な授業から生徒自ら取組むという当事者意識を高める主体的・対話的な学びが行われている。私は、保健体育科教員として運動が苦手な生徒も活動しやすい「つまずきシート」を活用し自己評価や他者評価を行い、生徒主体の深い学びを進める。共感的人間関係を基に、自己決定の場を設け、安全に楽しく授業を行えるよう、健康で人間性豊かな教師を目指す。

② 豊かな心を育て自己肯定感を育む学級経営

学級では一人一人の心の育成を行う。学級は様々な価値観を持つ人の集まりであることから、対立などが起こりやすい環境にある。対立してしまった後にどのような対応をするかが重要である。道徳教育の充実や人権教育を積極的に行い人との接し方を学ぶことが大切である。私は、道徳科の授業などでロールプレイを行ったり事例をいくつか挙げて生徒がこの場面ではどのように考え行動するのかを学級で学び、人を思いやる心を生徒に育み、一人一人の居場所をつくとともに共感的な人間関係や自己決定の場づくりを行う教師を目指す。

私はさらに、教師も生徒も人間性豊かで笑顔が絶えないチーム学校づくりを行う。管理職を始め諸先生方の指導を仰ぎ日々全力で教育活動にあたり「豊かな学びで未来を拓く埼玉教育」を支え「健康で明るく人間性豊かな教師」を目指す決意である。

## (2) 豊かな人間性

課題：茨城県教育委員会が求める教師像3つの中の1つに「健康で明るく人間性豊かな教師」があります。あなたはこのことをどのようにとらえますか。あなたの考え（気軽に相談できる教師）を述べなさい。また、あなたは「健康で明るく人間性豊かな教師」であるために、日々どのような努力をし、どのような教育実践をしていきますか。具体的に述べなさい。600字から800字（25文字×32行）

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕

### 序論

赤：背景  
青：課題提起  
緑：具体策

本論 ① 柱立て：黒

赤：論  
青：例  
緑：策

本論 ② 柱立て：黒

赤：論  
青：例  
緑：策

### 結論

赤：視点の見直し  
青：柱立て ③  
緑：決意・覚悟

Society5.0 及び予測困難な時代に、令和の日本型学校教育がいま求められている。その教育を通し、「自立した学習者」の育成を行う必要があると受け止める。コロナ禍の中にある児童生徒には、「教育は人なり」と言われる教師、気軽に相談できる教師が求められると提起する。そこで私は気軽に話し合いを行い、課題解決のできる体育授業、気軽に心を開ける温かい学級づくりに取り組む。以下に述べる。

① 気軽に話し合いを行い、課題解決のできる体育授業

体育授業では、出された課題に対して分からないことをそのままにせず、生徒同士で話し合い、解決策を見出ししていくことが重要である。私はマット運動で倒立前転ができない時、助言をもらいつまづきが分かりできるようになった経験がある。そこで、中学校保健体育科教師として、生徒が課題を明確にし、気軽に話し合いができる授業を展開する。さらに、一人一人の技能の発達に応じたできる人・できない人を混ぜたグループ学習を行い、できる喜びを味わわせる課題解決型学習を目指す。

② 気軽に心を開ける温かい学級づくり

学級は学びの場であり生活の場である。悩んでいることを何時でも相談できる人間関係が大切である。私は、落ち込むのではなく新たな目標を設定し突き進むことが大切であると指導を受けた。そこで、私は学級担任として、気軽に心を開きお互いが手を差し伸べていける温かい学級にするために、4月最初の学級会では、生徒同士がお互いのよさを知り人間関係を深めることを目的とした学級目標を立てる。道徳科では、人の痛みを感じ取れる「相互理解、寛容」を課題として取り組む。

私は、さらにいつでも、どんな時でも相談し合える一体となったチーム学校づくりに尽力する。管理職を始め諸先生方より指導ぎ日々全力で教育活動にあたり「教育者としての資質能力に優れた人間性豊かな教師」を目指す決意である。

### (3) 健やかな体

題：こどものいじめについてあなたはどうか考えるか。また、いじめをなくすためにどのように取り組むか。校種に応じて具体的に 800 字以内で述べよ。(25 字×32 行)

序論 (8 行×25 字=200 字) 25 字×32 行=800

#### 序論

赤：背景  
青：課題提起  
緑：具体策

#### 本論 ① 柱立て：黒

赤：論  
青：例  
緑：策

#### 本論 ② 柱立て：黒

赤：論  
青：例  
緑：策

#### 結論

赤：視点の見直し  
青：柱立て ③  
緑：決意・覚悟

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕

Society5.0 時代を迎え、いじめは暴力であり人間として絶対に許されない。しかし、認知件数は SNS の影響もあり約 61 万件を超え、不登校や自殺などの背景となる深刻である。埼玉県は「めざせ 100 万人の行動宣言」で、社会全体でいじめ根絶に取り組んでいる。そこで、私は中学校教員として、いじめのサインを見逃さない授業、生徒主体でいじめ解決に行動する学級に取り組む。以下に述べる。

#### ① いじめの小さなサインを見逃さない体育授業

教師は、いじめを許さない学校づくりのため、いじめを見逃さない授業づくりに努めなければならない。これまで、運動ができれば素晴らしいと評価され、運動嫌いやいじめが生まれる面が見られた。そこで、私は保健体育科教師として、お互いのよさを認め合い、いじめのないグループ学習に努める体育授業を目指す。そのために、「主体的・対話的で深い学び」の実現を図る授業改善のため、指導と評価の一体化を図り、運動が好きになる学びを目指す。

#### ② 生徒が主体的にいじめ解決に行動できる学級経営

教師は、いじめの 4 構造を理解した学級経営により、学校と社会をつなぐ学びにしなければならない。これまで、暴力やいじめが SOS を発する力を奪い、不登校や自殺の背景となり人権教育が求められてきた。そこで、私は、道徳科や特別活動を通して、人権感覚を養い、お互いの違いを認め合い、インクルーシブ教育に基づき、一人一人のよさを生かした個別最適な学びと体験活動などを生かした協働的な学びを一体化した学級経営に取り組む。

いじめは決して許されない。さらにチーム学校として、埼玉の子どもたちのため、いじめ問題に地域・保護者とともに毅然と立ち向かう教師、常に生徒に寄り添う教師を目指す決意である。

(4) 信頼される教師 20字×20行=400

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳

私は「思いやりの心」と受け止める。解のない時代に生きる力に繋がり、社会に開かれた教育課程の基底にある資質・能力である。私は群馬県の教師として「互いを認め助け合う学級づくり」を目指す。以下に述べる。

思いやりの心を育むとは、共感的理解ができるようになることであり、大きな社会問題となっているいじめの未然防止にも繋がる。私は道徳科で、「自分ならどうするか」という視点で児童に考えさせることの大切さを学んだ。そこで私は小学校教師として①児童間で教え合い、考え合う時間を確保し、スモールティーチャーを出現させる授業づくり。②児童同士で褒め合う活動を設け、自分自身や相手を知ることにより、互いを尊重できる学級づくり。これらを通して、自己肯定感を高めるとともに、他者と協働する力を育成する。

思いやりの心を育むため、児童理解に努め、幅広い視野と高い専門性を有する教員となり、はばたく群馬の未来を築く決意である。

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳

私は「自己指導能力」と受け止める。解のない時代に生きる力に繋がり、社会に開かれた教育課程の基底にある資質・能力である。

私は群馬県の教師として「自己指導能力を育成するための授業・学級づくり」を目指す。

自己指導能力とは、自己存在感もつ、自己決定できる、共感的人間関係を育成できることである。以前、移動教室の引率を行った際、個々の児童が役割を担い、それを果たそうと一生懸命な姿や成長した姿を見た。そこで私は小学校の教師として、①共感的理解を育むために他者との対話・協働を大切にされた授業。②児童の話し合いで学級に必要な係活動を決定し、個々の児童が役割を全うし輝くことができる学級。これらを通して、児童の自己肯定感を高めることやコミュニケーションの成立、よりよい人間関係の構築に繋げていく。

自己指導能力を育むため、児童理解に努め、幅広い視野と高い専門性を有する教員となり、はばたく群馬の未来を築く決意である。

(5) 主体的・対話的で深い学び

—これまでの論作文スタイルを「令和の日本型学校教育」の視点から、書き直しましょう！—

A 各学校では、「主体的・対話的で深い学び」の実現を図る授業改善が求められています。このことについて、その考えに立ち、教師としてどのように取り組んでいくか、志望する校種・教科等（東京小学校全科都）に即して、述べなさい。 東京都一次、70分、35文字×29行、1000字以内

序論（8行）

起：青

承：赤

転：緑

結：黒

本論

第⑤（2行）

：青

第⑥（8行）

教科：赤

第⑦（7.5行）

生徒指導

：緑

第⑧（2.5行）

：黒

結論：青

②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝

経済と社会的課題の解決を両立し新たな価値を創造できる Society5.0 社会を迎え、持続可能な社会の創り手を育成する令和の日本型学校教育が求められていると受け止める。そのためには、「資質・能力三つの柱」を主体的にはぐくもうとする「自立した学習者」の育成が重要である。私は、中学校保健体育科教師として、教師の専門性である「見方・考え方」を自在に働かせる授業づくり、「寄り添う姿勢と毅然とした指導のできる教師として、豊かな心を育む生徒主体の学級づくりに取り組む教師を目指す。

そのためには、子どもたちが自ら課題を見つけて学ぶ（個別最適な学び）主体的・対話的で深い学びが最適である。そこで私は、スモールティーチャーの活用（協働的な学び）と、地域社会との連携という2つの視点で主体的・対話的で深い学びに取り組む。以下に述べる。

① スモールティーチャーを活用して「見方・考え方」を働かせる教科経営  
主体的・対話的で深い学びは、スモールティーチャーを利用したグループ学習がより効果的である。従来の一斉授業では補う事の出来なかった一人一人に合った指導をする事が出来、同じグループの中でお互いに技術の向上を図り、教える側も教えられる側もお互いに成長することができる。終了後は反省点をシートに書いて提出する。討論することにより、協働で学ぶ楽しさを味わわせる。

② 地域社会の教育力との連携により、教科横断的な学びを通じた学級経営  
主体的・対話的で深い学びでは、「自ら体験した事を伝える」ことが大切である。例えば、総合的な学習の時間で「地域の人達とスポーツ交流会をする」という事を考える時、各競技のルールに則って行う事は容易にできる。しかし、自分達のアイデアが実用性のあるものなのかという事は、自分達が実際にやってみなければ分からない。そこで、授業等を通じて沢山の方々に楽しんでもらえるような企画を生徒で話し合う。それから、地域の方々に自分たちの工夫したアイデアを可能な範囲で試させてもらう。

主体的・対話的で深い学びは、「生きて働く力」を学ぶ学習である。そのためには、身に付けた知識を、Aという場面ではBという方法で、Cという場面ではDという方法で活用するという臨機応変な判断力も必要である。私は、子どもたちに知識の活用を広げる教育活動を展開する。

(5) 主体的・対話的で深い学び

A 各学校では、「主体的・対話的で深い学び」の実現を図る授業改善が求められています。このことについて、その考えに立ち、教師としてどのように取り組んでいくか、志望する校種・教科等（東京都中学校保健体育科）に即して、述べなさい。 東京都一次、70分、35文字×29行、1000字以内

序論（8行）

起：青  
承：赤  
転：緑  
結：黒

本論

第1（2行）

：青

第2教科

（8行）：赤

第3

（7.5行）

生徒指導：緑

第4

（2.5行）：黒

結論：青

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲

急速かつ激しい変化が進行する現代社会では、学習や生活における児童の意欲的な態度を育むことが重要である。なぜなら、学習指導要領総則において、学習や生活における児童の意欲的な態度を育むことが定められているからである。しかしながら、私は教育実習で、意欲的で活動に取り組みない児童の姿を目の前にした。多くの児童は、自己肯定感の低さから活動においてどこか人まかせであり、意欲的に取り組むことのできる児童は限られていた。したがって、学習や生活における児童の意欲的な態度を育むことが学校教育に求められる喫緊の課題であると私は考える。その考えに立って、私は小学校第5学年担任の全科教師として学年主任の指導に従い学習指導要領に即して、次のように取り組んでいく。

第1に、教科指導を通して児童の意欲的な態度を育む。まず、児童が見通しを持てるようにする。その授業における目標や活動内容を理解することで、児童が見通しをもてるようにし、主体的学びを実践する。また、協働する場面設定を多用する。他者との対話的な学びを通して、児童同士が協力しあえるように指導する。児童1人で取り組むことが難しい活動も協力し合うことで意欲的に取り組めるようにする。さらに、児童が自分の考えを発表できる場をつくる。発表をすることで児童が自分の考えを形成できるように指導する。そのことで、自己をより深く理解できるように指導し、深い学びを実践する。

第2に、生活指導全般を通して高学年に応じたきめ細かい指導を充実させ児童の意欲的な態度を育む。まず、学級活動において児童一人一人が役割をもてるようにする。児童が個性や特性に応じた役割をもつことで自己肯定感を高め活動に意欲的に取り組めるように指導する。また、チーム学校として他の教職員と連携し、異学年との活動においても児童が高学年としての役割を持てるように指導する。さらに、家庭や地域と連携し、学校で学んだことを実践できる場をつくる。そのことで、家庭や地域においても児童が役割をもてるようにし自己肯定感を高められるようにする。以上の2つの方策を取り上げた理由は、このような取り組みを意図的、計画的に継続して実践することにより児童の意欲的な態度を育むことができると確信するからである。

私は、校長の指導を仰ぎ常に他の教師と協力し家庭との連携を図りながら温かい心をもって、東京都の教育に貢献できるよう自己研鑽に励む所存である。

## (6) カリキュラムマネジメント

課題:平成 29 年度学習指導要領では、「主体的・対話的で深い学び」の実現を図る授業改善と「カリキュラム・マネジメント」が打ち出されています。**教師としてこのことをどのように受け止め、どのように取り組みますか。具体的に述べなさい。**

### 序論

赤: 背景  
青: 課題提起  
緑: 具体策

### 本論 ① 柱立て: 黒

赤: 論  
青: 例  
緑: 策

### 本論 ② 柱立て: 黒

赤: 論  
青: 例  
緑: 策

### 結論

赤: 視点の見直し  
青: 柱立て ③  
緑: 決意・覚悟

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕

コロナに翻弄された学校は、分散登校や教育格差などの影響を受け、本来の学校機能が働かない状況が見られた。このような背景を受け、さまざまな社会の変化に対応できる「人財」育成として「自立した学習者」が求められていると受け止めた。そこで、私は「人財」である児童生徒を育成するため、振り返りや次に生かそうとする主体的な体育授業や多様な生徒が協働できる見通しを持った学級経営を行う。以下に述べる。

#### ① 振り返りや次に生かそうとする主体的な授業

主体的な学びである見通しや振り返りを重視した学習過程を通して、生徒は何ができて、何ができなかったのか、どうすればよいのかを考える主体的な学びの視点で授業を展開していくことが求められる。教育実習では、学習カードを用いて自己評価を行う授業を実施した。そこで私は、中学校保健体育科教員として、サッカーの作戦会議ではスモールティーチャーを中心にコーナーキックからの攻め方ができない原因を探るなど課題を生徒同士で考えさせる。また、次に繋げるために振り返り学習で時間を設ける。

#### ② 多様な生徒が協働できる見通しを持った学級経営

多様な生徒が在籍する学級では、グルーワークを通して、それぞれの考えや意見を共有し広げたり深め合うことが大切である。教育実習中の文化祭で、展示品を作成する過程にあたり、分からないことをそのままにするのではなく、その場で発問や問いかけといった意見交換が積極的に行われていた。そこで、私は学級担任として、生徒同士の協働を通じ自己の考えを広げ深める集団活動を展開していく。自分の意見だけでなく他人の考えにも共感し幅広い視点で考えていくことができる学級づくりを行う。

さらに、チーム学校として、教師が一丸となってカリキュラム・マネジメントを行う。管理職を始め諸先生方より指導を仰ぎ日々全力で教育活動にあたり、生徒一人一人が輝く「人財」づくりのため「学び続ける教師」を目指す決意である。

## (6) カリキュラムマネジメント

課題：高等学校学習指導要領（平成 29 年度告示）解説総則編において、カリキュラム・マネジメントは、学校教育に関わる様々な取組を、**教育課程を中心に据えながら組織的かつ計画的に実施し、教育活動の質の向上につなげていくことと定義し、三つの側面から整理して示している。**このことをどのように受け止め、どのように取り組みますか。具体的に述べなさい。

序論

赤：背景  
青：課題提起  
緑：具体策

本論 ① 柱立て：黒

赤：論  
青：例  
緑：策

本論 ② 柱立て：黒

赤：論  
青：例  
緑：策

結論

赤：視点の見直し  
青：柱立て ③  
緑：決意・覚悟

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕

予測困難な時代に生きる未来の創りに求められる「生きる力」としての「課題解決力」が課題であり、神奈川県は子ども一人一人に向き合う教師・学校を求めている。そのためには「資質・能力三つの柱」を育成する観点から授業計画・改善（三つの学びを実現する授業改善）を行うことが課題であると受け止める。この課題を解決するため、私は、学習シートを活用し対話的な学びを実現する授業、教育課程で学習した資質・能力を活用した学級づくりを実践する。以下に述べる。

① 学習シートを活用し対話的な学びを実現する授業

主体的・対話的で深い学びを実現するためには、自立と修正の両方ができる学習者づくりが重要である。総合型地域スポーツの活動で、もっと動きたいという子どもの声を聞いた。「待つ時間」を少なくするためには見通しを常に持つ授業でなければならないこと学んだ。そこで私は、体づくり運動では、主体的な活動を通して、お互いを思いやる動きとはどのようなものかを思考し判断し、その動きの工夫を表現し評価し合う学習シートを活用する。さらに、PDCAをもとに今後の指導に活用する。

② 生徒が思いやりを持ち、願いを叶えるHR経営

個々の能力を最大限に発揮し、学び続ける学習者を育むためには、生徒と教師、生徒相互の信頼が重要である。インターンシップでは、カウンセリング、ガイダンスを行い、生徒一人一人が自ら「チャレンジ」する姿を見た。そこで、私はHR担任として、1学年のSHRでは生徒が交代で「1分間発表」を行い、聞く力を育み自己の考えや思いを発表者に伝える言語能力を高める。次に、2学年では、企業・NPOと連携したキャリア教育（職場体験）を通して「夢を叶える力」を育む教師を目指す。

さらに「チーム学校」として、教師間の連携のもと、全ての教育活動に生徒一人一人の見方・考え方に多く触れる機会を増やすことが必要である。私は、神奈川県保健体育科教員として、「生徒とともに成長する教育を展開できる教師」を目指す決意である。

## (7) 令和の日本型学校教育

課題：茨城教育委員会は、「一人一人が輝く活力ある学校づくり」を目指して、変化に対応できる「人財」の育成を目指しています。あなたは、「持続可能な社会の担い手」として、子どもたち一人一人の無限の可能性を引き出す手助けをしながら、これからの茨城県、日本、さらには世界を担う宝となる「人財」を育てるため、どのように受け止め、どのように取り組みますか。800字以内で書きなさい。25字×32行＝800

序論

赤：背景  
青：課題提起  
緑：具体策

本論 ① 柱立て：黒

赤：論  
青：例  
緑：策

本論 ② 柱立て：黒

赤：論  
青：例  
緑：策

結論

赤：視点の見直し  
青：柱立て ③  
緑：決意・覚悟

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕

Society5.0 及び予測困難な時代に、令和の日本型学校教育が  
いま求められている。しかし、持続可能な社会の担い手である人財  
づくりが課題であり、「自立した・主体的な学習者」を育成しなければ  
ならないと受け止めた。これからは、グローバルな社会で活躍できる  
自立した学習者を育むことが課題であると受け止めた。そこで私は、  
中学校保健体育科教師として、保健体育科授業と社会をつなぐ深い  
学びの実現及び多様性を原動力に一人一人が成長する学級づくり  
を実践する。以下に、述べる。

① 保健体育科授業と社会をつなぐ深い学びの実現

社会につながる「見方・考え方」を自在に働かせるための発問・声  
かけを通して、自主的・実践的な能力を育むことが重要である。教育  
実習校の数学科授業では、これまでの黒板と教科書の授業でなく課  
題を解決した生徒は教える側に回り助け合う学びが見られた。私は  
中学校保健体育科教師として、スモールティーチャーを活用したグル  
ープワークを行い、お互いを支え合う学習を充実させる。そのために  
は、活動と評価を一体とした学習シートを活用する。そのためには、  
「教師は授業力が勝負である」と自覚し教材研究に努める。協働的な  
学び・主体的な学び・深い学びの実現を図る教師を目指す。

② 多様性を原動力に一人一人が成長する学級の実現

「みんなが違って、みんないい」という一人一人の個性を寛容する  
考え方がグローバル社会で活躍できる人間性を養うためには、学級  
経営の中核に位置づけることが重要である。東京オリンピックの男子  
マラソンでゴールした選手がゴールテープ前で他の国の選手を待つ  
て鼓舞していたところに、国を超えて選手同士がお互いを讃え合う  
場面が見られた。そこで私の学級では、学級担任のコンセプトとして  
「お互いのよさを認め助け合うクラス」づくりを行う。そのためには、  
他者と協働して課題を解決していく学級づくりを行う。

さらに、教職員が連携・協働して「カリキュラムマネジメント」を行う  
チーム学校づくりを進める。管理職を始め諸先生方からの指導を仰  
ぎ日々全力で教育活動にあたり、生徒一人一人が輝く学校づくりの  
ため、「子どもが好きな教師」を目指す決意である。

## (7) 令和の日本型学校教育

課題：育成を目指す資質能力（知識技能、思考力判断力表現力、学びに向かう力・人間性）について（800文字）埼玉県教員採用試験 論作文

序論

赤：背景  
青：課題提起  
緑：具体策

本論 ① 柱立て：黒

赤：論  
青：例  
緑：策

本論 ② 柱立て：黒

赤：論  
青：例  
緑：策

結論

赤：視点の見直し  
青：柱立て ③  
緑：決意・覚悟

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕

現代社会は、急速な変化により予測が困難な時代を迎えている。また、共生社会を形成し全ての人がそれぞれの能力を生かして活躍できる社会の構築が重要な課題となっている。学校教育には、資質・能力の三つの柱をバランスよく育成し、一人ひとりの可能性を伸ばすことが求められる。私は、「個別最適化した授業」と「学びを活かす協働的な学習」を行い、以上の課題を解決する。以下に述べる。

①確実に学力を身につける個別最適化した授業

自分の力を社会に活かすためには、個別最適な学びによって確実に学力を身につけさせる必要がある。そのために私は、個別の課題進行表を使った授業をする。実態に応じた課題を複数設定する。学習の流れに見通しを持たせ主体的に学習に取り組めるようにする。授業を通して、子どもの成長やつまずきの気付きに努める。称賛や理解を促したり深めたりするための言葉かけを行い対話的で深い学びを行う。

②一人一人の学びを活かす協働的な学習

自分の力を人生や社会に生かそうとする意欲を育むためには、身近な人々と関わりながら学んだことを活用する学習機会が重要である。私は、生活単元学習にて自分で作った用具を用いて簡単なまじりのあるゲーム形式の学習を行う。実態に応じて、チーム分けのくじ引きや得点の記入、勝敗を考えるなどの役割を与える。自分の役割を果たしながら協力してゲームに参加する経験を積みせ身近な集団への関心を高めたい。

自分の力を発揮して持続可能な社会の担い手となるためには、「生きる力」を確実に身につけることが重要である。チーム学校として、体験活動や交流及び共同学習の充実も欠かせない視点である。私は「教育に対する情熱と使命感をもつ教師」として全ての子どもの可能性を引き出す教育に努める覚悟である。

(7) 令和の日本型学校教育

課題：日本が批准している「子どもの権利条約」では、第12条で意見表明権について、次のように規定されています。「締約国は、自己の意見を形成する能力のある児童がその児童に影響を及ぼすすべての事項について、自由に自己の意見を表明する権利を確保する。この場合において、児童の意見は、その児童の年齢及び成熟度に従って相応に考慮されるものとする」上記の意見表明権を保障するとともに、その大切さを児童生徒が理解するため、教科学習や学習指導の場面では、あなたはどのような指導を展開したいと考えるか、具体的に述べなさい。(神奈川県・横浜市、800字以内) 25字×32行=800

序論

赤：背景  
青：課題提起  
緑：具体策

本論 ① 柱立て：黒

赤：論  
青：例  
緑：策

本論 ② 柱立て：黒

赤：論  
青：例  
緑：策

結論

赤：視点の見直し  
青：柱立て ③  
緑：決意・覚悟

②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕

意見を表明しやすい学習は、全ての子どもたちの可能性を引き出す学びであり、言語活動能力、創造性、道徳性を養う学習過程の中心にある。この背景を踏まえ、私は授業を理解していなくて意見が言えない生徒にどのように発問するかが教師の課題であると受け止めた。私は、「これならできる」という考え方を引き出す体育授業づくりや生徒相互理解を深め、発言・発表しやすい学級づくりに取り組む。以下に述べる。

① 「これならできる」という考え方を引き出す体育授業  
意見が言えない生徒も見通しや振り返りを行えば、「これならできる」と自信を持って挑戦できるようになる。数学科授業のペースが早くてどうしてもよいか分からなかった時、そのままにしてしまった経験がある。そこで、私は保健体育科教師として、生徒たちが教え合い・助け合う学習（協働的な学び）を行うために、学習シートを活用して対話的な学びを行う。次に、ICTを活用して主体的な学びを行う。さらに、作戦会議を活用して深い学びを行う。

② 生徒相互理解を深め、発言・発表しやすい学級経営  
間違ったら不安だ、恥ずかしい、否定されたら嫌だと思ふ生徒が積極的に発表出来る学級づくりが重要である。中学生の頃は、思春期でもあり間違ったらいやだなと思うことが多いと考える。そこで、私は学級担任として、発言・発表しやすい学級集団へ変えていくため、朝の会ではよいところ発見スピーチで、道徳科では一人一人の考え方に共感できるグループワークで、文化祭では組織として一人一人が輝く役割・居場所づくりで、生徒相互理解を深める。

さらに、チーム学校として「意見が言えない生徒」が自分の考えを述べる事ができる「学習シート」の情報共有を図る。管理職を始め諸先生方からの指導を仰ぎ日々全力で教育活動にあたり、生徒一人一人が輝く学校づくりのため、「学び続ける教師」を目指す決意である。

(7) 令和の日本型学校教育

課題: 全ての子どもたちの可能性を引き出す、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体とした「令和の日本型学校教育」が答申されました。このことをどのように受け止め、どのように取り組みますか。具体的に述べなさい。25 字×32 行=800

序論

赤: 背景  
青: 課題提起  
緑: 具体策

本論 ① 柱立て: 黒

赤: 論  
青: 例  
緑: 策

本論 ② 柱立て: 黒

赤: 論  
青: 例  
緑: 策

結論

赤: 視点の見直し  
青: 柱立て ③  
緑: 決意・覚悟

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕

背景として、Society5.0 や予測困難で先行き不透明な時代に生きる多様な子どもたちが協働しながら持続可能な社会の担い手を育成することが求められている。このことを受け茨城県は求める「人財育成」が学校教育の課題であると示している。そこで、私は中学校保健体育科教師として、生徒一人一人ができる喜びを自ら味わう体育授業づくり、生徒が協働できる居心地の良い学級づくりを行う。以下に述べる。

① 生徒一人一人ができる喜びを自ら味わう体育授業

体を動かすことが苦手な生徒や不得意な生徒に対しては、目的やねらいを明確にした理解しやすい体育授業が重要である。教育実習で、分からない生徒に例題をあげ動きのコツを伝えた。なぜという動きの目的を理解させることが大事であることが分かった。そこで、私は、協働的な学びの視点から、グループ学習では実技の分析を行い課題解決していくために ICT を活用した授業を行う。また、個別最適な学びの視点から、能力に応じたグループ分けを行い、それに見合った練習方法を主体的に実践する態度を養う。

② 多様な生徒が協働できる居心地の良い学級づくり

多様な生徒が協働できる学級を実現していくためには、一人一人のよい点や可能性を生かす学習の場が必要である。教育実習では、文化祭の取り組みとして iPad を活用した今までにない展示や発表が行われた。そこで、私は、学級担任として協働的な学びの視点から、学級開きで自己紹介を兼ねてグループでのレクリエーションを行う。また、個別最適な学びの視点から、毎日の「生活ノート」のコメントを通して、一人一人を支援し心の交流を行う。

さらに、チーム学校として、「人財育成」のため教員の ICT 活用能力を高める授業研究を行う。管理職・諸先生方の指導を仰ぎ日々全力で、生徒一人一人が輝く学校づくりのため、「学び続ける教師」を目指す決意である。

(8) 道徳科・道徳教育・インクルーシブ教育

課題：豊かな心「思いやりの心」

序論

赤：背景

青：課題提起

緑：具体策

本論 ① 柱立て：黒

赤：論

青：例

緑：策1 授業づくり

策2 学級づくり

結論

赤：視点の見直し

青：柱立て ③

緑：決意・覚悟

20 字×20 行=400

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳

私は「思いやりの心」と受け止める。解のない時代に生きる力に繋がり、社会に開かれた教育課程の基底にある資質・能力である。私は群馬県の教師として「互いを認め助け合う学級づくり」を目指す。以下に述べる。

思いやりの心を育むとは、共感的理解ができるようになることであり、大きな社会問題となっているいじめの未然防止にも繋がる。私は道徳科で、「自分ならどうするか」という視点で児童に考えさせることの大切さを学んだ。そこで私は小学校教師として①児童間で教え合い、考え合う時間を確保し、スモールティーチャーを出現させる授業づくり。②児童同士で褒め合う活動を設け、自分自身や相手を知ることにより、互いを尊重できる学級づくり。これらを通して、自己肯定感を高めるとともに、他者と協働する力を育成する。

思いやりの心を育むため、チーム学校として、児童理解に努め、幅広い視野と高い専門性を有する教員となり、はばたく群馬の未来を築く決意である。

## (8) 道徳科・道徳教育・インクルーシブ教育

課題：共生社会の実現へ向けて、これまでの支援教育をより充実させていく中で、すべての子どもができるだけ共に学び、共に育つインクルーシブ教育について、あなたの考えを述べなさい。また、そのことを踏まえ、あなたは教師としてどのように取り組めますか。(24字×25行=600字)

序論

赤：背景  
青：課題提起  
緑：具体策

本論 ① 柱立て：黒  
授業づくり

赤：論  
青：例  
緑：策

本論 ② 柱立て：黒  
学級づくり

赤：論  
青：例  
緑：策

結論

赤：視点の見直し  
青：柱立て③チーム学校づくり  
緑：決意・覚悟  
小学校教育・学級担任として  
インクルーシブ教育

教育用語、主体的・対話的で深い学びの実現を、すべての子どもたちの可能性を引き出す

24字×25行=600字

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔

依然として、人種・性別・障害など様々な差別の問題が存在している。そのため、世界は多様性を尊重し、共に支え合う共生社会の実現を目指している。インクルーシブ教育の実現は、子どもたちに多様性を受け入れる心を育成することができると思う。私は、誰もが学びやすい環境づくりと協働的な学びの実践を行っていく。

はじめに、誰にとっても学びやすく、過ごしやすいユニバーサルデザイン化した教室環境を整える必要がある。例えば、刺激量を減らすために柵にパーテーションを付け、黒板には必要なものだけを貼る。学校やクラスのルールは明文化し、掃除の手順などはイラストを用いて視覚的に掲示する。障害の有無に関わらず、すべての子どもが安心して過ごせる教室環境の工夫を行っていく。

つぎに、協働的な学びの実践を行う。グループ学習や体験活動など、共に課題に取り組む中で子ども同士が心を通わせていく。特別な支援を要する児童が主体的に学習に参加できるように、ICT機器を活用する。チャット機能や写真を用いて自分の考えを相手に伝えることで、対話を活性化させる。共に課題を解決する喜びを実感することで、お互いの良さを認め合う心を育んでいく。

すべての子どもが学びやすい環境のもと、協働的な学びを実践することで、多様性を受け入れる心を育成していく。私自身、多種多様な人々と関わることで豊かな人間性を磨き、子どもと共に成長していける教師になる。

## (9) 育成すべき資質・能力

課題：あなたは、中学校3年生の学級担任です。体育祭を自主的で意義深いものにするため、学年だよりをつくります。あなたはこのことをどのようにとらえますか。あなたの考えを述べなさい。また、あなたは「体育祭を自主的で意義深いものにする」ために、日々どのような努力をし、どのような教育実践をしていきますか。具体的に述べなさい。  
25字×32行=800

序論

赤：背景  
青：課題提起  
緑：具体策

本論 ① 柱立て：黒

赤：論  
青：例  
緑：策

本論 ② 柱立て：黒

赤：論  
青：例  
緑：策

結論

赤：視点の見直し  
青：柱立て ③  
緑：決意・覚悟

① ②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕

Society 5.0 及び予測困難な時代に、令和の日本型学校教育がいま求められている。その教育を通し、「自立した学習者」の育成を行う必要があると受け止める。コロナ禍の中にある児童生徒には、「教育は人なり」と言われる教師、気軽に相談できる教師が求められると提起する。そこで私は気軽に話し合いを行い、課題解決のできる体育授業、気軽に心を開ける温かい学級づくりに取り組む。以下に述べる。

① 気軽に話し合いを行い、課題解決のできる体育授業

体育授業では、出された課題に対して分からないことをそのままにせず、生徒同士で話し合い、解決策を見出していくことが重要である。私はマット運動で倒立前転ができない時、助言をもらいつまづきが分かりできるようになった経験がある。そこで、中学校保健体育科教師として、生徒が課題を明確にし、気軽に話し合いができる授業を展開する。さらに、一人一人の技能の発達に応じたできる人・できない人を混ぜたグループ学習を行い、できる喜びを味わわせる課題解決型学習を目指す。

② 気軽に心を開ける温かい学級づくり

学級は学びの場であり生活の場である。悩んでいることを何時でも相談できる人間関係が大切である。私は、落ち込むのではなく新たな目標を設定し突き進むことが大切であると指導を受けた。そこで、私は学級担任として、気軽に心を開きお互いが手を差し伸べていける温かい学級にするために、4月最初の学級会では、生徒同士がお互いのよさを知り人間関係を深めることを目的とした学級目標を立てる。道徳科では、人の痛みを感じ取れる「相互理解、寛容」を課題として取り組む。

私は、さらに何時でもどこでも相談し合える一体となったチーム学校づくりに尽力する。管理職・先生方の指導を仰ぎ全力で教育活動にあたり「教育者としての資質能力に優れた人間性豊かな教師」を目指す決意である。

## (9) 育成すべき資質・能力

課題：あなたは、中学校 3 年生の学級担任です。体育祭を自主的で意義深いものにするため、学年だよりをつくりまします。あなたはこのことをどのようにとらえますか。あなたの考えを述べなさい。また、あなたは「体育祭を自主的で意義深いものにする」ために、日々どのような努力をし、どのような教育実践をしていきますか。具体的に述べなさい。25 字×32 行=800

### 序論

赤：背景  
青：課題提起  
緑：具体策

### 本論 ① 柱立て：黒

赤：論  
青：例  
緑：策

### 本論 ② 柱立て：黒

赤：論  
青：例  
緑：策

### 結論

赤：視点の見直し  
青：柱立て ③  
緑：決意・覚悟

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕

Society 5.0 及び予測困難な時代に、令和の日本型学校教育がいま求められている。体育祭を通し、「自立した学習者」を育成しなければならないと受け止める。3 年生が支える体育祭は「体育祭の準備から総括までの過程で生徒一人一人が活動する場を設け、学年だよりを通して、生徒・地域・保護者に見える体育祭でなければならない。そこで私は、3 年生が支える体育祭ができる学年・学級づくり、生徒が ICT を活用して作成する学年だよりづくりを行う。以下に述べる。

#### ① 3 年生が支える体育祭ができる学年・学級づくり

これからの体育祭では最上学年がリードし、1, 2 年生を支え、一緒に体育祭を盛り上げることに重要な意義がある。これまでの体育祭は、運営は教師が、演技・競技は生が中心であった。そこで、私は、3 年生が支える体育祭では、得意・不得意に関わらず運営の場・競技の場に生徒が主体的に活動できる機会を与え楽しく参加できる場にする。具体的には、3 年生が企画・運営・総括まで下級生をリードし支えていく新しい伝統づくりを行う。

#### ② 生徒主体の ICT を活用した「学年だより」づくり

これからは、学びに向かう力を育むために、生徒が参加した広報活動（学年だよりなど）を通して、生徒・地域・保護者に向けた情報共有ができる。これまでの「学年だより」は、教師が作成し、保護者が見ることが多かった。そこで、私は、生徒が創る体育祭では、チーム学校として、生徒が練習から当日までのすべての生徒の活動を動画や写真を記録し給食の時間などで広報する。次に、地域・保護者に向けて、生徒と教師と一緒に体育祭だよりを作成し発行する。

さらに、チーム学校として、すべての生徒が楽しい体育祭にするため、新しい種目を考える時間を設ける。管理職・諸先生の指導を仰ぎ、生徒一人一人が輝く学校づくりのため、「子どもが好きな教師」を目指す決意である。

## (9) 育成すべき資質・能力

課題：現在、グローバル化の進展や絶え間ない技術革新等により、社会は大きく、また急速に変化しており、予測が困難な時代を迎えています。

あなたは、このような時代を生き抜いていく子供たちに育成すべき資質・能力とはどのようなものだと考えますか。一つ挙げて、理由もあわせて述べなさい。また、あなたは教員として、子供たちにその資質・能力を育成するために、学校教育の中でどのような実践をしますか。具体的に述べなさい。(800字) 25字×32行=800

序論

赤：背景

青：課題提起

緑：具体策

本論 ① 柱立て：黒

赤：論

青：例

緑：策

本論 ② 柱立て：黒

赤：論

青：例

緑：策

結論

赤：視点の見直し

青：柱立て ③

緑：決意・覚悟

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕

グローバル化や技術革新によって、人との結びつきがより豊かになり、より簡単にコミュニケーションをとれるようになった。私は、グローバル化や技術革新の時代を生きていく子供たちにコミュニケーション能力を育成していくべきだと考える。理由は、多様な人々と関わる機会が増えていくことが予想できるからである。子どものコミュニケーション能力を育成するため、以下の実践を行う。

① 話し合い活動の充実

話し合い活動は子供が主体となって学習することができる。他の人と意見を共有・交流して自分の考えを深めたり、1つの答えを導くために協力して取り組めたりもする。このように話し合う場面は社会人となった時にも必ず遭遇することが予想でき、今後の社会においてはもっと遭遇すると考える。このため、全ての教育活動で話し合い活動を取り入れていきたい。その際、グループの一人ひとりに司会や書記などの役割を与えて、円滑に話し合いが進むように指導していきたい。また一つの結論を出す時には、安易な多数決や一人だけの意見によって決定するのではなく、全員の意見を尊重することの大切さを教えていきたい。

② 人との関わり合いの充実

最近の子供は一人っ子や地域との関係性の希薄化などによって、人との関わり合いの機会が減っている。多様な職業・年齢の人々との関わり合いは、コミュニケーション能力を培う上で大切なことだと考える。このため、地域の人材を教育活動に取り入れていきたい。総合的な学習の時間で地域の伝統や文化と共に、その人となりに触れ合える時間を設けていきたい。

以上、話し合い活動の充実と人との関わり合いの充実という実践を述べた。この他にも、挨拶などの基本的なコミュニケーションを徹底させることも重要である。子供が円滑なコミュニケーションを図り、学校生活も将来においても活躍できるよう尽力したい。

## (10) 社会に開かれた教育課程

課題：日本が批准している「子どもの権利条約」では、第 12 条で意見表明権について、次のように規定されています。「締約国は、自己の意見を形成する能力のある児童がその児童に影響を及ぼすすべての事項について、自由に自己の意見を表明する権利を確保する。この場合において、児童の意見は、その児童の年齢及び成熟度に従って相応に考慮されるものとする」上記の意見表明権を保障するとともに、その大切さを児童生徒が理解するため、教科学習や学習指導の場面では、あなたはどのような指導を展開したいと考えるか、具体的に述べなさい。(神奈川県・横浜市、800 字以内)25 字×32 行=800

### 序論

赤：背景  
青：課題提起  
緑：具体策

### 本論 ① 柱立て：黒

赤：論  
青：例  
緑：策

### 本論 ② 柱立て：黒

赤：論  
青：例  
緑：策

### 結論

赤：視点の見直し  
青：柱立て ③  
緑：決意・覚悟

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕

意見を表明しやすい学習は、全ての子どもたちの可能性を引き出す、社会に開かれた教育課程の基底に流れる学びであり、言語活動能力、創造性、道徳性を養う学習過程の中心にある。この背景を踏まえ、私は授業を理解していなくて意見が言えない生徒にどのように発問するかが教師の課題であると受け止めた。私は、「これならできる」という体育授業や生徒相互理解を深め、発言・発表しやすい学級づくりに取り組む。以下に述べる。

#### ① 「これならできる」という考え方を引き出す体育授業

意見が言えない生徒も見通しや振り返りを行えば、「これならできる」と自信を持って挑戦できるようになる。数学科授業のペースが早くてどうしてよいか分からなかった時、そのままにしてしまった経験がある。そこで、私は保健体育科教師として、生徒たちが教え合い・助け合う学習(協働的な学び)を行うために、学習シートを活用して対話的な学びを行う。次に、ICT を活用して主体的な学びを行う。さらに、作戦会議を活用して深い学びを行う。

#### ② 生徒相互理解を深め、発言・発表しやすい学級経営

間違ったら不安だ、恥ずかしい、否定されたら嫌だと思う生徒が積極的に発表出来る学級づくりが重要である。中学生の頃は、思春期でもあり間違ったらいやだなと思うことが多いと考える。そこで、私は学級担任として、発言・発表しやすい学級集団へ変えていくため、朝の会ではよいところ発見スピーチで、道徳科では一人一人の考え方に共感できるグループワークで、文化祭では組織として一人一人が輝く役割・居場所づくりで、生徒相互理解を深める。

さらに、チーム学校として「意見が言えない生徒」が自分の考えを述べる事ができる「学習シート」の情報共有を図る。管理職を始め諸先生方からの指導を仰ぎ日々全力で教育活動にあたり、生徒一人一人が輝く学校づくりのため、「学び続ける教師」を目指す決意である。

## (10) 社会に開かれた教育課程

課題:平成28年12月21日の「社会に開かれた教育課程」の実現を目指すとした中央教育審議会答申を踏まえた学習指導要領改訂では、全ての教科等の目標及び内容を「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の三つの柱で再整理した。このことをどのように受け止め、どのように取り組みますか。具体的に述べなさい。25字×32行=800

序論

赤：背景  
青：課題提起  
緑：具体策

本論 ① 柱立て：黒

赤：論  
青：例  
緑：策

本論 ② 柱立て：黒

赤：論  
青：例  
緑：策

結論

赤：視点の見直し  
青：柱立て ③  
緑：決意・覚悟

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕

茨城県は、学習指導要領の未来の創り手である「人財」一人一人の資質・能力三つの柱で再整理したことを受け、小中学生に端末環境や35人学級を構築し、質の高い授業を進めていることが背景になっている。そこで私は、どの生徒にも目標から評価まで生徒に見える・理解しやすい質の高い授業を実現することを課題とする。この課題を解決するため、生徒が夢中になって考え活動できる体育授業、タブレット版「生活ノート」でつながりを育む学級づくりを目指す。以下に述べる。

① 生徒が夢中になって考え活動できる体育授業

生徒が主体的に活動できる学習過程を整えることが教師の役目であり生徒一人一人が自らを高める学習過程の工夫が重要である。教育実習の中2柔道の授業の4人一組の場面で、受と取で背負投げの入り方のポイントを教え合う場づくりを学んだ。そこで私は保健体育科教師として、バスケットボールでは、スモールティーチャーを活用し、3対3によるシュートまでのポイントを教え合う場づくりを行なう。跳び箱運動では、学習カードを活用し、助走から着地までを振り返り自己評価を行う。

② タブレット版「生活ノート」でつながりを育む学級経営

GIGAスクール構想が進められており、授業だけではなく学級でもタブレットを活用することが求められている。教育実習校の文化祭の中学1年展示部門「体験活動」の報告の際、タブレットを使って写真や文章を編集していた。そこで私は、学級担任として、生徒・保護者とタブレット版「生活ノート」を活用していつでも身近な相談者となり信頼関係を結ぶ。地域とのつながりを深めるため、学級だよりを生徒と一緒に作成し学校ホームページに掲載する活動を通して、質の高い教育活動を展開していく。

さらに、見方・考え方を自在に働かせる授業改善をチーム学校として取り組み教師力を育む。管理職を始め諸先生方からの指導を仰ぎ、生徒一人一人が輝く「人財」づくりのため、「学び続ける教師」を目指す決意である。

## (10) 社会に開かれた教育課程

400字

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳

私は「自己指導能力」と受け止める。解のない時代に生きる力に繋がり、社会に開かれた教育課程の基底にある資質・能力である。私は群馬県の教師として「自己指導能力を育成するための授業・学級づくり」を目指す。

自己指導能力とは、自己存在感もつ、自己決定できる、共感的人間関係を育成できることである。以前、移動教室の引率を行った際、個々の児童が役割を担い、それを果たそうと一生懸命な姿や成長した姿を見た。そこで私は小学校の教師として、①共感的理解を育むために他者との対話・協働を大切にした授業。②児童の話し合いで学級に必要な係活動を決定し、個々の児童が役割を全うし輝くことができる学級。これらを通して、児童の自己肯定感を高めることやコミュニケーションの成立、よりよい人間関係の構築に繋げていく。

自己指導能力を育むため、児童理解に努め、幅広い視野と高い専門性を有する教員となり、はばたく群馬の未来を築く決意である。

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳

私は「主体的に学ぶ力」と受け止める。解のない時代に生きる力に繋がり、社会に開かれた教育課程の基底にある資質・能力である。私は群馬県の教師として「主体的に学ぶ力を育成する授業・学級づくり」を目指す。

主体的に学ぶ力は、コロナ禍中にある児童に求められていることを痛感した。私は総合的学習で教師が発問を投げかけ、多くのつぶやきを導き出す児童主体の授業が大切であると学んだ。そこで私は群馬県の教師として、①個々の児童の実態に合わせた目標設定を行い、スモールステップを大切にした授業。②授業を支える約束事やルールを児童と話し合い、学びの場づくりに努める学級。これらを通して、「できた」「わかった」などの多くの成功体験から学ぶ楽しさを理解することを通して、主体的に学ぶ力を育成する。

解のない時代で自分の道を切り拓いていける児童を育むため、教材研究に努め、はばたく群馬の未来を築く教師となる決意である。

## 第3節 個人面接・場面指導攻略法

### 1 自己PRの最高の機会

—「まず、敬語を使えること。次に、総合的なコミュニケーション能力です」—

本テキストは、面接重視は時代の流れ、戦略が必要です。実践的な指導力とは何か、どのようにすればよいのか考える機会にしたいと考えて編集しています。教師は「一人で抱え込まず、みんなで解決する」という姿勢が重要ポイントです。

志望自治体の内容を分析することから、始めよう。1次試験に行う自治体や2次試験蚤の自治体などによって、攻略法が異なります。共通していることは「人物重視の選考」です。コロナ禍の中、新学習指導要領全面実施、「令和の日本型学校教育」などが提起され、ますます教育の質、教育の信頼が問われているという現実があります。つまり、学生の皆さんのような若くてエネルギッシュな人たちの笑顔を学校が、子どもたちが待っています。

#### (1) 面接試験の主な形式

①個人面接 ②場面指導（ロールプレイング） ③集団面接 ④集団討論 ⑤模擬授業の他、グループワーク（集団活動、テーマに従ってグループで活動する）などもあります。

面接試験の評価の観点—人物重視。単なる知識よりも、教育の現場での実践力が確かめられる。

- ①教育に対する姿勢・態度：面接官の質問を正確に理解し、的確に判断できる。
- ②教育に対する熱意と使命感：教員としての自覚と意欲をもって職務専念の意識が強い。
- ③児童生徒に対する理解と教育的愛情：児童生徒の心理的行動についてよく理解している。
- ④豊かな人間性と心身の健康：組織人としての協調性、社会人としての意識がある。
- ⑤将来性：人間としての柔軟性に富み、今後の成長が感じられる。

#### (2) 面接で問われる質問事項（6項目）

- ①履歴・身上 ②教師像・教育論 ③学校・学級経営 ➡ 個人面接のテーマの題材
- ④学習指導 ⑤生徒指導 ➡ 場面指導やロールプレイングの題材
- ⑥教育時事・教育改革 ➡ 集団討論のテーマの題材、(例) 模擬授業のテーマで集団討論・協議

#### 重要ポイント

出願時に提出する志願書や面接当日に提出する「面接表」は、面接試験の重要な参考資料になります。特に、個人面接では、志願書や面接表の記入事項に基づいて質問されることがとても多いので、何を聞かれても大丈夫なように、よく考えて記入することが大切です。また、面接官に聞いてもらいたいことを記入しておくこともよいでしょう。

面接官は、学校の管理職だけではなく、地域や保護者を代表する方々が参加する自治体もあります。トップリーダーという観点から、児童生徒・保護者・地域の方々と共に語り合える幅広い人材であるか、是非採用したい・育ててみたいと思える人材であるかという視点から評価を行うと言われています。つまり、即戦力（実践的指導力）として、これからの日本の教育を担う人材であるか、また教師としての人間性・専門性が豊かであるかという視点から行っています。

さらに、面接官の立場から「質問に対する答え方」を見直すことが重要です。面接官は、学校管理職の立場、児童生徒の立場、地域・保護者の立場から、受験者の人間性・専門性が豊かであるかという視点から、質問されるからです。

教員養成セミナー2017年10月号別冊（p.88～92）より、引用

## 2 個人面接・集団面接・集団討論でやってはいけないこと

面接試験は主に2次試験で実施され、個人面接と集団面接・集団討論があります。人物重視と言われている教員採用選考試験ですが、評価基準を踏まえた対策と場数を踏む練習が不可欠になっています。

ほとんどの面接が、面接官の質問に答える形式で行われます。その内容は、自己PRや志望動機、教職教養や教育時事などに関する内容です。近年は特に、具体的な指導の在り方や場面对応に関する質問が増加しています。受験者の対応力をみるため、第1質問、第2質問を行います。圧迫面接と誤解しないでください。面接官は受験者を理解したいのです。

面接官である校長先生が評価する一番のポイントは、自分と同じ職場で働ける人物かどうかという視点です。教室で子どもたちにしっかり指導できるか、職員室で協調して働けるかなど、具体的にイメージして評価します。表現力や対応力、誠実さや教職への情熱などを質疑応答のキャッチボールの中で伝えていく必要があります。長い話は厳禁です。「質問に対する答えだけ」10秒以内。理由、具体例までは述べない。

「はい、〇〇です」「理由・具体的には？」10秒以内で短く答えた後は「以上です」と区切る。

形式面では、短い時間で要点から簡潔に話す練習をする必要があります。30秒、1分、3分程度の単位で話をまとめることは意外に難しく、練習が必要です。入室や着席時の所作、話し方や態度なども印象に大きく左右するので、練習で周囲の人にチェックしてもらいましょう。

内容面では、常日頃から教育課題や実践について、考えを巡らせることが必要です。知識を問う質問以外、**正解はないため、どれだけ教師の立場に立って、誠実に考えを深めているのかが評価されます。**回答ノートなどをつくって自分の考えを整理することが有効です。

以下は、〇〇県〇〇年に、ある受験者が面接官に聞かれた個人面接の内容です。

本県の採用試験を受験した理由についてお聞かせください。

あなたの長所はなんですか。それをどのように教育で活かせますか。

あなたはどのような教師になりたいですか。

他の人と協調して何か成し遂げた経験はありますか。

魅力ある教師とはどんな教師だと思いますか。

教師になったらまず何をしたいですか。

あなたはいじめについてどう考えていますか。

場面と対応を問うもの

担任するクラスでいじめを見つけたらどうしますか。いじめを起こさないようにするためにはどうすればいいですか。

「チーム学校」の取り組みについてどう思いますか。

教員の勤務時間が長いと言われていることについてどう思いますか。どうしたら解消できると思いますか。

部活動のガイドラインについてどう思いますか。

クラスにLGBTの子供がいたらどうしますか。

体罰についてあなたはどう思いますか。体罰にあたることとして、何がありますか。

どうしたら体罰はなくせますか。先輩教員が実際に体罰しているところを見かけたらどうしますか。

保護者から成績についてクレームを言われました。どうしますか。それでも理解してくれなかったらどうしますか。教育委員会に言うと言われたらどうしますか。

授業中に、倒れた子供がいたらどうしますか。

面接官はどんな人？

### 3 面接でダメな人、キラリと光る人の特徴

教員採用選考試験の面接では、どんな質問が出されるのでしょうか？実際に聞かれた質問や、元試験官の語る「面接でダメな人、キラリと光る人の特徴」を紹介します。

#### ①ダメな評価を受けてしまう人の例（形式、雰囲気）

笑顔がない、落ち着いていない、早口、声が小さい

妙に調子が良い

足元の身だしなみが疎かになっている

質問に答えられないと、落ち込み暗い雰囲気になっている

教師になったときの意欲や情熱が伝わってこない

#### ②ダメな評価を受けてしまう人の例（内容）

聞かれてないことまでだらだらとしゃべる

自身の体験からではなく「どこかで聞いたような話」しか出してこない

自分ですべて解決しようとする自信過剰の独りよがりな回答になっている

用意した回答は饒舌である反面、想定外の質問に詰まってしまう

面接票が読みにくく、書かれていることが自分のものになっていない

#### ③キラリと光る人の例（形式、雰囲気）

笑顔、挨拶がしっかりできていて姿勢がいい

広い視野と包容力をもち、明るく元気で未来志向の活気に溢れている

身だしなみがきちんとしている

話している人に対して相槌を打っている

質問に答えられなくても、すぐ前向きになれる

#### ④キラリと光る人の例（内容）

質問に対して簡潔明瞭かつ誠実に回答している

**受験する自治体の教育課題をしっかりと把握し考えている**

学校内だけでなく、地域ボランティアや社会貢献にも関心をもち連携・協働にも柔軟に対応できる姿勢をもっている

教員になって何がしたいかが具体的に語られている

回答内容からチャレンジ精神が感じられる

#### ⑤面接官は、受験者のどこを見ているか

面接の前に、必ず面接票をチェックしておこう。

面接の前に、まずは面接表（志願票）を見直しておきましょう。面接票は個人面接の台本です。面接官がその場ですぐに要旨を把握し、質問をしやすい程度にまとめる必要があります。「**短く、簡潔に**」記述しておくことがポイントです。

「はい、〇〇です」「理由・具体的には？」10秒以内で短く答えた後は「以上です」と区切る。

また、質問に答えるときの基本的な視点は、さまざまな課題について、教員として“**具体的**”にどう対処していくのかという視点です。大学での学びや教育実習などなるべく自分自身の経験や体験に基づいて話すと言説力が生まれます。

教員採用試験の最新動向【面接対策】教育新聞、令和3年8月31日 より、引用

## 1 個人面接攻略法

### (1)「三つの柱立て」で整理する「面接ノートづくり」

個人面接は、質問項目ごとに問答をノートに書き出していくこと（「授業・学級・チーム学校の三つの柱立て」で整理する）、再質問、関連質問も含めて準備します。〇〇県受験者のノートの一部を覗いてみましょう。是非、参考にしてください。

#### 1. 志願理由

私の志願理由は2つあります。1つ目は埼玉県の求める教師像の1つである「健康で明るく、人間性豊かな教師」に共感したからです。2つ目は、学校が好きな生徒を育てたいからです。

私が学生の時にお世話になった先生方は私たち生徒と誠意をもって接してくださりました。そのこともあり、私は毎日学校が楽しくとても好きでした。私も教師になり学校が好きな生徒、優しく思いやりのある生徒を育てたいと考えています。

#### 2. 子どものすばらしさとは

子どもというものは、大人より柔軟な発想を持っており、接していると私自身が学ぶこともとても多いと感じます。また、ささいなことでも笑い、楽しそうにしている姿やチャレンジ精神がよく見られます。そのような純粋な心を持ち、どんなことでも挑戦してみる気持ちを持っているところが素晴らしいさだと考えます。

#### 3. 埼玉県の良さ

様々な県に囲まれているため他県に行きやすいところや東京も近いこと、交通の便がいいところなど。加えて、西の方に行くと自然豊かな面もありさまざまな顔を持っているところがいいところだと考えます。

#### 4. 教員の研修について書かれている法律

教育公務員特例法第21条 初任者研修：23条

#### 5. 県の求める教師像で好きなもの1つとその理由

私が埼玉県の求める教師像で好きなものは、「健康で明るく人間性豊かな教師」です。理由は、私が埼玉県の教員を希望する理由の1つであり、このような教員を目指したいからです。そして、生徒と信頼感のある教師になりたいと考えています。

#### 6. 全国学力学習状況調査

単純な計算等は回答できているが、文章題や自分の考えを述べる問題を苦手としている。

#### 7. 学習指導要領の柱

①主体的・対話的で深い学びの実現 ②カリキュラム・マネジメント

#### 8. カリキュラム・マネジメントとは

教科横断的な視点を持ち、計画したものを実行しそれを見直し、改善することだと考えます。

#### 9. 社会に開かれた教育課程とは

地域や学校と協力し、学校目標を具現化することだと考えます。

#### 10. 社会に開かれた教育課程を実行する上でのポイントは何か

よりよい学校教育を通じて、よりよい社会を創るという目標を学校と社会で共有し、これからの社会を創りだしていく子どもたちに必要な資質・能力を明らかにし、学校で育成します。また地域と連携・協働します。

#### 11. 学び続ける教師とは

研修などに積極的に参加しほかの教員の授業観察を行い、良いと思う点を見習い取り入れ、自己のやり方に固執するのではなく生徒の実態によって授業のやり方を見直そうとする教師だと考えます。

#### 12. SDGs（持続可能な社会）とは

「誰一人取り残さない」社会の実現を目指して、2030年を期限とする包括的な17の目標及び169のターゲットにより構成されています。

#### 13. SDGsの目標

目標は17個あります。（例：質の高い教育をみんなに、人や国の不平等を無くそう）

#### 14. どんな学級経営をしたいか

私は、教師と生徒、生徒と生徒のお互いが信頼感のある学級にしたいと考えています。

教育は人と人で成り立っています。学級担任や、クラスメイトというのは学校生活の大半をともに過ごす人です。その人たちと信頼関係が作られていないと毎日楽しく学校に通うことができないと思います。まず教師から積極的に生徒とコミュニケーションをとり、打ち解けていきそれを生徒にも伝染させられるようにしたいです。

15. どんな学級環境にしていきたいか

生徒が日々落ち着きを持ち、安全に過ごせる学級環境にしていきたいです。

床にごみが落ちている、ロッカーや身の回りの環境が乱れていると心も乱れてしまうと考えます。また、落ちているものにつまづいたりしてけがにつながる可能性も考えられます。身の回りの整理整頓を心掛け、掲示物もたくさん掲示しないで生徒が授業に集中して臨める環境づくりを徹底していきたいです。

16. プログラミング教育とは

コンピュータの仕組みを正しく理解し、上手に活用するための方法を学ぶものです。

インターネットや AI の普及により、早くから電子機器に慣れさせておき将来役に立たせるために取り入れられました。(アイパッド1人1台もその1つ?)

中学校では主に技術・家庭科で行う。

17. プログラミング教育を授業実践するにはどうするか

18. 埼玉県の教師の課題

信用失墜行為

19. 埼玉県の児童・生徒の課題

- ・目的意識や学習意欲の低下
- ・自立の遅れ
- ・いじめや不登校、高校中退が多い
- ・規律意識や社会性の低下、自己肯定感の低下
- ・体力の低下、生活習慣の乱れ

20. 第三期教育振興基本計画について

基本理念：豊かな学びで未来を拓く埼玉教育

目標：確かな学力の育成、豊かな心の育成、健やかな体の育成、自立する力の育成、多様なニーズに対応した教育の推進、質の高い学校教育のための環境の充実、家庭・地域の教育力の向上、生涯にわたる学びの推進、文化芸術の振興、スポーツの推進

21. チームとしての学校が求められる背景

特別な支援が必要な生徒の増加や不登校生徒・いじめの増加があるためだと考えます。

22. 21の改善策

心理カウンセラーやさわやか相談員などの専門的な方々に協力を仰いだり、専門機関の協力を元に担任1人で抱えることなく、協力をして早期的に問題に対して取り組んでいく。

23. いじめ防止対策推進法について何が明記されているか

第一条に法律の目的、第2条にいじめの定義、第3条に基本理念、第4条にいじめは行ってはならないことだとあり、第5条に国の責務、等が明記されています。

24. 道徳教科化の背景

いじめの増加や規範意識の低下が挙げられると考えます。

25. 道徳の価値観とは何ですか

自己理解、他者理解、価値理解の3点が挙げられます。

26. 教科書のデジタル化

主体的・対話的で深い学びの実現や特別な支援を必要とする生徒の学習上の困難低減のために導入されました。(拡大機能、読み上げ機能等)

私の個人面接、集団討論用のノートを創ってください。

## (2) 個人面接の実際

時間は、20～30分。2、3名の面接官により行われます。冒頭で、30秒～1分程度の志願理由や自己PRを求められます。また、**模擬授業や場面指導（ロールプレイング）を課す自治体もあります。**

志願書や面接票に基づき、受験者の履歴・身上、具体的な志望動機・志望理由など個人的な質問から生徒指導や学習指導に関する具体的な対応法、教育関連ニュースまで幅広く問われます。集団面接と違って、他の受験者の発言中に自分の意見をまとめるといった時間はないので、キャッチボール型面接（ワンフレーズ）になります。

キャッチボール型面接とは、**面接官の質問内容を反復します。「…についての解決策は、二つあります」という。一つ目は〇〇、二つ目は××ですと結論を先ず述べ、それから一つ目の説明、二つ目の説明を簡単に行い、面接官の質問「例えば、◎◎のことについて、あなたが学級担任だったら、どうされますか。具体的に、お答えください」などの質問を待つ方法がよい。**（面接官が質問しやすい答え方がよい。つまり、**三つの柱立て（授業づくり、学級づくり、チーム学校づくり）を常に考えておく。**）が必要です。

### ①個人面接の実施例

- ・第一印象が大事。清潔感・誠実さが感じられる服装を。「失礼します」「ありがとうございました」などのあいさつは、はっきりと明るい口調で、背筋を伸ばし、あごを引いて歩こう。
- ・着席する際には、いすの横に立って「よろしくお願ひします」と面接官にあいさつをし、お辞儀をします。  
アイコンタクトを忘れず、面接官が「どうぞ」と言ってから座るようにします。
- ・椅子に座るときは深めに腰を掛け、背筋を伸ばして、あごを引き、椅子にもたれかからないように。いったん後ろまで腰を掛けてから、少し前（椅子の後ろの3分の1～半分くらい空ける程度）に体を移すとよい。
- ・**「昨日はよく眠れましたか」「試験会場までは、どうやって来ましたか」など、受験者の緊張を和らげるような質問から始める面接官がほとんど。臆せずに、いつもの自分を出そう。**
- ・面接官は、集団面接と同様に教育委員会関係者（指導主事など）、学校の管理職（校長・教頭など）に限らず、県の職員、企業の人事担当者、保護者代表（PTA）など、自治体によってさまざまです。
- ・面接官によって、役割分担がされている場合がある。これは集団面接と同じです。  
例：面接官①⇒提出書類に関する内容、あらかじめ用意された内容について質問します。  
面接官②⇒ほとんど質問することはなく、発言内容や時間、態度などから受験者を評価しています。

### ②「答えられない時」の対応で高評価が得られる面接時の態度

**面接官が個人面接で困ることは、答えられない時に、泣いてしまう、下を向いて黙ってしまう、急に態度が悪くなることなどがあげられます。面接官の立場から考えよう。**

- (1) 質問の意図が分からず、答えられない時  
申し訳ありません。どのように応えてよいか分かりません。ご指導よろしくお願いします。
- (2) 質問の中で、一部しか答えられない時  
・・・のことについては、〇〇で解決できると思います。それ以外のことはどうしてよいか分かりません。質問の意図を十分に理解できずすみません。ご指導よろしくお願いします。
- (3) 質問の内容が聞こえなかったり、質問の意味が分からなくなった時  
・・・までは分かるのですが、・・・について、もう一度お聞かせください。  
分からないことは恥ずかしいことではありません。「聞くことがコミュニケーション力」として重要です。

『面接試験の攻略ポイント』資格試験研究会 実務教育出版 2020年3月20日より、引用

(3) 面接で、よく聞かれる質問リスト120

テーマ	質問例
履歴・身上	1 あなたの悪いところはどんなところだと思いますか？
	2 今まで経験した部活動・ボランティアについて、アピールしてください。
	3 あなたの長所と短所を教えてください。
	4 これまでの人生で挫折した経験について教えてください。
	5 なぜ、教員を目指そうとしたのですか。
	6 大学では何を学びましたか。
	7 あなたの性格のどのような点が教職に向いていると思いますか。
	8 本県を志望した理由を教えてください。
	9 自分をどのような人間だと自己分析をしていますか。
	10 これまで努力してきたことについて、教えてください。
	11 教職のどういうところに魅力を感じますか。
	12 教育実習ではどのようなことを学びましたか。
	13 学生時代に集団をまとめた経験について、話してください。
	14 本県の子供について、どのようなイメージを持っていますか。
	15 部活動では、どのような指導を心がけますか。
	16 あなたは大学の臨時休業中にどんなことに力を注いでいましたか？またどのような感染症防止対策をしていましたか？
教師像	17 教員の不祥事が相次いでいます。教員のモラルは低下していると思いますか
	18 今までの人生で、反面教師にしたい教員はいましたか。
	19 採用後、教師の日々の仕事と、自分のやりたいと思っていたことが違っていたら、どうしますか。
	20 尊敬する先輩教師が、子どもに体罰を加えているのを見かけたらどうしますか。
	21 あなたが憧れていた先生について、詳しく聞かせてください。
	22 教員が生徒や保護者から求められているものは何だと考えますか。
	23 10年後、あなたはどんな教師になりたいですか。
	24 保護者・生徒に信頼される教員とはどんな教員ですか。
	25 教員になる上で不安なことはどんなことですか。
	26 教員の資質として大切だと思うことを挙げて、説明してください。
	27 よい叱り方、悪い叱り方について、説明してください。
	28 教員になってから、理想と現実にギャップがあったらどうしますか。
	29 教師になってから、新たに取り組んでみたいことは何ですか。
	30 体罰をする教師には、何が足りないと思いますか。
学校・学級経営	31 教育実習で失敗した経験はありますか。
	32 経験豊かな先輩教員から指導を受けました。納得できないときは、どうしますか。
	33 いじめはなくなると思いますか。
	34 「学校の働き方改革」の必要性が言われていますが、どう考えますか。
	35 仕事が残っているのに、管理職から早く帰るよう指導されたらどうしますか。
	36 新任教師として、どのようなクラス経営をしていきたいですか。
	37 教職員間の付き合いで、あなたが大切にしたいことは何ですか。
	38 部活にはどんな意義があると考えますか。
	39 いじめが起こった場合、どのように対処しますか。
	40 働きやすい職場とは、どのような職場だと思いますか？
	41 意見の合わない人とはどのように付き合いしますか？
	42 学級経営の中で最も大切にしたいことは何ですか？
	43 クラスを持った時、どのような生徒に配慮しますか？
	44 組織として行動するときに、あなたが一番大切にしていることは何ですか？
	45 学校と保護者との理想的な関係とはどのようなものですか？
	46 新型コロナウイルス感染症などに対応した臨時休業措置明けの学級経営で特に気をつけるべきことは何ですか？
	47 コロナ禍の中、給食指導ではどんなことに注意することが必要ですか？
	48 「ソーシャルデスタンス」のために一人登校が増えていますが、あなたは通学時の安全や防災をどのように指導していきますか？
生徒指導	49 子どもとトラブルになったら、謝りますか？
	50 人前だと吃音になる子どもがいます。あなたは、その子どもを指名して発表させますか？

	51 クラスの子どもが、あなたの授業中に突然教室の外へ飛び出しました。どうしますか？
	52 不登校の児童生徒をどのように支援しますか？
	53 ものを壊した生徒を注意したら、突然暴力行為に及ぼうとしてきました。あなたはどうしますか？
	54 顧問をしている部活動で、一部の生徒から休養日の自主トレを手伝ってほしいと言われました。どうしますか？
	55 生徒から、誰にも言えない相談があるのでどうしても携帯番号を教えて欲しいと言われたら、どうしますか？
	56 子どもから、先生の授業はよく分からないと言われたらどうしますか？
	57 生徒の顔にあざがあったら、どのように対応しますか？
	58 生徒を指導する上で、最も大切なことは何だと思いますか？
	59 SNSや情報通信機器について、どのような指導をする予定ですか？
	60 いじめが疑われる生徒がいた場合、どうしますか？
	61 休みがちな生徒にはどのように指導していくつもりですか？
	62 子どもとの信頼関係をどのように築いていきますか？
	63 生徒に身に付けさせたい能力は何ですか？
	64 新型コロナウイルス感染症などに対応した臨時休業措置中に、教師が子どもたちの生活に対して指導できることはどんなことがありますか？
	65 ステイホームなどで一人で過ごすことが多く、ゲームやスマホばかりしている子どもが増えています。どう指導しますか？
	66 新型コロナウイルス感染症などに対応した臨時休業措置後に、表情が暗い子どもがいます。どう対応しますか？
	67 友だち同士で「ウイルスがうつる」や「コロナだぞ」とふざけ合っている子どもがいます。どのように指導しますか？
	68 「新たな生活様式」が求められています。子どもたちにとっての「新たな生活様式」について、どのように考えていますか？
学習指導	69 小学校6年生の担任になりました。外国語科（英語）の授業は出来ますか？
	70 子どもたちの学習習慣はどのようにしたら身につくと思いますか？
	71 （模擬授業で）この単元を選択した理由をお聞かせください。
	72 （模擬授業で）この単元の年間指導計画の位置づけを教えてください。
	73 （模擬授業で）この単元で生徒がつまづきやすいところはどこですか？
	74 （模擬授業で）この単元を教える意義は何ですか？
	75 生徒がつまづきやすいところはどのように指導しますか？
	76 専門性を高めるために、どのようなことに取り組みますか？
	77 あなたが授業で一番大切にしたいことは何ですか？
	78 よい授業とは、どんな授業だと思いますか？
	79 やる気のない素振りを見せる生徒に対して、どのように接しますか？
	80 単元の楽しさを伝えるために、授業では具体的にどのような工夫をしていますか？
	81 教育実習中、授業をするときに注意していたことは何ですか？
	82 自分の不得意分野を生徒に質問されたらどうしますか？
	83 今後求められる授業はどのようなものですか？
	84 新型コロナウイルス感染症などに対応した臨時休業措置明けの授業で、あなたならどんなことに一番気をつけますか？
	85 体育の時間ではどのようなことに留意する必要がありますか？
	86 新型コロナウイルス感染症などに対応した臨時休業措置中に、教師が子どもたちの学習のためにできることはどんなことがありますか？
	87 ICTを使ったオンライン授業等の遠隔授業のメリットとデメリットは何ですか？
	88 塾でオンライン授業を受けていた子どもとそうでない子どもでは学力に差が生じることもあります。学力の差に対してどう対応しますか？
時事問題	89 本県以外で受験しているところはありますか？
	90 本県に落ちて、第2志望に合格したら、どうしますか？
	91 友人や知人から、どんな人間だと言われますか？
	92 ストレスの解消法はありますか？
	93 遠隔地の勤務になっても問題はないですか？
	94 特別支援学校の配属は受けられますか？
	95 保護者から、通知表に納得できないと言われたら、どうしますか？
	96 保護者から、直接「担任を変えて欲しい」と言われました。どうしますか？

	97 保護者から、「うちの子は塾で大変なので宿題は出さないで欲しい」と言われました。どうしますか？
	98 保護者から、「子どもの髪は自由でいいのでは？」と言われたら、どうしますか？
	99 保護者から、「発達障害の子どもが同じ学級にいると授業の遅れが心配」と言われました。どうしますか？
	100 最近気になったニュースはありますか？
	101 一次の筆記試験と、今回の面接試験を振り返って、どんな感想を抱いていますか？
	102 最後に一言、何か言いたいことはありますか？
	103 (社会人受験生に対して) なぜ、今になって教員を志すようになったのですか？
	104 保護者が授業の遅れや学力保障を心配しています。担任として、どう回答しますか？
	105 学級に新型コロナウイルス感染症などに対応した臨時休業中に、ご家族が感染した子どもがいます。ご家族は完治していますが、子どもが登校するに当たり、いじめを心配しています。どう対応しますか？
	106 新型コロナウイルス感染症などのため、部活の大会が中止になり、生徒が落ち込んでいます。どう声を掛けますか？
	107 学級に新型コロナウイルス感染症などに対応した臨時休業明けの「社会に開かれた教育課程」をどのように捉えていますか？
	108 感染防止を心がけながら、どのように「主体的・対話的で深い学び」を実現しますか？
	109 今後、感染症などによる臨時休業措置が取られることもあります。そのような時に、あなたは子どもたちにどのような資質・能力を育てていけばよいと考えますか？
	110 今回の新型コロナウイルス感染症対策を通して、あなたは何を学びましたか
その他	111 OECD (経済協力開発機構) 生徒の学習到達度調査 (PISA2018) の結果によると、読解力について、課題が見られると報告されました。どのようにしたら良いと思いますか？
	112 SDGs (Sustainable Development Goal) 持続可能な開発目標は、2030年までに達成すべき17の目標と169のターゲット(具体目標)で構成されています。どのようにしたら良いと思いますか？
	113 主権者教育に力点を置く新科目「公共」が必修となります。このことにより、NIE(教育に新聞を)を活用した教育が求められます。どのようにしたら良いと思いますか？
	114 一人1端末を目指すGIGAスクール構想の実現により、「主体的・対話的で深い学びの実現を図る授業改善」はどのように改革されていくのか、具体的に述べなさい。
	115 脱炭素社会2050を目指すとされています。具体的に述べなさい。
	116 あなたは、朝、学校に出勤した時、まず何を行いますか？その理由と意義を教えてください。
	117 あなたは、退勤する時、まず何を行いますか？その理由と意義を教えてください。
	118 朝の会は、一日の始まりの取り組みとして重要です。どのように工夫しますか。
	119 教育実習の指導教員が行っていた中で、すごいと思ったこと、自分ならこう改善すると思ったことを一つずつあげてください。
	120 あなたが小(中)学校の○年生の担任です。暴言や言動が目につくものがあります。どのように指導しますか。それでも指示に従わず繰り返す場合、どうしますか。

あなたの受験する自治体の個人面接の評価の観点、集団討論の評価の観点について、事前に把握し、対策を明確にするため分析しよう。

①個人面接の評価の観点	
②集団討論の評価の観点	

(4) 教師の1日（小学校の平均的なもの）、日常の指導についての面接例

教師の一日について、予想される質問例（法的根拠があれば）を考えてみましょう。

「面接リスト120」から、選びましょう。

日常の指導内容	法的根拠	予想される質問例
7:00 家を出る。通勤時間は30分～1時間程度 8:00 学校に到着。出勤 8:10 教職員による朝の打ち合わせ 保護者からの電話が来る時間（児童の欠席連絡など） 8:20 学級指導（朝の会、朝学習・朝読書指導、健康観察） 8:45 授業開始（午前中4時間だが、最近は5時間制もある） 休み時間の間は児童の様子を観察する 12:15 給食（小学校は教師も教室と一緒に会食。給食指導） 12:55 清掃指導（教師も一緒に掃除する） 13:15 昼休み 13:35 5校時開始（昼休み後の授業は課題が多い） 15:15 6校時終了、帰りの会 15:40 分掌事務 各種会議や打ち合わせが行われる 17:00 学級事務、教材研究（家で行うこともある） 18:30 学校から出る、退勤 20:30 家事、食事、入浴 （各家庭により事情が異なる） 22:00 教材研究、学級通信作成など 23:30 就寝（睡眠時間は6時間以上とるとよい） [中学校・高校の場合] 15:15 授業終了直後より、部活動の指導開始 ↓ （指導の合間に生徒各種委員会指導） ↓ 18:00 下校指導（その後、地域の飲食店、コンビニなどを巡回する）		

よく「教採試験は団体戦だ」と言われます。確かに、私の周囲を見ても、仲間と一緒に対策を重ねた人の方が、合格率が高いように感じます。

なぜでしょうか。要因は大きく三つ挙げられます。一つ目はモチベーションを保（たも）てる点です。教員採用選考試験は大学受験と違い、日々の授業と直結していません。それだけに自らを律して対策に励む必要があり、仲間と刺激し合うことで、やる気を維持しやすくなります。二つ目は情報共有が図れる点です。教員採用選考試験では、最新の教育事情に精通している必要があり、教育ニュースをSNSなどで共有し合えば、試験本番で役立ちます。そして三つ目は効果的な面接対策ができる点です。この点は「団体戦」と呼ばれる最大のゆえんといっても過言ではなく、仲間同士で練習を繰り返すことで面接試験の「要所」が見えてきます。

教育新聞「日常の指導のポイントは 面接でどう答える（2021年10月11日）」より、引用  
 月刊『教員養成セミナー』前編集長 教育ジャーナリスト 佐藤 明彦より、引用

## (5) 質問例と回答例

### ① 質問例

あなたは、朝、学校に出勤したらまず何を行いますか。その理由と意義を教えてください。

#### 回答例

①教室に行って、子供たちに明るく大きな声であいさつをします。何人かに声を掛けますが、クラス全員に目を配り、心配な子供がいるかどうか探ります。朝の教室環境にも気を付けて、乱雑な場合は朝の会で指導します。始業前の『朝の教室』には指導に役立つ情報や視点が多くあり、見逃さないようにします。

②朝、出勤したら、学級担任として、行うことは3つあります。1つ目は大きな声であいさつをし、目配りや声かけを行います。2つ目は、教室環境、机、ゴミ箱など退勤時の様子と比較し、課題を見つけます。3つ目は、他のクラスの児童生徒の様子、廊下・トイレ・掲示物など見回り、気付いたことは報告連絡相談を行います。

教育新聞 日常の指導のポイントは 面接でどう答える 2021年10月11日より、引用

### ② 質問例

朝の会は1日の始まりの取り組みとして重要ですがどのように工夫しますか。

(ポイント)

朝の会には、基本的に次の3つの機能がある。

- (1) 管理的機能=出欠、健康観察、提出物確認、事務連絡など
- (2) 指導的機能=あいさつ、歌、1分間スピーチ、話し合いなど
- (3) 自主活動的機能=係の連絡および係活動、ミニイベント、自主提案など

#### 回答例

朝の会では、まず出欠の確認や健康観察をしっかり行います。その際、できるだけ全員に声を掛け、子供たちとの距離を縮めたいと考えます。また、教師が持つ狙いに即して、お薦めの本の紹介タイム、1分間スピーチなどを取り入れ、子供たちの力を伸ばす場にしたい、と思います。

教育新聞 日常の指導のポイントは 面接でどう答える 2021年10月11日より、引用

### ③ 質問例

朝の打ち合わせでは、多くの指導・連絡事項が示されます。それを子供たちに伝えたり、指導したりするとかなり時間がかかります。円滑に、かつ効果的に行うために、あなたはどのような工夫をしますか。

(ポイント)

朝の打ち合わせは、「運動会の実行委員を昼休みに体育館に集合させてください」「落とし物に無記名なものが多いので、名前をきちんと書くように指導してください」など多くの指導・連絡事項が示される。経験の少ない若い教師には、伝えるだけで精一杯という状況がある。

#### 回答例

「打ち合わせで示された連絡事項、指導事項についてはしっかりメモを取り、学級担任として確実に子供たちに伝えるようにします。指導が必要な場合は、注意だけでなく子供たちが納得するような具体的な指導を心掛けます。メモに記した内容については、連絡ができた、解決ができた、などが分かるようにチェックしていきます。

教育新聞 日常の指導のポイントは 面接でどう答える (2) 休み時間後の授業など 2021年10月18日より、引用

### ④ 質問例

休み時間の後の授業では、子供たちがなかなか落ち着かず、ざわざわして授業を進めにくいときがあります。どのように指導しますか。

(ポイント)

授業開始のチャイムで始め、導入でひきつける。落ち着かない子供たちを一気に引き付ける工夫をする。

興味を引きそうな資料を提示したり、学習ゲームをしたりして、子供たちの気持ちを授業に集中させるようにする。フラッシュカードや音読のように「声に出す活動」は、休み時間後の方が元気な声が出る場合も多い。工夫した導入で教師のペースに引き込んでいくようにしたい。

回答例

「教師は絶対時間に遅れない」

教室がざわついていても、怒鳴ったりしないよう我慢します。授業の導入を工夫して、子供たちの気持ちを授業に向けたいと考えます。学習ゲームを取り入れたり、興味を引く資料を提示したりして、できるだけスムーズに子供たちを授業に入り込ませるよう工夫します。そのような授業をできるように努力していきます」

教育新聞 日常の指導のポイントは面接でどう答える (2) 休み時間後の授業など 2021年10月18日より、引用

#### ⑤ 質問例

掃除の時間にふざけて掃除当番をしっかりとやらない子供がいます。どのように指導しますか。また、掃除や当番の意義をどのように教えますか。

(ポイント)

掃除はきれいにするだけではなく子供たちの自治活動の一つとして捉えられる。1日15分の掃除時間とすると年間で50時間以上の授業時間に匹敵する。班ごとに週の日数を決める。取り組みを反省し、改善のためにはどうしたらいいか話し合う。この活動を継続することで、「仕方なく掃除をする」から「自分たちの手で学校をきれいに」という考え方に変わることが可能となる。

▽教室や昇降口など掃除する場所にあった掃除用具、掃除のやり方・手順

▽ほうき、雑巾、モップなど掃除用具の使い方、その管理の仕方

▽掃除の際の役割分担とその決め方 ▽ごみの処理方法 (ごみ捨て場の場所)

▽掃除の終わり方 (きれいになったのか確認、自分の掃除の自己評価)

回答例

「まず、用具の使い方など掃除の仕方をしっかりと教え、自分も一緒に掃除をして見本を示します。役割分担もきちんと行い、その意義を確認させます。また、取り組みを反省させ、改善についての話し合いも行い、自分たちで学校をきれいにする気持ちを育てるよう努力します」

教育新聞 日常の指導のポイント 面接の質問にどう対応 (3) 掃除の時間を充実させるには より、引用 2021年11月11日

#### ⑥ 質問例

帰りの会はその日の締めくくりとして、また、明日へつなげる意味からも重要です。どのような工夫をして充実した帰りの会としますか。

(ポイント)

帰りの会のポイントは、「その日を評価して次につなげる」という点になる。基本は翌日に関する連絡事項をしっかりと伝えること。必要があったら連絡帳に書かせ、書かせっぱなしにせず、隣同士で見せ合ったり、教師が点検する。連絡事項が多いときは子供たちから質問も多く出るが、質疑応答の時間は連絡事項を全部伝えた後にまとめて取ると効率的である。机や椅子の整理整頓、教室の美化もできるだけ短時間でできるようにしたい。日々継続していれば、わずかな時間で十分にきれいになる。連絡事項を徹底すること、学習環境を整えることは必須である。

回答例

まず、翌日に関する連絡事項をしっかりと伝え、重要なことは連絡帳などに書かせます。また、その日楽しかったことなどを数人に発表してもらい、1日の振り返りを行い、翌日につなげるようにします。

#### ⑦ 質問例

身勝手な言動で他者を傷つける事件が目立つ中で規範意識を高める指導の重要性が求められています。規範意識について述べるとともに指導例を示して下さい。

○回答 (生徒指導提要 P145～147 を参照してください。)

①規範意識・校内規律とは、家庭や学校、社会において、きまりや約束ごとを進んで守るとともに自己の権利と義務を果たし、規律あるよりよい社会の実現に努めることであると思います。

従って、「守られている」という意識から、児童生徒が規範意識・校内規律を自ら主体的に守り行動するという自律性を育み「自己指導能力」を育むものと考えます。

学校が安心・安全な居場所づくり、共感的な人間関係、自己決定を育む指導体制の確立を図っています。規範意識・校内規律は、価値観の多様化が進行する中、「社会で許されない行為は、学校においても許されない」社会を形成する文化の違いが大きく関わります。日常の教育の営みによって育むことが重要であると思います。

②私が小学校学級担任としたら、道徳科、学級活動、生活科で規範意識の醸成について考えさせます。第3学年・4学年の道徳科では、正しいと思うことは勇気をもって実践する、第5学年・6学年では自由を大切に、決まりを守り自他の権利を大切にして進んで義務を果たす、さらには、子供の規範意識・校内規律を高める教師の姿勢もまた重要と考えます。道徳科、学級活動、生活科において規範意識・校内規律を高める授業の充実が大事になると考えます。以上です。

教育新聞 [面接の○回答×回答教育新聞 \(kyobun.co.jp\)](http://kyobun.co.jp) より、引用

## ⑧ 質問例

子供の活字離れ、読書離れが言われています。学校で効果的な読書経験ができるようにするために、あなたは担任としてどのような取り組みをしますか。

### ○回答

朝読書は生徒指導の観点や PISA2018 の結果から、集中力、読解力の育成が重視されてきました。近年は資質・能力三つの柱の視点から、言語能力、情報活用能力、課題解決能力の育成に読書の重要性が指摘されています。これらの諸課題を解決するために、**先ず**、学級担任として、図書館司書や学年の先生方と連携して、学級図書・学年図書を生徒図書委員会を中心に運営し、「読書ツリー」を壁に掲示し読み終えた「書名、魅力」をカードに書き、ツリーに貼り、情報を共有し、読書習慣をつけていきます。**次に**、調べ学習で図書館を活用し本に触れる機会を増やしていきます。**さらに**、チーム学校として、図書館司書や学年の先生に相談し本を活用した調べ学習を通して、学習発表展示会などを開催できるようにします。教育新聞 [面接の○回答×回答教育新聞 \(kyobun.co.jp\)](http://kyobun.co.jp) より、引用

## ⑨ 質問例

職員朝会で、清掃用具担当から「最近、清掃用具の破損が増え続けている状況が見られます。学級での指導をお願いします」と言われました。学級でどのように指導しますか。朝の会で実際に指導してください。

### ○回答

高学年を想定します。破損した用具を示して話します。  
「これを見てください。このクラスが担当している理科室のもので、どうしてこんな状態になっているのでしょうか。こんなになるまで私が気付けなかったことを反省しています。掃除の様子が想像できますね。そう、本来の使い方ではこうはなりません。新しいものには交換してもらえませんが、なんとかして修繕して使いましょう。なぜそうするのでしょうか。痛々しい姿の用具が語り掛けてくれます。声なき声に耳を傾けながら使いましょう」。このようにクラス全体に話し掛けます。以上です。

教育新聞 [面接の○回答×回答教育新聞 \(kyobun.co.jp\)](http://kyobun.co.jp) より、引用

## ⑩ 質問例

コロナ禍が長引く中、保護者からの多様な相談が増えています。どのように対応したらよいか、あなたの考えを教えてください。

### ○回答

学級担任は、保護者の第一声からわが子への願いや期待などの全てを受け止めてくれ、安心して話せる存在であり、担任に聞いてもらってよかった、同じ目線で考えてもらえた、これからも相談したいと思っていただけるように心掛けたいものです。加えて「受容」と「共に在る」という姿勢を持つことが極めて大事であると考えます。学校に向向いて学級担任に相談される保護者は教育に対する知識や造詣が深い方がほとんどです。そのような保護者への対応は、何よりも話をきちんと聞こうという姿勢が大事と考えます。教育新聞 [面接の○回答×回答教育新聞 \(kyobun.co.jp\)](http://kyobun.co.jp) より、引用

⑪ 質問例

児童理解には子供の話にきちんと耳を傾けることが大切だと言われます。あなたは具体的にどのようにしますか。

○回答

私は日頃から子供の話をじっくり聞いたり、話しかけたりする場を生かすようにします。授業だけでなく、遊びや清掃、給食など子供との関わりの場を大切にしたいと考えます。子供の話を聞くとき次の3点に気を付けるようにします。まず、その子の立場になってその子の気持ちに共感しながら聴きます。つぶやきや気持ちを受け取れるようにします。その子に深い話をしてもらえようになります。次に、子供の話を否定せず、なぜそう考えるようになったのか、肯定的な関心をもって聴きます。さらに気を付けることは、話に分からないことがあったならば、そのままにせず聴き直して内容を確かめます。私は子供が話を聞いてほしいと思うときに、きちんと話を聞ける教師を目指します。

⑫ 質問例

このところ教員のわいせつ行為に関わる報道が目立っています。このことについてあなたはどう思いますか。考えを教えてください。また、防止対策にはどのような手段が考えられるか述べて下さい。

○回答

教員による児童生徒に対するわいせつ行為、または、一般の人に対する同様な行為や痴漢行為、児童買春など、教員の不祥事がマスコミ報道されるたびに、教員を信頼してくれている児童生徒や保護者に申し訳なく思います。そして、同じ職を目指す者として自分のことのように恥ずかしい気持ちになります。そもそもこのような行為は、人として許されることではありません。特に教員は性格上高い倫理性が求められるので断じて許されてはならないことです。このような状況を招かないように次のような防止対策を講じます。何よりも大切な存在である児童生徒の健やかな成長を求めてやまない教員集団をつくり、教員一人一人が互いの言動を指摘し合える雰囲気づくりと人間関係の醸成を大事にし、密室での指導は避け複数で行うようにするなどです。

⑬ 質問例

子供を引き付ける魅力的な授業が求められています。あなたはどのように対応しますか。

○回答

私は、ねらいを明確にして体験的な活動を重視します。まず、ねらいに合った教材とその提示の仕方を工夫して学習課題をつかめるようにします。次に、活動の場とそのさせ方を工夫します。活発な活動をさせるには実際に人や事象に関わらせて、考える活動の場が必要です。さらに、個人の考えをまとめる場やグループで意見交換などの狙いにあった活動形態を取り入れます。このようにして得られた新たな気づき分かる喜びになると思います。これがまた次の時間のやる気につながり、活発な学習活動になると考えています。

【面接の○回答×回答 (163)】魅力的な授業の在り方を考える 2020年11月19日 より、引用

質問例を考えてください。

回答例を考えてください。

## (6) 面接対策の留意事項 ―コミュニケーション能力の重要性―

教採試験の面接試験は、現場に入ってからの子童生徒、保護者、同僚への対応の基礎ともなる①コミュニケーション能力を見る。

コミュニケーションの基本である「あいさつ」には、相手の心を開き、その心に迫るという意味がある。そして、歓迎と確認という大きな目的がある。このような意味を持ったあいさつのポイントは①相手の目を見る（アイコンタクト） ②先にあいさつをする ③明るく元気に ④相手に合ったあいさつである。人の第一印象は会って10秒から15秒で決まり、その印象がその後300時間も続くという研究結果がある。無意識に脳の中で会ったときの気持ちを何度も繰り返しているからだという。だから最初のあいさつが肝心なのである。だからこそ笑顔は、人と信頼関係を築く上で多大な力を持っているのである。笑顔は面接ではなくてはならないものといえる。

### ②笑顔の魅力

笑顔には、①親和作用 ②浄化作用 ③誘引作用 ④解放作用の4大作用がある。笑顔を創るためには、鏡の前に立つ。顔は無表情のまま。口角は下がっていないか。下がった口角は不機嫌そうな印象を与えてしまう。口角を上げるにはどうしたらよいか。「イー」と発声すると口角が上がる。「イー」の口が笑顔の口になる。「スキー」「コピー」なんでもいい。毎朝、鏡に向かって、笑顔を練習をしよう。笑顔は子供たちから好かれる最大のポイントでもある。

### ③教員採用選考試験の面接時における態度やしぐさ

- (1) 動きは1つ1つ区切る。動きに間を取る。お辞儀は一度しっかり止め、頭を上げる。
  - (2) 2つの動作を一度にしない。「ながら動作」は避け、必ず手は止めて話をしっかり聞こう。
  - (3) 指先はそろえよう。1本指の指名はだめ。手をそろえ子供に向けて「〇〇さん」と呼ぶ。
  - (4) 手の平全体を使う。相手に手の平を見せるようにする。手の平全体を使うようにする。
  - (5) 物の受け渡しは両手で行う。片手の場合は「片手で失礼いたします」と一言付け加える。
  - (6) 物の取り扱いは腰より上で行う。腰より上で扱うと丁寧に見え、ミスも少なくなる。
- 表情、視線などについて面接官のよい印象に残るポイントを紹介する。

### ④表情

#### ■面接中の表情にも常に気を配る

- ▽質問を待っている間は、小さな笑顔で待つようにする。絶対にうつむいてはならない。
- ▽質問をされたら、まずうれしそうな顔をする。嫌がったり、困ったりするような顔はNG。
- ▽質問に答えている間は、できるだけ大きな笑顔を浮かべる。無表情、眉間にしわを寄せない。
- ▽質問に答えた直後にも改めて大きな笑顔を浮かべる。ほっとしたような表情はしない。

面接官は受験者の表情もものすごくよく見ている。表情の変化に受験者の本音が見えたりするからである。笑顔で回答するとその内容に自信があると判断され、好印象につながる。一方、表情が硬いと自信がないように感じられるし、この人物と続けて話したいという興味が湧かない。

### ⑤視線

#### ■目の動きで評価を下げることも

- ▽何よりも面接官としっかりアイコンタクトをする。子供の目を見て話せない教師に不向きな人物と判断されかねない。
- ▽視線を泳がせたり、目をきょろきょろさせたりしない。落ち着きのない人物に思われる。
- ▽親しみを込めた、感謝の目でしっかりと面接官を見る。真面接官をにらみつけない。
- ▽面接は2～3人の複数の面接官で行われる。質問する面接官へ視線を向け、他の面接官にもほんの少し目配りをするとよい。目の動き・視線はコミュニケーションで大きな役割を果たす。常に笑顔で面接官に視線を向け、アイコンタクトを心掛ける。目がきょろきょろしたり落ち着きがなかったりすると落ち着きがないように見え、子供たちを任せられる人物とは思われないだろう。

## ⑥教採試験の面接時における態度やしぐさ

大変重要なポイントである姿勢、質問待ちの態度、ボディールンゲージ、終了時の態度などについて、面接官のよい印象に残るポイントを紹介する。

### 〈姿勢〉

▽常に背筋をまっすぐ伸ばす。▽椅子に座るときは、背もたれにもたれない。

▽顔はまっすぐの姿勢を保つ。やたら首を傾げたり、うつむいたりしない。

▽手足は所定の位置に置く。座っているときは、膝の上に軽く乗せる。▽髪を触らない。

▽話している面接官に顔を向け、目を見る。▽足を組まない、貧乏ゆすりをしない。

▽面接中はきちんとした姿勢を保つ。姿勢は最初から最後まで、よい姿勢を保つようにする。普段からよい姿勢を心掛け、何分たってもよい姿勢でいられるようにしたい。面接官は姿勢もよく見ている。すぐに姿勢が乱れる人は、モチベーションが低い、鍛錬ができていないととられてしまう。教師の場合、常に子供たちから見られる存在である。姿勢・態度のよくない教師は子供たちにもよくない影響を与えられがちである。また、保護者にも不快感を与え、信頼を得られないので、姿勢には気を遣うようにする。姿勢がよくないと、まず面接官から真剣に面接をしてもらえなくなると考えよう。

### 〈質問待ちの態度〉

▽常に小さな笑顔を保ちながら質問を待つ。▽面接官にきちんと顔を向け、目を見る。

▽質問をされたら、うれしそうな表情をする。回答中も笑顔を保つ。

▽待っている間に感情を出さないようにする。

▽面接官と他の受験者が話している際は、しっかりと顔を向け、話を聞くようにする。随所で相槌を打ち、参加している姿勢を打ち出す。常に見られているということを意識する。面接官は質問待ちをしている受験者をよく見ている。特に集団面接、集団討論のときは要注意である。面接官型の受験者に質問しているとき、他の受験者が話しているときは、顔も体もそちらに向ける。話のやりとり、内容をしっかりと聞く。話を振られたら、すぐに反応できるように準備する。集団面接などは回答しているときより待っている時間の方がずっと長い。面接の間中、緊張感を保ち、質問待ちの間も参加している意識、態度を打ち出そう。

### 〈ボディールンゲージ〉

▽うなずきや身ぶり手ぶりを効果的に使って生き生きと話すように心掛ける。

▽話を聞いているときは、小さなうなずきを随所で取り入れる。話をきちんと聞いているのを示す。

▽確認の質問をされたときは、大きなうなずきを行う。発言した内容を強調することができる。

▽話す際には、適宜身ぶり手ぶりを入れる。重要な内容、印象付けたい内容の時に使う。上手に使えば、強く印象に残る。ボディールンゲージを考える前に、まず自分の動きのクセを押さえておくことよい。緊張したり、焦ったりするときに動きのクセが出やすい。目立たないクセならよいが、目につくようなクセがあるなら、それを自覚して面接中には出ないようにしたい。家族や親しい友人に自分に目につくようなクセがあるかどうか確認しよう。ボディールンゲージは、コミュニケーションの重要な要素の一つである。前々項で述べたように、面接中は「常に背筋をまっすぐ伸ばすようにする」のが基本だが、それだけではなかなか印象付けられない。ただ、口で話すだけではなく、大小のうなずき、身ぶり手ぶりを上手に取り入れて、聞き上手話し上手であることを印象付けたい。この人物は、きっと子供たちの前でも生き生きと話し、しっかりと話を聞いてくれるに違いない、教師の資質を備えている、と思わせるようにしたい。注意点は、要所で取り入れるということ。ずっと体や手足を動かさなければ逆効果となる。身ぶり手ぶりを入れて元気よく話し終えたら、また背筋を伸ばし、しっかりと座ろう。

### 〈終了時の態度〉

▽「やれやれ、やっと終わったか」という表情、態度は慎む。

▽面接終了を告げられたときに避けたいのは、「ため息をつく」「うなだれる」「不安そうな表情をする」「首を傾げる」「面接官から顔をそむける」「髪の毛を触ったり、頭をかいたりする」などである。

▽面接官の目を見て、「ありがとうございました」としっかりとお礼を言い、会釈をする。面接官から「これで面接は終わりです。お疲れ様でした」と言われると、緊張が一挙に緩んでしまい、素の自分が出てしまうことがあるが、最後まで観察されていることを忘れないようにしたい。面接官経験のある校長に聞くと、面接終了を告げた途端に、態度や表情が崩れてしまう受験者は少なくないという。頭をがっくりさせうなだれたり、大きなため息をついたりするのである。それまでのやりとりで「教師に向いている人物だな」と思っていたのに考え直してしまうこともあるという。最後までいい緊張感を持とう。

[ビジネスマナーから面接対策を学ぼう教育新聞 \(kyobun.co.jp\)](http://kyobun.co.jp) 1~4 より、引用

## 2. 場面指導攻略法 — 「実演型」と「質疑応答型」 —

### (1) 場面指導の意義 — 脚本家・演技者としてのプログラム —

出題される「場面」の多くは、授業中を始め学校生活で直面し得る現実的な場面であり、瞬時の「即戦力」としての「判断力」「対応力」「指導力」が求められます。

共栄大学客員教授 中根政美は、場面指導について、以下のとおり、述べています。

出題形式は、「実演型」と「質疑応答型」です。対応は、どのような場面に対しても、「まず」、「次に」、「そして」の「3段階」（本テキストでは、3つのステージと呼びます）で対応するのが基本です。「まず」場面の状況を把握し、初期対応します。「次に」具体的な対応策や指導を考えて対応します。「そして」指導で重要なのはどのようなことなのか、事後指導、見届け。そもそも何が必要だったのか、対応の方針と具体的な指導について、面接官（試験官）に伝えます。

このように、「まず、～」「次に、～」「そして、～」の順での対応を進めることで、落ち着いて実演・回答できます。

本テキストは、教育新聞でも示されているが、「**まず、～**」「**次に、～**」「**そして、～**」という3つのステージに基づいて、場面指導を行います。学習指導・生徒指導の視点から、場面指導の流れを実演後の質疑応答も含めて、脚本家・演技者として述べることを勧めています。

#### ①実演型（ロールプレイング）

例：「2分構想し、3分間指導を実演してください」。出題テーマに従って、受験者が教師役になり、役割演技を行います。他の受験生や面接官が相手役（児童生徒や保護者）になる場合もあります。面接官が予想外の発言をしてくることもあり、臨機応変な対応が求められます。「実演型」では、実演後の質疑応答で、配慮した点や指導のねらいなどを聞かれるのが一般的です。第1質問、関連質問に対し短文で応えられるようにしましょう。

#### ②質疑応答型

個人面接等の中で質問として問われ、口頭で答えるものです。「授業中、低学年の児童が突然泣き出しました。どう対応しますか？」「昼休み、一人教室に残っている生徒がいます。どう対応しますか？」など、学校の「あるある」場面への対応力が問われます。

「実演型」「質疑応答型」いずれの場合も、児童生徒が目の前にいると想定し、発達段階（校種、学年）、学級の状態を考慮して指導することが大切です。そして、最終的には児童生徒への指導が浸透した状態、すなわち児童生徒が納得して指導を受け入れた状況をイメージして、実演・回答を終えることが重要です。

### (2) 実演型（ロールプレイング）の場面指導

授業中、ある児童（小学校低学年）が突然泣き出しました。どう対応しますか。3分間で指導してください。面接官を児童に見立ててください。児童役の面接官の発言にも対応してください。それでは、始めてください。（指導の途中で、児童役の面接官は、数度、短く発言します。）

**「まず」**：泣き出した理由を確認するために、授業を中断し「どうしたの？」と問い掛けます。それでも児童は泣き続けるので、隣の児童に「どうして泣いているの？」と聞きます。「分からない」と答えた想定して、ここで全体に向けて「黒板の問題を解いていてね。先生はAさんのお話を聞きます」などの指示を出します。

#### **先ず：外せないポイント① 全体への指示**

「実演型」の場面指導では、該当児童への指導に集中しすぎて、全体に目が向きづらくなります。当該児童に対応しつつ、全体への指示ができる視野の広さを持っているかどうかは、面接官が見る大きなポイントです。

「次に」：考えられる原因としては、「トイレと」言い出せずにお漏らしをしてしまった、休み時間中に意地悪をされたことを思い出した、登校前の保護者の不仲を思い出した……などが考えられるので、さまざまな理由を想定しながら、丁寧に順序を踏まえて対応します。その上で、児童を安心させ、授業に戻ります。

**次に：外せないポイント② 泣き出した理由の確認**

泣き出した理由は、幅広く想定します。実演後の質疑応答で、面接官からは、「泣きだした理由をどのように考えたのですか?」「なぜ、そう考えたのですか?」などと必ず聞かれます。その際は、実演時に想定した理由について説明すると同時に、想定されるその他の理由についても述べることであれば、柔軟な対応力を備えていることを面接官に伝えることができます。

「そして」：例えば、お漏らしが理由だったとすれば、「トイレに行きたいことを伝えやすい学級であること」「児童Aが、いじめや差別にあわないよう見届けること」「保護者に連絡すると同時に、保護者の不安を取り除けるよう対応すること」などがポイントです。

**そして：外せないポイント③ 事態が収束後の指導**

場面指導の狙いは、とっさの判断力や対応力を見ることですが、もう一つ、事態が収束した後の指導・ケア・見届の姿勢も評価ポイントです。

**そして：外せないポイント④ ポジティブに終了する。事後指導。見届け**

実演の終盤では、児童生徒が落ち着きを取り戻したり、納得したりといった形で、ポジティブな状態で終了させることも大切なポイントです。

**(3) 「質疑応答型」の場面指導**

体育（器械運動）の授業中、突然児童が倒れました。意識はありません。どう対応しますか。

体育の授業中の事故や負傷は、生命に関わることもあり、防止に向けた事前の安全指導が極めて重要です。それでも事故が発生してしまった場合には、適切な状況判断と応急措置、他の児童生徒への指示など、機敏な対応が求められます。教師として、状況判断能力が問われる場面指導です。以下、「質疑応答型」の場面指導を想定した模範例です。

面接官：体育（器械体操）の授業中、突然児童が倒れました。児童の意識はありません。どう対応しますか?

受験者：まず、倒れた児童の意識・呼吸の有無を確認し、すぐに他の児童に職員室・保健室へ連絡するように伝えると同時に、AEDを持って来るように指示します。

次に、他の児童を落ち着かせつつ、心臓マッサージを行います。他の先生方、養護教諭が到着したら簡潔に状況説明を行い、指示を受けて対応します。

面接官：他の児童が不安で泣き出しました。どうしますか?

受験者：大丈夫だからと言って安心させ、併せて事故時の状況について詳しく聞き出します。

面接官：病院への緊急搬送が必要だと判断されました。どうしますか?

受験者：管理職、養護教諭、緊急隊員に事故時の状況を伝え、保護者に連絡し、病院へ向かうよう伝えます。

面接官：こうした事故を未然に防ぐために、どのようなことに取り組みますか?

受験者：まず、事故防止に向けた事前指導を十分に行います。次に、日頃の健康観察もしっかりと行い、子供たちの健康状態も把握します。さらに、一人一人の運動能力も把握し、個に応じた指導を工夫します。

**まず：外せないポイント①=最優先は、児童生徒の生命と安全の確保**

緊急事態発生時に最優先すべきは、児童生徒の生命と安全の確保です。さまざまな危機を想定しながら、迅速かつ適切に対応できる判断力が教師には求められます。AED（自動体外式除細動器）やエピペン（アナフィラキシー補助治療剤）の使用法についても、基本的な事柄は押さえましょう。

**次に：外せないポイント②=学校の共通理解に基づく対応**

各学校では、緊急事態を想定した「危険等発生時対処要領（危機管理マニュアル）」を作成しています。この共通理解を下に、他の教職員、保護者と連携した事故防止、事故対応をすることを質疑応答の中で伝えます。

**そして：外せないポイント③=事前の事故防止、健康観察、事後指導**

コロナ禍で、児童生徒の運動不足などが指摘されています。こうした背景も押さえつつ、事前の事故防止、健康観察等に十分取り組むことを伝えます。

**（４）場面指導の事例**

連載一覧を掲載します。参考にしてください。

[【場面指導のポイント（1）】場面指導、なぜ増加？ | 教育新聞 \(kyobun.co.jp\) より、引用](#)

**【場面指導のポイント（2）】子供が突然泣き出した（実演型）**

2021年4月27日 [絶対外せない場面指導のポイント](#)

**【場面指導のポイント（3）】体育館裏にたばこの吸い殻が（質疑応答型）**

2021年5月11日 [絶対外せない場面指導のポイント](#)

**【場面指導のポイント（4）】授業中、携帯電話の着信音が鳴った（実演型）**

2021年5月25日 [絶対外せない場面指導のポイント](#)

**【場面指導のポイント（5）】体育の授業中、児童が倒れた！（質疑応答型）**

2021年6月8日 [絶対外せない場面指導のポイント](#)

**【場面指導のポイント（6）】成績評定に対する不満の電話が！（実演型）**

2021年6月22日 [絶対外せない場面指導のポイント](#)

**【場面指導のポイント（7）】チラッと見えた児童の背中に…（実演型）**

2021年7月13日 [絶対外せない場面指導のポイント](#)

**【場面指導のポイント（8）】「感染が怖い」と欠席を続ける子供への対応（質疑応答型）**

2021年7月27日 [絶対外せない場面指導のポイント](#)

**場面指導のポイント（9）】部活動中の体育館で、生徒が長時間正座を…（質疑応答型）**

2021年8月10日 [絶対外せない場面指導のポイント](#)

**場面指導のポイント（10）】口論でタブレット端末が…（質疑応答型）**

2021年8月24日 [絶対外せない場面指導のポイント](#)

○場面指導を、3つのステージ（まず、～。次に、～。そして、～。）で整理しましょう。再質問、関連質問も想定して作成しましょう。

### 第3節 集団面接・集団討論攻略法

#### 1 集団面接と集団討論の三つの討論スタイルと学び方

近年、各自治体は優れた「人財」を求め面接や論作文などによる「人物評価」を最重要課題と考えています。特に、個人面接、集団面接、集団討論、模擬授業、場面指導などは本番でしか緊張感を味わえないものです。国士舘大学は、点数配分が高い集団面接・討論の本番で緊張しながらも実力を発揮できるようにと、「面接練習・研修会」を開催しています。面接官として、現役校長、校長経験者である卒業生が後輩のためにと学生の皆さんに指導してくれます。

##### (1) 討論スタイルと学び方

①討論スタイル	「部活動の上限設定について」「土曜日授業の実施について」「習熟度別指導の導入について」などのテーマにつき是非を問うもの。自分の意見を主張していく。
②協議スタイル	「子供たちの学習意欲の低下が問題となっているが、学習意欲を向上させるためにどのようなことを行うか」「子供たちがグローバル社会で生きていくために、どのような取り組みを行うことが大切だと思うか」などのテーマにつき、解決策、対策などを話し合う。
③座談会スタイル	「校種間連携について」「ワークライフバランスの促進について」「SDGsの推進について」などのテーマについて、自由に意見を述べ合う。

集団面接・集団討論について、教育新聞は「一つの課題について、まず各自で課題の構造をしっかりと把握し分析することが短い時間で求められる。それぞれの意見、経験、知識などを出し合い、討論の中で課題の焦点化、課題の深化、課題解決の対策、解決策のまとめ、次の課題への転換、収束への転換へと論を進めていかななくてはならない。知的共同作業といえる」と述べています。つまり、本テキストは、新学習指導要領の「主体的・対話的で深い学び」の実現を図る授業改善につながる学びです。面接官はこの過程を通して、一人一人を比較し評価していきます。

##### (2) 集団面接・集団討論の練習の仕方

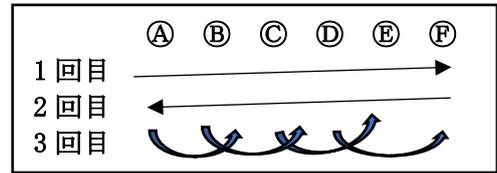
「最初のひと声を発する」	討論開始の皮切りである。「では、討論を始めてください」といわれると、通常、一瞬間があく。他の出方をうかがう、という雰囲気もある。だからこそ、あえて第一声を発するように心掛けて練習しよう。一度発言してしまえば、その後もスムーズに発言できるし、積極性は評価される。普段、消極的な人は心掛けておく。
「他人の意見を聞く」	人の意見を聞かずに、自分の意見を主張するばかりでは、マイナス評価だ。自分と意見が違ったり、反論されたりしたからといって感情的に攻撃するのも極めて印象が良くない。特に反論するときは、「〇〇と考えますが、いかがでしょうか」などソフトな質問形に変えるなどの工夫がほしい。
「目立ち方を工夫する」	目立たなくてはいけないのは確かであるが、目立ち方を考えなくてはならない。「他の発言を中断させて発言する」「話の流れを強引に自分の趣意に導こうとする」「話を強引にまとめる」といった目立ち方は避けたい。「テーマの本筋から討論が外れそうになったとき、さりげなく修正する発言をする」「討論に積極的に参加しながら、要所要所でまとめていく」などが好ましい。 上記のような対応は、すぐにはできないだろう。だから、早くから練習することが必要なのだ。他の受験生を意見で負かそうとするよりも、このグループの受験生全員で討論を成功させて、全員で合格しようという気持ちが討論では必要になる。

教育新聞 [https://www.kyobun.co.jp/kyosai/k20181126\\_02/](https://www.kyobun.co.jp/kyosai/k20181126_02/) より、引用

## 2 集団面接攻略法

受験者4～8人程度に対し、2～4人の面接官によって行われます。時間は、20～40分程度が多い。一つの質問に対して、指名順または挙手順に答えていく「意見発表型」と、一人一人に違った質問がされる「質疑応答型」に分けられます。

指名順に答える時は、右図のように質問順が変わることもあります。集団面接の冒頭では、自己PR（1分）を求められることもあります。また、集団討論と組み合わせるケースや集団討論後に討論内容について質問されることがあります。自治体の方法を分析してください。



### (1) 集団面接の実施例

- ・グループは、同じ校種、教科・科目で分かれていることが多いが、自治体によって異なる。現役生の中に講師や社会人（経験者を含む）が含まれることもある。
  - ・座る位置は、面接官と平行に向き合う場合が多いが、両端の受験者が内に向く扇形にする場合もある。発言する際は、座ったままであることがほとんど。受験者は横並びになっているので、発言している以内に関わらず面接官に姿勢・態度含めて評価されていることを忘れないこと。
  - ・個人名ではなく、1番さん～6番さん（Aさん～Fさん）のように、番号（アルファベット）で呼ばれることが殆ど。「3番さん（Cさん）の意見について、あなたはどう思いますか」など、突然質問を振られる場合もあるので、他の受験者の発言内容もしっかりと聞いておこう。
  - ・面接官は、教育委員会関係者（指導主事など）、学校の管理職（校長・教頭など）に限らず、県の職員、企業の人事担当者、保護者代表（PTA）など、自治体によってさまざま。
  - ・面接官によって、役割分担がされている場合がある。
- 例：面接官①➡ 提出書類を基に質問する。  
 面接官②➡ 教育課題など、あらかじめ用意された内容について質問する。  
 面接官③➡ 殆ど質問することはなく、発言内容や時間、発言していないときの受験者の態度などから受験者を評価する。

### (2) 集団面接の質問例

（千葉県・千葉市）あなたが教育公務員として大切にしたいことは何ですか。

（愛知県）教員に必要な資質とは。 ・子どもたちに伝えたいことは何ですか。

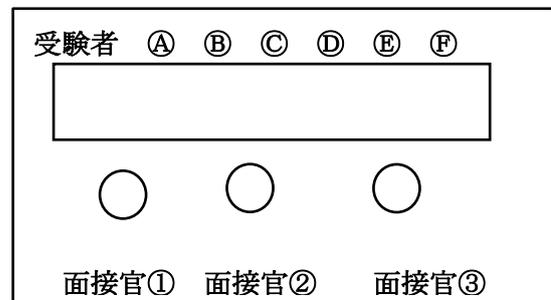
・学校と家庭との連携について述べてください。

（京都府）体罰についてどう考えますか。 ・対人関係で気をつけていることは何ですか。

（豊能地区）日本の教育課題を一つ上げ、どのように改善していくか述べなさい。

（浜松市）教育実習の指導教員が行っていたことの中で、すごいと思ったこと、自分ならこう改善すると思ったことを一つずつ教えてください。

（大阪府）あなたは小学校5年生の担任です。暴言や言動、行動について目に余る児童がいたら、どのように指導しますか。（→それでも向き合っていない児童に対してどのように指導しますか。）



### 3 集団討論攻略法

#### (1) 集団討論の意義

受験者5～10人程度に対し、2～5人の面接官によって行われます。時間は、30～60分程度、集団面接と組み合わせて行われるケースもあります。1次試験から単独で実施する自治体も増えていきます。冒頭に自己紹介があり、その後、討論のテーマが発表されます。5～10分程度自分の考えをまとめる時間が与えられてから、討論がスタートします。討論の司会進行は、面接官が務める場合と受験生に任せる場合とがある。自由に討論させるケースもあれば、集団面接に続いて討論をさせるケースもある。

テーマが与えられ、それに基づいて自分の意見を述べた後で、受験者同士で自由に意見交換を行います。司会者を立てて討論する場合と立てない場合があります。また、まれに面接官が参加するケースもあります。テーマは、入室前に知らされるケースや、入室後に板書されるケース、あらかじめ机の上に用紙が伏せてあるケースなどさまざまです。

#### (2) 集団討論の実施例

- ・座る位置は、机の周りに車座になる場合、コの字型になる場合がある。机の上には、筆記用具（メモ用の白紙と鉛筆など）が置かれていることも。その場合は、自分の意見をまとめるだけでなく、他の受験者の意見も書き留めておくことができる。
- ・机の上に、番号（アルファベット）の札が置かれ、討論の最中は、個人名ではなく、1番さん～6番さん（Aさん～Fさん）で呼び合うことが殆ど。集団討論は、他の受験者と意見を交換し合うことが目的の一つなので、討論中は誰がどのような発言をしたか、しっかり覚えておく。
- ・テーマが与えられてから討論が始まるまでの時間（3～5分程度が一般的）は決められているので、時間内に自分の意見をまとめておくこと。特に、「意見がまとまった人から順に」と挙手制で討論が始まる場合は、もたもたして最後の発言者となることがないように。
- ・面接官は、集団面接と同様に、教育委員会関係者（指導主事など）、学校の管理職（校長・教頭など）に限らず、県の職員、企業の人事担当者、保護者代表（PTA）など、自治体によってさまざま。
- ・面接官が討論に参加することはあまりないが、討論後に感想を発表させたり、討論中の発言内容についてさらに詳しく質問してくる場合もある。
- ・面接官は、受験者の正面に座る場合が多いが、受験者を囲むように角に座ることもある。面接官は、動かない場合がほとんどだが、受験者をいろいろな角度から見るために、時間を決めて席を移動する場合もまれにある。自治体の様子を分析する必要がある。

集団討論対策 [集団討論対策教育新聞 \(kyobun.co.jp\)](http://kyobun.co.jp) より、引用

#### (3) 集団討論のテーマ例

集団討論のテーマは、学校教育に関連するものもあれば、関連しないものもあります。以下は、学校教育に関連するテーマ例です。

##### ①中教審答申に関連するテーマ例

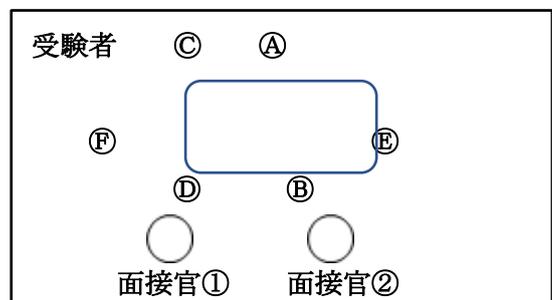
ア「主体的・対話的で深い学び」の実現を図る授業改善が求められています。具体的な取り組みについて、話し合いなさい。

イ「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体とした令和の日本型学校教育について、話し合いなさい。

##### ②茨城県集団討論のテーマ

ア 2018（平成31）年度集団討論のテーマ（茨城県）

あなたたちは学級担任です。今度の宿泊学習に行くことになりました。宿泊学習の目標は、「思いやり、助け合い」です。あなたは、何に留意して取り組みますか。優先順位をつけ、意見をまとめてください。



③茨城県 2019（令和 2）年度集団討論のテーマ

今度、いじめをなくすために人権集会を行うことになりました。あなたはどのように指導していくか話し合って意見をまとめてください。

ウ人数及び時間 受験生 8 人～10 人 面接官 3 名 時間 60～70 分

エ流れ ステップ① テーマ発表

ステップ② 考える。5 分間、テーマについて考え、発表するために練習する。

ステップ③ 発表・討論 意見をまとめたら、一人 2 分以内で考えて意見を発表し、その後、全員で話し合う。

④東京都 2018（平成 31）年度集団討論のテーマ

ア基本的な生活習慣に関すること

イ他人を思いやる心や生命を尊重する心に関すること

ウ学びに向かう力に関すること

エ基礎的・基本的な知識・技能の習得に関すること

※上記 4 つのうちから 1 つが試験当日に提示される。

一方、以下は学校教育とは、直接的に関連しないテーマ例です。

⑤埼玉県 2018（平成 31）年度集団討論のテーマ

ア埼玉県の特徴を表す統計（全国との比較、順位）人口（年代別、人口流出率等）、県民所得、農業、工業等 イ埼玉県民の満足度（子育て、自然、教育等） ウ埼玉県の魅力

※ア、イを各 4 名で 10 分間討論した後、ウについて 8 名で 30 分間討論。ア、イそれぞれ、討論前に資料を配布。上記テーマは、学校教育と直接的には関連しません。あえて知識差のないテーマを設定することで、純粋な「積極性」や「協調性」を見たいという採用側の意図があります。

集団討論の内容を知りたい方はどうぞ【関連】集団討論を練習しよう 教員としての資質を示す

⑥千葉県・千葉市 集団討論のテーマ

・2020 年に開催されるオリンピック・パラリンピックを、どのように活用して教育活動に取り組みますか。

⑦福岡県 集団討論のテーマ

・通常学級における個別の支援が必要な児童生徒に対し、担任だけでなく学校全体で対応することが求められています。このことについて、全員で討論しなさい。

⑧富山県 集団討論のテーマ

・2005 年に個人情報保護法が施行されて以来、個人の氏名、生年月日、その他個人を特定できる情報の取り扱いには一層の注意が必要となっている。一方、SNS の普及により個人の日常を手軽に全世界に発信できるようになっている。このことについて話し合ってください。

【関連】集団討論を練習しよう 教員としての資質を示す

[「集団討論対策」の記事をもっと読む >](#)

あなたが受験する自治体の集団討論のテーマについて、分析しよう。

## (4) 教職志願者仲間での「集団討論」練習の進め方

—もしも、あなたが司会者だったら、どのように進めますか—

### ①実際の全体的な進め方

- 1 できるだけ多くの人数で練習することで最大の効果が生まれます。5～6人以上で行うとより効果が期待できます。
  - 2 採点官を2名ぐらい決めます。実習やボランティアで行った学校の教員などに協力してもらおうとより効果的である。教職支援アドバイザーに相談してください。
  - 3 社会性、表現力、貢献度、指導性などの項目による採点表（評価表）を自分たちで作成し、どのように採点するのか経験しましょう。
  - 4 採点官役がテーマを決め、発表します。
  - 5 5分程度で各自のテーマに対する考えをまとめます。練習でつ。是非、メモなどを用意しておきましょう。
  - 6 採点官以外は、討論しやすいように車座などで着席します。
  - 7 司会役は、採点官が行う場合と受験生に任せる場合があるので、両方のパターンで練習することが重要ポイントです。
  - 8 まず、参加者それぞれが2～3分程度でテーマに対する自分の考えを述べる。
  - 9 全員の発表が終わったら、30～40分程度の時間で討論する。課題解決型の討論を心がけましょう。
  - 10 採点官役は、参加者の発言を注意深く観察し、採点表に記入する。終了後、評価を行い発表します。
- ※ストップウォッチなどを用い、計測します。結論（2つあります。）から述べる練習を徹底します。司会者でなくても存在感を発揮できます。全体の流れを常に考えて発言しましょう。

### ②集団討論の留意事項—司会役を体験しよう—

- ※まず、タイムキーパーを選びます。ストップウォッチ、時計を用い、計測し時間を知らせます。5分間テーマについて考え練習します。一人2分間以内に発表・討論を行い、計測し終了を知らせます。
- ※司会役を体験しよう。最初が重要ポイント。司会者は、最初に自己紹介を兼ねて、テーマに基づいた、今回のキーワードの背景である「」を踏まえて、課題「」を提起します。その課題の解決策の三つ、授業づくりでは（）、学級づくりでは（）、チーム学校づくりでは（）の3つの柱立てから、2つ選び、発表します。
- 柱立てを述べるという流れで話してください。と簡単に説明を加えます。
- 次に、全員発表し終えましたので、それでは、皆さんより提案された柱立て2つに絞ります。ご意見をお願いします。Aさんからどうぞ。時間です。2つの柱立てを、まとめましょう。
- 一つ目の柱立てについて、具体的な解決策の討論を始めます（論例策で述べます）。
- 二つ目の柱立てについて、具体的な解決策の討論を始めます（論例策で述べます）。
- 以上で、本日の討論の結果、一つ目の柱立てでは・・・、二つ目の柱立てでは・・・にまとめることができました。ご協力に感謝申し上げます。有難うございました。拍手。

### ③集団討論の進め方（時間配分例）

ア自己紹介兼背景+課題提起+課題解決策（柱立て1，2）→（序論と同じ考え方）	2分×6名=12分
イ課題解決策（柱立て1，2）を決定するための討論	5分
ウ柱立て1について、討論→具体的解決策をまとめる（論例策と同じ考え方）。	12分
エ柱立て2について、討論→具体的解決策をまとめる（論例策と同じ考え方）。	12分
	合計 41分

集団討論対策 [集団討論対策教育新聞 \(kyobun.co.jp\)](http://kyobun.co.jp) より、引用

## (5) 集団討論・面接・論作文などを一体とした学び方

本テキストでは、課題に基づいて、参加者の考え方をまとめていくための柱立てを「授業づくり・学級づくり・チーム学校づくり」の視点から、教採力を育成することを推奨しています。

参加者全員が、司会者、タイムキーパー、評価役、課題役などを担当するとともに参加者の考えをまとめていく集団討論の方法を体験してください。この役割分担による集団討論を経験することで、受験者側からすれば、圧迫面接と感じるかもしれませんが、面接官は受験者が自分の意見、その理由をしっかりと説明できる、さらに幅広く対応を考えられる人材か否かを評価していると受け取ってください。

### ① 集団討論の具体的な課題

No.	具体的な課題
1	あなたは、最高学年の担任です。体育祭を自主的で意義深いものにするための学年だよりをつくりまします。その内容について話し合いなさい。 意見を2分でまとめて1分で発表、司会なし。必要性を感じたら、途中から司会を立ててよい。
2	初任者研修で「明るく楽しい学級づくり」のために学級で取り組むことを研修会で発表することになった。意見をまとめよ。 意見を2分でまとめて1分で発表、司会なし。必要性を感じたら、途中から司会を立ててよい。
3	各教科等の「見方・考え方」は、「どのような視点で物事を捉え、どのような考え方で思考していくのか」というその教科等ならではの物事を捉える視点や考え方である。各教科等を学ぶ本質的な意義の中核をなすものであり、教科等の学習と社会をつなぐものであることから、児童生徒が学習や人生において「見方・考え方」を自在に働かせることができるようにすることにこそ、教師の専門性が発揮されることが求められる。その内容について話し合いなさい。 意見を2分でまとめて1分で発表、司会なし。必要性を感じたら、途中から司会を立ててよ。

### ③ 具体的な面接の質問や論作文のテーマ

この学び方を通して、自分が学級担任として、どのように考え、どのような対応をするか、即戦力、コミュニケーション能力を有するかどうかという人物評価の方法を体験できます。面接官の視点を知ることができることも、本テキストの魅力です。

具体的例 いじめ、不登校への対策 面接、論作文でどう述べるか。学級担任の立場で考えよう。

項目	学習指導・生徒指導等に関する具体的な面接の質問、論作文のテーマ
個人面接	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いじめの定義とその定義が載っている条文名を答えよ。</li> <li>・いじめが起きる原因をどのようにお考えですか。学級担任として、述べてください。</li> <li>・いじめ問題への対応として大切な事を述べよ。</li> <li>・あなたが子ども時代に、いじめ・不登校に悩んでいる児童生徒が身近かにいたか。あなたはどのような対応をしたか。</li> <li>・いじめに関して、学校ではどのような体制をとっていく必要があるか。</li> </ul>
場面指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者から、「子どもがいじめを受けていると言っている。子どもが学校に行きたくないとやってきたらどうしたらよいか」と言われた。具体的に保護者に対応せよ。</li> <li>・子どもが「絶対に秘密」と言って、昨日万引きをしたことを報告してきた。子どもにどう話すか対応せよ。</li> </ul>
集団討論	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者との面談で、「先生はこのクラスでいじめが起きているのを知っているか。今後、どのように取り組んだらよいと思っているのか」と言われた。その場でどのように答え、その後どのように対応するのか。</li> </ul>
論作文	<ul style="list-style-type: none"> <li>・非行問題行動調査の結果、このような現状を踏まえ、いじめ問題を解決するために取り組むべき課題を3点あげ、それぞれについての方策を具体的に、自分のこれまでの経験に触れながら述べよ。</li> <li>・児童生徒の暴力行為が問題になっている。どのような行為が課題となっていると思うか。教育現場に入ったらどのような対応と指導を行って改善を図ろうと思うか。具体的に述べよ。</li> </ul>

## (6) 集団討論の意義と実際

集団討論は筆記試験と異なり、受験者の人となり、つまり人物を見る試験です。筆記試験は、受験者の当該教科等の専門性、教育に関する基礎知識をどの程度まで持っているのかについて、可能な限り点数化して序列化するものです。集団討論は、グループ内での対応力などの受験者の教師としての資質を見抜くために行われます。個人面接は受験者の教師としての資質・能力などを客観的に見ることに主眼を置いています。集団討論はグループ内の複数の受験者が討論する様子を相対的に見て、受験者を多面的に見ていきます。

集団討論の実際について、以下のとおり、述べます。

### ①受験者の数

おおむね5人程度の受験者がグループとなります。

### ②面接官

面接官は2～3人程度。現場の校長など学校管理職が務めます。

### ③実施時間

おおむね15～30分程度。長いところでは約1時間といった場合もあります。

### ④課題の提示

会場（多くは学校）の受験会場に入室後、面接官から課題が提示されます。

### ⑤討論の手順

自治体によって異なりますが、多くの場合、面接官から課題（例えば、いじめへの対応など）が提示された後、各受験者には考えをまとめる時間（30秒から2分程度）が与えられます。その後、面接官の指示で、準備のできた受験者から挙手をして自分の考えを発表することとなります。発表の制限時間はおおむね30秒から2分程度です。受験番号順に発表する場合もあります。その後、面接官の指示で、討論に入ります。討論では、「議論を進行するために司会者を立てるように」（あるいは「司会者を立てなくともよい」と面接官から指示される場合もあります。また、「ここからは、本市の初任者研修で、いじめの早期発見・早期対応について話し合いをする場面です。まずは、校種と対象学年を決めてから、皆さんで協力して課題解決のための論点を立てて議論をしてください。時間は25分です」などと場面設定される場合もあります。

【**集団討論の鉄則 (1)**】 **集団討論とは何か、どのように実施されるか** 2021年9月22日 **集団討論の鉄則** より、引用 明海大学副学長／外国語学部教授／教職課程センター長 高野敬三

[集団討論の鉄則教育新聞 \(kyobun.co.jp\)](http://kyobun.co.jp)

集団面接・集団討論の役割分担表

## (7) 集団討論の課題 (テーマ)

課題 (テーマ) に関して、集団討論の最後に、集団としての結論 ○絶対外せない場面指導のポイント④ (<https://www.kyobun.co.jp/kyosai/k20210525/>) を求める場合もあるので注意が必要です。

項目	課題 (テーマ)
①学習指導 学力向上	「習熟の程度が低い子どもと高い子どもがいる学習集団に対してどのような工夫が必要か」。さらには、言語活動の充実を図るための取り組み、学習意欲の向上のための取り組み、アクティブ・ラーニングの充実のための取り組み
②児童・生徒 指導	いじめ、不登校への対応、社会性を育むための教育活動、規範意識を高めるための取り組み、道徳教育の充実のための取り組み、自己肯定感を育むための取り組みなど
③家庭・地域 と学校との連 携	児童虐待の早期発見・対応や保護者との信頼関係の構築のための取り組み、地域の文化・伝統を深めるための教育活動や学校・家庭・地域の連携協力の推進
④教師・学校 体罰の防止	セクハラや個人情報漏えいなど服務事故防止のための取り組み、保護者から信頼される学校・学級経営の在り方、安心・安全な学校づくりのための取り組み、教師の働き方改革の推進のための方策など
⑤国やそれぞ れの自治体が行 っている教育 施策	特別支援教育の推進、食育の推進、環境教育の推進、人権教育の充実、キャリア教育の推進、情報教育の充実、防災教育のための取り組み、グローバル化に対応した教育の推進、Society5.0を踏まえた教育の在り方、SDGsを達成するための教育の推進、GIGAスクールにおける教育の在り方

### ②実施要項等上に記載されている評価の観点

東京都	集団討論 (個人面接も含む) の主な観点として、「教職への理解、教科等の指導力、対応力、将来性、心身の健康と人間的な魅力等を評価する」と記載されています。
埼玉県	集団討論 (小学校・中学校・高等学校教員選考) の選考方針では、評価の観点として、 (1) 積極性 (○自分の意見を進んで述べているか。○討論に意欲的に参加しているか) (2) コミュニケーション能力 (○討論の進展に沿って、発言しているか。○他の人の意見を尊重しながら発言しているか) (3) 貢献度 (○方向性を示すなどして討論を活性化させたか。○テーマについて建設的な発言をしたか) (4) 表現力 (○発言が簡潔明瞭で、声量や速さが適当か。○相手が理解できるように工夫して発言しているか) (5) 誠実さ (○言葉遣いが適切であるか。○礼儀正しく、落ち着きがあるか) などと示されています。

### ③評価の実際

〇〇県の例ですが、面接官が行う評価の実際を想定します。一人一人の面接官は、(1) の積極性について、

1つ目の○印の「自分の意見を進んで述べているか」について、絶対評価で5段階評価を行い、2つ目の○印の「討論に意欲的に参加しているか」についても絶対評価で5段階評価を行います。

そうして受験者ごとに (1) から (5) まで各2項目ずつ、つまり合計10項目の観点について5点満点で絶対評価を出します (満点は50点)。

その後、別途面接官に配布された「相対評価分布・人数表 (仮称)」に基づき相対評価で順位付けをします。例えば10人の受験者の集団討論だった場合、面接官は受験者の絶対評価の数値により、1番から10番までの順位を相対評価で決定するのではないかと考えます。その後、集団討論の会場でチームを組んだ面接官同士の協議を経て、10人全員の相対評価を確定するのではないかと考えます。

**【集団討論の鉄則 (2)】 何について討論するのか 2021年10月20日 集団討論の鉄則**

**【集団討論の鉄則 (3)】 面接官が何を重視するのか 2021年11月24日 集団討論の鉄則**

明海大学副学長／外国語学部教授／教職課程センター長 高野敬三

[集団討論の鉄則教育新聞 \(kyobun.co.jp\)](https://www.kyobun.co.jp/)

## (8) 川崎市の2次対策

平成29年度実施 川崎市立学校教員採用候補者選考試験 集団討論・小論文A・小論文B・場面指導・実技試験(英語)

- ・課題一覧【集団討論】受験区分 テーマ 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校
- ・「楽しい授業」にするために、心がけていることや実践していることは何ですか。
- ・「楽しい授業」を行ううえで大切なことについて、グループでまとめてください。
- ・地域社会とのつながりを大切にした教育を推進するために、心がけていることや実践していることは何ですか。この教育をさらに進める上で大切なことについて、グループでまとめてください。
- ・一人ひとりの教育的ニーズに適切に対応していく教育を推進するために、心がけていることや実践していることは何ですか。この教育をさらに進めるうえで大切なことについて、グループでまとめなさい。

養護教諭：学校保健委員会を活性化させるために、心がけていることや実践していることは何ですか。学校保健委員会を活性化するうえで大切なことについて、グループでまとめてください。  
養護教諭として危機管理について心がけていることや実践していることは何ですか。危機管理をさらに進めるうえで大切なことについて、グループでまとめてください。

【小論文A】 受験区分 テーマ 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校

- ・あなたが「今の児童生徒に身に付けさせたい力」は、どのような力ですか。その力を育むためにどのような取組をしますか。具体的に600字以内で述べてください。
- ・養護教諭として「今の児童生徒に身に付けさせたい力」は、どのような力ですか。その力を育むためにどのような取組をしますか。具体的に600字以内で述べてください。

特別選考 IV 中学校(英語) 次期学習指導要領においては、主体的・対話的で深い学びの実現が求められています。あなたは主体的・対話的で深い学びを英語の授業の中でどのように実現しますか。自分の英語力をどのように生かすかについても触れながら、具体的に600字以内で述べてください。【小論文B】 受験区分 テーマ 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校

すべての児童生徒が生き生きと学校生活を送るためには、どのようなことが必要だと考えますか。そのためにどのような取組をしますか。具体的に600字以内で述べてください。

養護教諭 すべての児童生徒が生き生きと学校生活を送るためには、どのようなことが必要だと考えますか。そのために養護教諭としてどのような取組をしますか。具体的に600字以内で述べなさい。

【場面指導】 受験区分 テーマ 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校

児童会・生徒会で、あいさつ運動を進めることになりました。このことについて指導してください。

地域の方を講師にお招きして、学区内の自然や文化財等について話を伺います。事前指導してください。

廊下を走っている児童生徒がいると、互いに声をかけ、注意し合っていました。このことについて指導してください。

清掃時間に、自分の分担が終わると率先して他の手伝いをする児童生徒がいます。このことについて指導してください。

不規則な生活習慣のため、授業に集中できない児童生徒が増えてきました。このことについて指導してください。

寒くなってきたせいか、休み時間に外遊びをする児童生徒が少なくなっています。このことについて指導してください。

クラス対抗の大縄跳びの練習をしていますが、なかなか記録が伸びずクラスの雰囲気がよくありません。このことについて指導してください。

朝、児童生徒が登校する前に教室に行くと、黒板にいたずら書きを見つけました。このことについて

て指導してください。

このクラスに、海外から転入生が来ることになりました。転入生が安心して学校生活を送れるように、指導してください。

職員の打合せで、児童生徒指導担当から「ある学校でクラス写真がSNSに掲載されて問題になっている」という情報が報告されました。この報告を受けて、指導してください。

受験区分 テーマ 養護教諭

・来週、校外学習があります。児童生徒が健康で安全に学習できるように事前指導してください。まもなく6月になります。梅雨の季節を健康で安全に過ごすことができるように指導してください。

健康診断が終了し、児童生徒に記録用紙を渡します。自分の健康に関心をもつことができるように指導してください。水泳学習が始まります。児童生徒が健康で安全に取り組めるように事前指導してください。

校内での不注意やふざけ合いなどによるけがが増えてきた。安全な学校生活を送れるよう指導してください。休みが近づいてきました。夏休みを健康で安全に過ごすことができるように指導してください

10月10日は「目の愛護デー」です。目の健康について指導してください。

最近、友人関係で悩む児童生徒の保健室への来室が増えています。このことについて指導してください。インフルエンザやかぜの症状での欠席者が増えてきました。このことについて指導してください。

自分の体のことを知り、自分で守ることが大切です。保健室来室の際、体の状況等を伝えられるように指導してください。

【実技（英語）】 試験内容 課題 スピーチディスカッション

- ① 自己紹介を兼ねた1分スピーチ テーマが与えられ、そのテーマについて自己紹介を兼ねてスピーチを行う。 <テーマ> 余暇にしたいこと
- ② 90秒スピーチとディスカッション 一人一人にテーマが与えられ、そのテーマについて90秒で自分の考えを述べた後、そのテーマについて、他の受験者と5分間の討論を行う。  
<テーマ> ・スマートフォンを使用することで多くの小学生が危ない目に遭っています。あなたは、小学生がスマートフォンを使用することを禁止すべきだと思いますか。  
・「外国語を習得するのに一番良い方法は何ですか」と生徒に聞かれたら、あなたはどのように答えますか。  
・「英語は、学び始めるのが早いほど速く習得できる。」という人がいます。あなたは、幼稚園から英語を教え始めることについてどう思いますか。  
・現在、日本にある多くの会社が人手不足に苦しんでいます。あなたは、日本政府はもっと外国人労働者を受け入れるべきだと思いますか。  
・現在、多くの外国人観光客が日本を訪れています。そして日本政府はさらに多くの観光客を日本に呼び込もうとしています。あなたは、訪日外国人観光客数を増やす方法について何か良い考えが。 マイクロティーチング ③マイクロティーチング 一人一人にテーマとして文法事項が与えられ、その導入及び練習場面の模擬授業を、他の受験者を生徒役として6分間行う。  
<文法項目> ・How many で始まる疑問文 ・三人称単数現在形の疑問文 ・be going to を使った応答 ・不定詞名詞的用法 ・第5文型 ・間接疑問文

## 第5節 「模擬授業」攻略法

—論理的思考力（ロジカルシンキング）を育む模擬授業—

—「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体とした令和の日本型学校教育—

### 1 「教科指導型」と「生活指導型」

教科や単元が指定された教科・科目の授業を行う「**教科指導型**」と、朝の会や学級会、道徳科を想定した「**生活指導型**」の2つがあります。当日その場で示されたテーマや教材について即興で行う場合と、事前に作成した学習指導案や単元計画書などに基づいて行う場合があります。後者は、更に、試験日まで作成したものを持参する方法と、試験当日に30分～1時間程度で作成する方法とに分かれます。時間は、5～10分程度です。

(1) 模擬授業の流れ（千葉県の場合）・・・基本的な授業の流れを理解しているか。

①構想 5分

②授業 6分（10分）

③質疑応答 5分 チョーク（白と黄色の2種類）

④学年・単元は自由設定、児童生徒の発言や活動を取り入れた授業を展開する。

⑤新学習指導要領を踏まえた授業（主体的・対話的で深い学びの実現）を行う。

⑥テーマの提示。小学校⇒特別活動、道徳科⇒（内容項目、議論する道徳科）、教科指導  
中学校・高校⇒教科指導の授業

（例）養護教諭⇒保健3つのテーマ「①生活習慣の乱れ ②アレルギー指導 ③性教育」の一つを選ぶ。5, 6年（1）心の健康（2）けがの防止（3）病気の予防。単元計画⇒本時

(2) 面接官に評価される「**主体的・対話的で深い学び**」の実現を図る授業改善の展開

①「**主体的・対話的で深い学び**」の実現を図る授業を展開する⇒「共感と楽しいイメージ」児童生徒の目線で。対話しながら、「めあて」をつくり、展開へ進む。机間巡視。

②児童生徒ではなく、「面接官・受験生」に評価をしてもらう授業⇒「教師は役者」

(3) 模擬授業の構成・・・「**主体的・対話的で深い学び**」の実現を図る授業改善

①「導入⇒展開⇒整理」を5分で組み立て、6分で授業を演じる。

②授業内容が評価の中心ではなく、教師としての話し方、態度、目線の配り方などが評価の対象である。「一方的にしゃべりすぎる人」は要注意、不合格に近い。

③模擬授業の形式⇒教科指導型、生活指導型（児童に挨拶の大切さを伝えてください。学級活動など特別活動を想定する。道徳科の場合は「内容項目」を想定する。）

[模擬授業の3つのポイント（板書3） - YouTube](#)

[【徹底対策】模擬授業で面接官に一目置かれるためのポイントとは - 私学の教員採用・求人情報なら教員人材センター \(kyoin.co.jp\)](#)

[講師経験は関係ない？教員採用試験の模擬授業で評価を上げるコツ！過去問テーマあり | 教採ギルド \(schoolsict.net\)](#)

[模擬授業は「導入」に凝ろう！【教員採用試験】 | 科学のネタ帳 \(phys-edu.net\)](#)

## 2 模擬授業の進め方 ―見通しと振り返りの学習を意識した学習過程―

「主体的・対話的で深い学び」の実現を図る授業改善の視点から、模擬授業を構成することが、重要ポイントです。

### (1) 模擬授業実施上の留意点

①言葉遣いや声の大きさ、速さなどに気をつけて、いきいきと授業ができているか。

「今日の授業は、**単元計画の全体目標**であるテーマ〇〇を受けて、3時間の単元計画を立てました。その1時間目です。今日、皆さんと一緒に学びたいことは〇〇です。3時間目は仕上げになります。それでは、この〇〇から、考えたこと、感じたことを教えてください。

それでは、Aさんは、私がやりたいことは▲▲です。よい考えですね。Bさんは、私がやりたいことは△△です。いいですね。

それでは、皆さんが思ったことを学習カードの**個人目標と活動内容**のところに書きましょう。まとまらない人は隣の人に相談してもいいですよ。2分間取ります。始めてください。

まとまりましたか。まとまらない人は挙手してください。机間巡視します。はい、よくできましたね。全員、本時の**個人目標と活動内容**を学習カードに記入できましたね。それぞれの皆さんが考えためあてに基づいて、活動に入りましょう。整理では自己評価を行います。自己評価の項目を見てください。学習カードの**個人目標と活動内容**と自己評価の項目も一緒に見てください。いいですか。ゆっくり見てください。質問がありますか。

それでは、活動Ⅰ、活動Ⅱに入ります。

活動Ⅰは・・・です。活動Ⅱは・・・です。

それでは、本時のまとめに入ります。Cさんはどうですか。〇〇と思います。Dさんはどうですか。〇〇と考えました。それでは、学習カードの「できばえ」によかったことを書いてください。修正しなければならないことがありましたら、書いてください。

2時間目の課題にしましょう。

②授業の最後に、今日の学びの成果はどうでしたか。**できばえ**はどうでしたか。達成できたか評価し、次の授業ではどのように取り組んだらよいか考えましょう。

③表情豊かに熱意を持って、学習の意図や自分の考えを伝えられているか。

・板書は短く。めあては6文字以内（声を出しながら書く。3種類のチョークを使う。

・文字は、手のひらサイズ。児童を見ながら、板書する。「後ろの人、見えますか」

[【子役無反応でも大丈夫】A判定をとった場面指導を公開！ - YouTube](#)

(2) 「授業者」としての役割・「学習者」としての活動⇒「自立した学習者」の実現  
 —千葉県・千葉市教員採用試験の模擬授業「略案」(案)—

時間	過程	学習活動・内容	教師の発問・声かけ・働きかけ	児童生徒の評価観点
1分	導入	あいさつ 既習事項の確認 新単元への見通し	先週はここまで学びましたね 新しい単元は〇〇です。3時間。教科書、ノートの確認	新単元を見通したか 確認ができたか
2分		めあてを書く イメージを聞く Aさん、Bさん	書きながら読み、様子を見る 隣の人と話すことを進める はい！Aさん、Bさん	めあてへのイメージを聞き考え、個人目標と活動内容をまとめられたか
3分	展開	そうですね。とてもよい意見ですね	それでは、この個人目標と活動内容を受けて、〇〇としましょう。	付け加えること、ありますか。
4分		めあてを解決するために、活動に移りましょう ワークシートを配布、学習箱を班ごとに配付する。		机・椅子を移動し、丸く出来たか
5分	整理	活動Ⅰに入りましょう	それでは、配付した学習カードに従って、活動してください。各班の <b>学習箱</b> を取りに来てください。	グループを創れたか 椅子・机を動かして。係の人、取りに行けたか。サブタイトルを達成できるよう始められたか。
6分		机間巡視 声かけ	<b>スモールティーチャー</b> 、集まってください	

(3) 一人芝居のプロに（教師モードに入る）⇒「柔和な表情を、目元に力を入れる」

- ①**対話**を意識した授業⇒児童とコミュニケーションを図る。「隣の人と話し合ってください」⇒「まとまったら挙手して、発表してください」。対話するタイミングを多用し、主体的な学び・対話的な学びを演出する。「はい、ありがとう、いいね、グッドアイデア、グッドジョブなど」。**「スモールティーチャー」が各グループの授業のリーダーを果たす。**
- ②**アイコンタクト（視線）の演技**⇒「全体を見渡すように視線を送る」。「どうですか」と演技する。S字型に全員に視線を送り机間巡視を行う。子どもの目線にまで膝を曲げ、「いい考えですね。いいね。ありがとう。次も頼むよ」
- ③**声量・話のスピード**⇒「～さん、〇〇がいいね」丁寧な言葉遣い。
- ④**板書**⇒「めあて」を書く時、文字を読みながら、児童を見ながら、文字を書く。2色以上の色を使う。**押さえたいポイントが分かるように、枠で囲う。文字は手のひら。丁寧に。**
- ⑤**心配りの演技**⇒私語をする児童に対しての指導「おしゃべり✖、ハイ、注目」「どう、こちらを向けるかな」。板書の途中に「後ろの人、見えますか」。机間巡視で理解の進まない子どもに寄り添う指導をする「難しいかい。困った顔ですね」。**無理に「笑顔」を作らなくてもよい。**涙袋に力を入れ、目をキラキラさせる。**真剣に取り組む姿勢を評価。**
- ⑥**即戦力を求めて合否を決める。**教師の役割（コーディネーター、ファシリテーターへ）  
面接官に、「主体的・対話的で深い学び」の実現を図る授業を展開している様子をイメージさせることが大事である。展開の中で、「知識と知識をつなぎ合わせて、新しい知識を創ろうよ」「これが深い学びと言われているんだよ」と話しかける。しかし、奇抜な授業ではいけない。必ず、基礎的・基本的な普通の授業でよい。「学校現場で鍛えてみたい」とイメージさせればよいと考えてみてください。

#### (4) 模擬授業評価表

##### 模 擬 授 業 評 価 表

令和4年 月 日 ( )

①教科名 (例：保健体育科) 教育目標とは？ ( )

—「保健体育科の学び、取り組み」を通して、「自立した学習者」( )を育もう—  
—各教科等を学ぶ本質的な意義の中核をなすものであり、教科等の学習と社会をつなぐものであることから、児童生徒が学習や人生において「見方・考え方」を自在に働かせることができるようにすることにこそ、教師の専門性が発揮されることが求められること (解説 保健体育編 P4 より) —

質問1：保健体育科の「学び」とは？

質問2：保健体育科の求める「自立した学習者」とは？

単元名 ( ) 授業者名 ( )

		本時の展開		総合評価者：学籍 ( )	
授 業 2 5 分	導 入	授業の流れ めあて	A B C D A B C D	「主体的な学 び」の視点	1. 見通し学習 A B C D 2. 振り返り学習 A B C D
	展 開	活動Ⅰ 活動Ⅱ	A B C D A B C D	「対話的な学 び」の視点	3. 課題解決的学習 A B C D 4. 協働的学習 A B C D
	整 理	まとめ 次時課題	A B C D A B C D	「深い学び」 の視点	5. 見方・考え方学習 A B C D 6. クリエイティブ学習 A B C D
	質 疑 1 0 分	質疑Ⅰ「めあて」を受けた「サブタイトル」を達成する目標や活動内容、評価はできたか？ 質疑Ⅱ「めあて」を受けた「サブタイトル」を達成できたか評価し、次の目標を立てられたか？		質疑Ⅰは？ よかった点  質疑Ⅱは？ よかった点	
講 評 5 分	スモールティーチャーの評価 (名前 )		スモールティーチャーの評価は？ よかった点 (1) (2)		

#### ③模擬授業後の集団討論

質問1 あなたが考える「保健体育科の学び」とは？

質問2 あなたが考える「自立した学習者」とは？

質問3 変容 (伸び) をどのように評価していますか。  
個人内評価をどのように評価していますか。

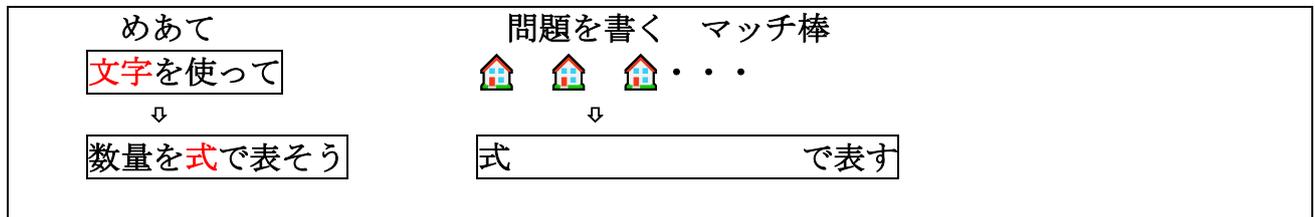
[【無料公開】教員採用試験に合格する模擬授業の作り方。僕が1発合格した指導案も公開します。 | ゆとりんり \(yutorinri.com\)](#)

## (5) 実践報告 —数学科模擬授業（〇〇県2次）の場合—

### ①板書計画

黒板の左側、半分を使う。

### ②板書計画（例）



### ③発問

- 第1の発問 今日授業の問題では、………を学びます。  
 小学校では………を学びましたね。（既習事項の確認）  
 Aさん、どうぞ。 ○○です。
- 第2の発問 なぜ、そのような答えになるのか、説明してみて。（思考を促す声かけ）  
 他に、付け加えてくれる人、Bさん、お願いします。  
 さらに、付け加えてくれる人、Cさん、お願いします。
- 第3の発問 なるほど、思考が深まってきましたね。みなさん、そういうことですね。  
 （思考が深まった声かけ）  
 これまでは、「決まっている」ことを類似問題として、練習してきましたね。  
 これからは、いろいろな考え方があって答えが出る、みんなで考えをまとめる  
 学びになっていきます。頑張りましょう。  
 （「見方・考え方」を自在に働かせる深い学びを演出しましょう）

「模擬授業対策」の記事をもっと読む >

模擬授業の基本は、とにかく授業練習を重ねることです。黒板やホワイトボードを使い、本番と同じ制限時間で計測して授業を行います。授業を見てくれる人がいない場合は、動画撮影して自己チェックするのも手です。少々恥ずかしくとも、合格への道は羞恥心を捨て去るところから始まります。

気を付けたいのは、説明一辺倒の授業にしないことです。教室にいる子どもたちの姿をリアルにイメージし、時に発問をしたり、作業を指示したりするなどして、メリハリをつけます。子どもの「呼び捨て」はNGで、男女を問わず「さん」付けで統一するのがお勧めです。板書では、チョークを3色ほど使い分けるようにしましょう。

## (6) 板書計画例

この板書のよい点、修正したい点を話し合しましょう。



新学習指導要領に基づく学習指導案の形式について

—新学習指導要領全面実施に基づく新たな授業づくり—

—論理的思考力（ロジカル・シンキング）を育む学習指導案づくり—

小学校⇒（第○学年○組）体 育 科 学習指導案  
保健体育科（保健）

本単元で育みたい資質・能力、「見方・考え方」を通して、本単元における「主体的・対話的で深い学び」および学習評価の工夫を記述する。

中・高⇒ 令和○年○月○日（○）○校時 活動場所  
第○学年○組 男子○名 女子○ 計○名  
教育実習生○○○○ ㊟  
指導教諭 ○○○○

1. 単元名…主として指導する種目や運動の内容をまとめたものを記入する。  
小学校⇒教材名（領域）、中高⇒領域選択「選択させる領域名」、運動選択「領域名」
2. 運動の特性（保健：単元について）…具体的な単元の目標と内容を導き出す手がかりとする。
  - ①一般的特性  
欲求の充足あるいは必要を充足する機能を中心に捉え、児童生徒にとっての種目の一般的魅力（機能的特性）を明らかにする。
  - ②児童生徒から見た特性  
児童生徒の実態を踏まえ、学習する児童生徒にとって、どこが楽しいのか、遠ざける要因は何か、どんな楽しみ方ができる運動かを明らかにする。
3. 児童生徒の実態
  - (1)知識及び技能
  - (2)思考力、判断力、表現力等
  - (3)学びに向かう力、人間性等

この種目（運動）に係る、学級の児童生徒の実態（知識及び技能、思考力、判断力、表現力等、学びに向かう力、人間性等）を主に明らかにする。また、授業を計画する上で必要な意識調査や結果、体力・運動能力結果を示す。
4. 教師の指導観…単元の内容（教材観）と児童生徒の実態（児童生徒観）を踏まえ、指導過程、指導と評価の一体化を図る。「主体的・対話的で深い学び」の実現を図る手立て
  - (1)知識及び技能
  - (2)思考力、判断力、表現力等
  - (3)学びに向かう力、人間性等

「運動の特性」と「児童生徒の実態」から考え、一人一人の児童生徒に運動の楽しさや喜びを味わわせるために、どこに重点を置き、どのように指導していくかとするかを具体的に明らかにする。
5. 単元目標  
単元の学習を通して、[知識及び技能]、[思考力、判断力、表現力等]、[学びに向かう力、人間性等] から、児童生徒をどのように変容させるか、目指しているかを箇条書きで示す。～できるようにする。
6. 単元の評価規準（重要ポイント）  
国立教育政策研究所教育課程研究センター「学習評価の在り方ハンドブック」、「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料、埼玉県小学校・中学校教育課程指導・評価資料等を参考に各学校で作成した単元の評価規準を示す。3つの観点【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】の「おおむね満足できる状況」を評価規準として示す。

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
②	①	①
②	②	②
これまでの「学習活動に即した評価規準」を基に表記する。	③	③

・これまで、「単元の評価規準」と「指導計画」を考慮し、児童の学びの姿として具体化したものとして作成していた「学習活動に即した評価規準」は今後使用しない。ただし、考え方は残る。これまで「単元の評価規準」としてきた枠の中に、「内容のまとまりごとの評価規準」と「指導計画」を考慮し、児童の学びの姿として具体化したものを作成していく。これは、評価の内容に照らして、評価の場面を適切に位置づけることが求められていること、小学校は他教科との兼ね合いを鑑み、統一性や精選を図っていくという考えからである。

7. 単元の計画
  - (1)領域の取り上げ方  
(小学校の例)

運動/学年	1年	2年	3年	4年
走・跳の運動、陸上運動	20時間	20時間	20時間	20時間

- (2)領域の内容（運動種目）と目指す動き  
(小学校の例)

学年	内 容	目指す動き
5年	ハードル走	40mハードル走で、第1ハードルを決めた足で踏み切って走り超えること
6年	ハードル走	40mハードル走で、自分に合ったインターバルで、3歩または5歩のリズム

(3) 指導と評価の計画 (8時間扱い) 本時は○印、4/8時

時間	1	2	3	④	5	6	7	8
ねらい	単元の明確なゴール像(目標や内容「何を学ぶか」、資質・能力「何ができるようになるか」、など)を明確にした上で、各時間のねらいを設定し、記入する。							
指導内容	各時間のねらいに沿った指導内容や、単元のゴール像に向けて各時間で必要となる指導内容について記入する。							
学習過程	オリエンテーション	1 集合、挨拶、健康観察 2 前時の振り返り 3 準備運動 4 学習の場づくり、用具の準備 5 感覚創りの運動 6 本時のねらいや学習内容等の確認 7 練習 8 練習の成果の確認(記録会、発表会、ゲーム等) 9 自己評価、相互評価 10 整理運動、片付け 11 学習の振り返り・次時への予告						
評価計画	知・技		①②	①③			②	③
	思判表				①	③		
	態度	②③			①			④
	方法	観察	観察、カード	観察カード	観察カード	観察カード	観察カード	観察カード
	場面		7, 8	6, 7, 8	5, 6, 7	6, 7, 11	7, 8	5, 7, 8

◎評価計画には、「6. 単元及び学習活動に即した評価規準」の番号と評価方法を記す。また、評価する場面の番号も記す。

◎ここでの評価は、1時間ごとの「ねらい」に正対した振り返りを行い、それを受けて次時につなげていく評価である。1時間の「学習評価の観点」は、原則1つとし、適切に評価できるようにする。また、努力を要する状況の児童に具体的な手立てを講じるとともに、必要に応じて、単元終了時まで指導と評価を繰り返すことが大切である。

8. 本時の学習と指導 (4/8時)

(1)ねらい…単元の目標に即して、本時で児童生徒に身に付けさせたいことを明確にし、どんな活動ができればよいか、学習の進展状況を踏まえて具体的に示す。文末は、「～できるようにする。」と表記する。ねらいと評価規準を正対させる。

※文の後に付ける〈 〉は育成を目指す資質・能力の三つの柱から該当するものを表記する(令和2年度は小学校のみ)

(2)準備…本時に使用する教具、用具、資料等を示す。

(3)展開…導入から展開・整理へと、児童生徒の楽しさを追求する活動を中心に書く。その楽しさを「本時のねらいの達成」という確かなものにするために、教師が個人・グループやチーム・全体等に何を指導し、どのような点に留意していくかをより具体的に明確に示す。

段階	学習内容・活動	指導上の留意点 (○指導、◇評価規準)
導入 ○ 分	(例) 1 集合、挨拶、健康観察 2 前時の振り返り 3 準備運動 4 学習の場づくり、用具の準備 ※本時のねらい、活動の見通し、準備等を示す。	※本時の学習を円滑に進めるための留意事項を具体的に示す。 ・健康上注意を要する児童生徒の健康状況と指導上の留意事項 ・準備運動で特に注意を要する運動とその行い方、配慮する児童生徒、学習集団等の特徴等 ・前時の学習を振り返り、学習ノートの記述等から本時の学習の意欲づけを図る。
展開 ○ 分	(例) 5 感覚創りの運動 6 本時のねらいや学習内容等の確認 7 練習 8 練習の成果の確認(記録会、発表会、ゲーム等) 9 自己評価、相互評価  ※児童生徒が、本時のねらいの達成のために、各自(グループやチーム)の課題の解決に向け、どのように学習活動を展開するかを、図や絵等も入れ具体的に示す。	※全ての児童生徒に指導する内容を明確にし、指導上の留意点を示す。 ※一人一人の児童生徒が、本時のねらいを達成することができるように、教師が指導、助言、配慮することを具体的に示す。 ・各自(グループやチーム)の課題の持たせ方、確認の仕方、解決の仕方、修正の仕方 ・全員(グループやチーム、個人)に、気付かせ理解させるべきこと、指導すべきこと ・役割や活動の仕方について、各場面で指導するポイント ・活動中の個人、グループやチームに対する働きかけについての留意点 ・技能のつまづきを予想し、それに対する指導のポイント  ◆単元の評価規準【観点】 「7(3)の評価計画」に基づき、「6単元の評価規準」で示したものをそのまま記す。 指導と評価が一体となるように「△努力を要すると判断される状況(C)の児童生徒への指導の手立て」 「◎十分満足できると判断される状況(A)の児童生徒の具体的な指導と評価が一体となるように「△努力を要すると判断される状況(C)の児童生徒への指導の手立て」 「◎十分満足できると判断される状況(A)の児童生徒の具体的な

整理 ○ 分	10 整理運動、片付け 11 学習の振り返り・次時への予告 ※各自の学習を振り返る。 ・成果や課題、気づきを発表する。 ※本時の評価をもとに次時の学習への意欲に結びつくよう、教師が振り返りの評価をする。	※本時の学習を振り返るに当たっての留意事項を具体的に示す。 ・整理運動、用具を片付ける上での留意点 ・本時のねらいに正対した振り返り、それを受けた評価の仕方、まとめ方についての要点 ・本時の学習の成果と課題を踏まえ、次時の予告や今後の見通し
--------------	---	---

### 9 資料

本単元（本時）で使用する学習資料、学習カード（グループノート、個人評価表）等を添付する。  
保健学習では、板書例、学習資料（教科書、参考資料等）、学習カード（グループノート、個人評価表）、座席表等を添付する。  
埼玉県教育委員会、京都府総合教育センター、佐賀県教育センター、東京都東久留米市立下里小学校、東京都練馬区立田柄小学校より、一部引用

## 学習指導案事例（1）

### 第4学年体育科学習指導案

令和 年 月 日（ ）第 校時

第4学年1組 28名

指導者 ○○○○ ㊟

指導教諭 ○○○○

1 単元名 ネット型ゲーム「キャッチバレーボール」

2 単元目標

- ラリーを続けたり、ボールをつないだりして易しいゲームをすることができる。（知識及び技能）
- 規則を工夫したり、ゲームの型に応じた簡単な作戦を立てることができるようになる。（思考力・判断力・表現力）
- 運動に進んで取り組み、規則を守り仲良く運動したり、勝敗を受け入れたり、場や用具の安全に気をつけたりすることができるようになる。（主体的に学習に取り組む態度）

3 単元の評価規準及び評価方法

知識及び技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
○ソフトバレーを元にした易しいゲームの行い方を理解して運動することができる。【観察・学習カード】 ○ボールの方向に体を向けたり、ボールの落下地点やボールを操作できる位置に体を動かしたりすることができる。【観察】 ○ボールを片手や両手で自陣の味方にパスを出したり、相手コートに返球したりすることができる。【観察】	○ネット型ゲーム（キャッチバレーボール）の行い方を知る。【観察・学習カード】 ○易しいゲームを行うための規則を選んでいる。【観察・学習カード】 ○ゲームの型の特徴にあった攻め方を知るとともに簡単な作戦を立てている。【観察・学習カード】 ○自チームや相手の動きを動作や絵図などを使って、友達に伝えている。【観察・学習カード】	○ソフトバレーボールを基にした易しいゲームや練習に進んで取り組みようとしている。【観察】 ○規則を守り、友達と励まし合って練習やゲームをしようしたり、勝敗の結果を受け入れようとしようしたりする。【観察・学習カード】 ○用具の準備や片付けをしたり、運動する場の危険物を取り除いたりするなど、安全を確かめようとしている。【観察】

4 単元の特性

キャッチバレーボールは、ソフトバレーボールを簡易化したゲームである。ボールをキャッチして味方にパスをしたり、相手コートに返したりすることで、ボール操作の難しさを軽減し、ラリーを続ける楽しさを味わいやすくなっている。

ネット型のバレーボールは、攻撃と防御が入り乱れることがないため、考えた攻め方や作戦を生かしやすいゲームである。しかし、児童はボールを上にはじいて味方にパスをしたり、返しにいくように工夫をして相手コートにボールを返したりする経験が少ないため、自身のボール操作がうまくいかずに失敗し、上手くボールをつなげないことが予想される。

したがって、ボール操作のスキルを伸ばしつつ、児童の実態に即したルールの工夫などを十分に行うことで、攻め方や簡単な作戦を考えてゲームを行うことができるようになり、児童が自ら意欲的に運動を行い、豊かに関わり合いながら楽しくことができるゲームになると考えられる。

5 児童の実態

体育の授業は意欲的で、週3回の体育の授業を楽しみにしている。休み時間も、外で遊ぶ児童が多く、体を動かすことが好きな児童が多い。休み時間に、ドッジボールを行う児童は、ボールを投げることや捕ることに慣れている。また、ソフトボール投げの様子から男子も女子もボールを投げることは積極的である。一方、ボールを捕ることに恐怖心を持っている児童が数名見られる。また、力強いボールを投げる、ボール正面に入って捕る動きについては個人差が見られるので、ボール慣れの時間を設定し、ボールを捕ることになれるようにしていく。

6 ゲームの内容

◇規則

(みんなが楽しくゲームを行うことができる規則)  
 ・4対4 ・4回で返す ・相手コートに返すときのみ投げる(慣れてきたら弾く)  
 ・1分30秒でローテーションする ・点が入ったチームからサーブを始め、相手コートを半分に分けた後方に向かって下手投げで投げる ・相手コートにボールが落ちたり、相手が4回で自分たちのコートに返せなかったり、投げたボールが線から出たりしたら得点 ・ボールをキャッチしたらその場から動けない

◇規則の工夫

(技術の高まりによって規則を変更していくようにする)  
 ・サーブを手で打つ ・サーブの位置を変える ・キャッチの回数を減らす ・1試合を通して、全員が得点したらボーナス点(3点)

◇学習カードの工夫

・チームカードと個人カードの2種類を用意した。 ・チームカードには、チームのめあて、対戦結果、作戦などを書き込めるようにした。 ・個人カードには、学習感想を書くようにした。規則・友達の良い動き・作戦はうまくいったかという視点を示し振り返りやすいようにした。

◇ローテーションの工夫

(略)

7 単元計画

段階	知る	つかむ			高める			
時間	1	2	3 (本時)	4	5	6	7	8
ねらい	・学習のねらいや進め方を知り、単元の見通しを持つ。	・ゲームを通して、ボールをつなが楽しさを味わうことができる。 ・みんなが楽しめる規則の工夫について考えることができる。			・相手が受けやすいようにボールをつなぐことができる。 ・相手が捕りにくいところへ、ボールを打ち返すことができる。・ネット型ゲームに応じた作戦を選ぶことができる。			
学習活動	オリエンテーション 1 学習の進め方を知る。 ・本時のめあてを知る。 2 準備・片付けの方法 3 準備運動 4 試しのゲーム ・ゲームの行い方を知る。 ・規則の確認をする。	1 学習内容の確認 ・本時のめあてを知る。 ・対戦相手を確認する。 2 場の準備 3 準備運動(ボールを使った補助運動も行う) 【ゲームを行い規則になれる】 4 ゲーム①(7分30秒) 5 ゲーム②(7分30秒) 6 ゲーム③(7分30秒)			1 学習内容の確認 ・本時のめあてを知る。 ・対戦相手を確認する。 2 場の準備 3 準備運動(ボールを使った補助運動も行う) 【これまでの学習を基にネット型ゲームに応じた作戦を選んで取り組む】 4 ゲーム①(7分30秒) 5 ゲーム②(7分30秒) 6 ゲーム③(7分30秒)			
	5 片付け 6 整理運動 7 学習の振り返り	7 片付け 8 整理運動 9 学習の振り返り みんなが楽しめる規則の工夫やゲームの中で気づいたことを振り返る。			7 片付け 8 整理運動 9 学習の振り返り 選んだ作戦の良かったところやうまくいかなかったところについて振り返る。			
評価規準	知識及び技能		易しいゲームの行い方を理解し行動できる【観察・学習カード】		ボールを自陣の味方にパスし、相手コートに返球できる【観察】			
	思考力 判断力 表現力	ネット型ゲームの行い方を知る【観察・学習カード】			易しいゲームを行うための規則を選んでいる【観察・学習カード】		ゲームの型に合った攻め方を知り、簡単な作戦を立てている【観察・学習カード】	自チームや相手の動きを動作や絵図で伝える【観察・学習カード】
	主体的に取り組む態度	用具の準備や片付け、危険物除去など安全を高めている【観察】		規則を守り、励まし合い、勝敗を受け入れている【観察・学習カード】				ゲームや練習に進んで取り組もうとしている【観察】

「つまずきや手立て」(指導事例)

	規則の工夫による手立て	教師の指導・支援による手立て
つ ま ず き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相手コートに返せない⇒すべてキャッチしてよい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相手コートに返せない⇒ネットの近くで弾けるように3人目の動きを考えるように言葉かけをする。トスで山なりのボールを投げるように言葉かけをする。</li> <li>・子どもの動きが渋滞する⇒良い動きをしている子どもを取り上げ、全体に紹介する。</li> </ul>
手 立 て	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの動きが渋滞する⇒コートを半分に区切り、キャッチした人以外はコートのネット側で待つ。</li> <li>・攻め方に工夫が見られない⇒コートを半分に区切り、後方にあることのできる人数を制限する。(スペースをつくる)</li> <li>・サーブが届かない⇒サーブのラインをもっと前に設ける。</li> <li>・特定の子どものみだけ活躍してしまう⇒全員が得点したらボーナス点を取り入れる。</li> <li>・いつもボールに触れない子どもがいる⇒全員が触れないと相手コートに返せないこととする。</li> <li>・打ち付けることができない⇒キャッチしてから投げ入れるようにする。</li> <li>・つまずきのある子どもが少人数の場合⇒試合中に規則を選択できるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・攻め方に工夫が見られない⇒はじく人が誰になるかわからないように動きを工夫するように言葉かけをする。</li> <li>・サーブが届かない⇒手首を返すようにして投げ入れるようにと助言する。</li> <li>・ボールがキャッチできない⇒キャッチ前の構えを助言する。準備運動の際に個別に支援する。</li> </ul>

8 本時の学習

(1) 本時の目標

規則を守り、友だちと励まし合って練習やゲームをしようとしたり、勝敗の結果を受け入れようとしたりしている。

【主体的に取り組む態度(観察・学習カード)】

(2) 本時の展開 (○/○)

過程	学習内容・学習活動	教師の支援 ☆評価【評価方法】
導 入 4	1. 前時の授業の振り返り、本時のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">ルールを守り、チームで協力してゲームをしよう</div> 2. 場の準備をする。	○本時の流れを掲示することにより、学習の見通しが持てるようにする。 ○安全に留意して、班ごとに役割を与えて準備できるように指示をする。
展 開 6 2	3. 準備運動をする (ボールを操作する基本的な運動、円陣パス) 4. ゲームをする。 ・ゲームの流れ、規則の確認、対戦相手の確認	○本時で使う部位や関節を意識させながら準備運動をする。 ○ボールの捕り方や落下地点への入り方、投げ方を確認し、言葉かけをする。 ○対戦相手が分かるように掲示しておく。 ○チームごとに協力して、ゲームに取り組めるように声をかける。
8	・ゲーム① 7分30秒	☆規則を守り、友だちと励まし合って練習やゲームをしようとしたり、勝敗の結果を受け入れようとしたりしている。【主体的に取り組む態度(観察・学習カード)】
8	・ゲーム② 7分30秒	○安全に留意して片づけるように指示を出す。
8 2	・ゲーム③ 7分30秒	○運動した部位や関節をほぐす。
ま と め	5. 片づけをする。 6. 整理運動をする。 7. 振り返りをする。	○チームごとにゲームを振り返らせ、良かった点や反省点を学習カードに記入させる。 ○友だちの良かったところに目を向けて、振り返っている児童を称賛する。

学習過程(学習の流れ)、活動場所、ルール、審判、ゲームの運営、評価シート

## 第6節 実技検査・適性検査

### 1 実技検査

#### ア 意義と対策

小学校および中高の実技検査は、配点上は、専門教養の試験に加点されることが多い。得点源にできるように準備しましょう。近年は、小学校で英会話を実施する自治体が増加しています。近年の自治体の動向を分析しよう。

小学校全科では、音楽や体育などで、ピアノの弾き歌いや器械体操といった実技が課せられます。また、面接の中で簡単な英会話試験を行う自治体も増えています。中高の教科では、音楽、美術、保健体育、英語、家庭など、実技教科を中心に実技が課せられています。受験者全員に英会話試験を行う自治体もあります。つまり、直近の教員採用選考試験の募集要項を調べれば、おおよその実施内容を把握することが出来ます。実技は、配点上は専門教科の試験に加点されるので得点源にできるようにしっかりと対策しておこう。

#### イ 実技検査の主な内容

##### (ア) 小学校

ピアノ・オルガン演奏、水泳（クロール等で25m泳ぐなど）、器械運動（マット運動、鉄棒、跳び箱）、ボール運動（バスケットボール、サッカーなど）、陸上競技（ハードル走など）、縄跳び、ダンス、体づくり運動、英会話（殆どは面接内で行われる）の実施時間は5分程度の場合が殆ど。

英語の実技試験を課す自治体が増加傾向。個人面接と合わせる形で、5分程度の簡単な英会話や自己紹介、模擬授業が増えている。

(イ) 中高音楽（器楽、弾き歌い、声楽、聴音、新曲初見歌唱、視奏、即興演奏、伴奏付けなど）

(ウ) 中高美術（デッサン、水彩画が多い。粘土を使って立体表現の上さらにそれをデッサンさせるといった自治体もある）

(エ) 中高保健体育（水泳、陸上競技、器械運動、球技が課せられることが多い。中学校での武道の必修化に伴い、柔道、剣道及びダンスのいずれか1つを選択させる自治体も多い。）

(オ) 中高英語（リスニング、英会話、ディスカッションが課せられる）。英会話は面接形式での実施が殆ど。

(カ) 中高家庭（食物と被覆、和裁、洋裁からの出題が殆ど。食物では簡単な日常食の調理、被服では手縫いやミシン縫いによる幼児服や日常着などの政策が多い）

(キ) 養護教諭（応急手当、包帯の巻き方、止血方法、骨折時の処置、心肺蘇生法、保健指導、模擬授業など）

### 2 適性検査

適性検査で教師としての資質の優劣を判断することはありません。特別な準備は必要ありません。平常心であまり考えすぎずに答えましょう。

#### (ア) 内田クレペリン精神作業検査

ランダムに並んだ3～9の数字を、1行目の第1字と第2字、第2字と第3字というように次々足していき、その答えを数字の間に書き込んでいく。1区分切りで30分程度行う。

#### (イ) 矢田部ギルフォード性格検査（YG）

性格検査に応じた、合計120の簡単な質問に「はい」「いいえ」「どちらでもない」で回答していく。

#### (ウ) ミネソタ多面人格目録（MMP I）

550の質問項目に、「そうです」「ちがいます」「どちらでもない」で回答していく。

この他、MINI124、EPPS性格検査などを実施する自治体もあります。